Canon

レーザビームプリンタ

Satera

ネットワークガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

使用許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に、下記の使用条件をよくお読み下さい。ご使用になられた時点で、下記使用条件に同意してキヤノン株式会社（以下キヤノンといいます。）との間で契約が成立したものとさせていただきます。

1. 本ソフトウェアおよびその複製物に関する権利はその内容によりキヤノンまたはキヤノンのライセンサーに帰属します。
2. キヤノンは、本ソフトウェアのユーザー（以下ユーザーといいます。）に対し、本ソフトウェアに対応するキヤノン製品を利用する目的で本ソフトウェアを使用する非独占的権利を許諾します。
3. ユーザーは、本ソフトウェアの全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。
4. キヤノン、キヤノンマーケティングジャパン株式会社およびキヤノンのライセンサーは、本ソフトウェアがユーザーの特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウェアに関していかなる保証もいたしません。
5. キヤノン、キヤノンマーケティングジャパン株式会社およびキヤノンのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負いません。
6. ユーザーは、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、本ソフトウェアの全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。
   ユーザーは、本ソフトウェアを米国政府が輸出を禁止している国へ輸出または再輸出してはなりません。
   ユーザーは、本ソフトウェアを米国より取引を禁止されている個人・団体へ輸出または再輸出してはなりません。
   ユーザーは、本ソフトウェアを米国政府が輸出を禁止している国の国籍をもつ人に提供してはなりません。

以　上

キヤノン株式会社

本書の構成について

第1章 お使いになる前に

第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには

第3章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには

第4章 困ったときには

第5章 付録

ネットワーク設定項目一覧やプリンタのネットワークボードのおもな仕様、索引などを掲載しています。

● ご確認ください

- PDF形式のマニュアルを表示するには､Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。
- Macintosh 用のプリンタドライバやオンラインマニュアルは、大変お手数ですが、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。

目次

はじめに v

本書の読みかた v

マークについて v

ボタンの表記について v

画面について vi

略称について vi

規制について vii

商標について vii

第 1 章　お使いになる前に

ネットワーク環境の確認 1-2

ネットワーク環境で印刷・管理するときに必要な作業 1-3

ネットワーク環境で印刷する環境を設定する. 1-3

プリンタドライバをインストールする 1-4

プリンタのプロトコル設定をする 1-4

ネットワーク環境でプリンタを管理する 1-5

必要なシステム環境 1-6

プリンタドライバ. 1-6

Canon CAPT Print Monitor（Windowsのみ） 1-7

リモート UI 1-8

NetSpot Device Installer 1-8

第 2 章　ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには

ソフトウェアをインストールする 2-2

CD-ROM Setup からインストールする 2-3

各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする 2-17

NetSpot Device Installer による IP アドレスの設定 2-18

ARP/PING コマンドによる IP アドレスの設定 2-25

プリンタステータスウィンドウによる IP アドレスの設定 2-27

Canon CAPT Print Monitor のインストール 2-31

［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからプリンタドライバをインストールする . . . 2-36

インストールが完了すると（Windows のみ） 2-69

Windows Vista の場合 2-69

Windows XP/Server 2003 の場合. 2-70

Windows 98/Me/2000 の場合 2-71

ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する 2-72
プリンタのプロトコル設定 2-75
リモート UI によるプロトコル設定 2-76
NetSpot Device Installer によるプロトコル設定 2-86
FTP クライアントによるプロトコル設定 2-91
ソフトウェアのアンインストール 2-93
プリンタドライバのアンインストール 2-93
Canon CAPT Print Monitor のアンインストール 2-95
NetSpot Device Installer のアンインストール 2-97

第３章　ネットワーク環境でプリンタを管理するには

プリンタを管理する 3-2
リモート UI を使用してプリンタを管理する 3-3
プリンタの状況を電子メールで通知する 3-3
印刷できるユーザを制限する 3-10
SNMP プロトコルで設定／参照できるユーザを制限する 3-15
マルチキャスト探索できるユーザを制限する 3-22
アクセスできるデバイスを MAC アドレスによって制限する 3-27
SMTP サーバへのアクセス時にユーザ認証を行う 3-31
セキュリティアクセスログを取得／確認する 3-34
セキュリティアクセスログを取得する 3-34
セキュリティアクセスログを確認する 3-39
ネットワーク設定を初期化する 3-42
FTP クライアントを使用してプリンタを管理する 3-46
NetSpot Device Installer を使用してプリンタを管理する 3-49
設定できるデバイスの種類 3-49
NetSpot Device Installer をインストールする 3-50
NetSpot Device Installer を起動する 3-55
コンピュータにインストールした NetSpot Device Installer を起動する場合 . 3-55
付属の CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動する場合 3-55
使用方法 3-57

第４章　困ったときには

インストールのトラブル（Windows のみ） 4-2
ローカルインストール時のトラブル 4-3
テストページを印刷する 4-4
アンインストールできなかったときは 4-5
データがプリンタへ送られないときには 4-8
その他のトラブル 4-12
プリンタのネットワークボードの機能を確認したいときには 4-18

第 5 章　付録

ネットワーク設定項目一覧 5-2

ネットワーク設定に利用できるソフトウェア 5-7

ネットワーク設定の初期化 5-8

LBP5610 の場合 5-9

LBP5300 の場合 5-13

プリンタのネットワークボードを設定する 5-18

LBP5610 の場合 5-18

LBP5300 の場合 5-21

ポートを追加するときの設定について（Windows のみ） 5-25

ポートを変更する（Windows のみ） 5-27

標準 TCP/IP ポートの場合 5-27

Canon CAPT Print Monitor の場合 5-32

ユニキャスト通信モードを使用する 5-36

ユニキャスト通信モードについて 5-36

プリンタの設定をユニキャスト通信モードにする 5-36

ファームウェアを更新する 5-39

おもな仕様 5-43

ハードウェア仕様 5-43

ソフトウェア仕様 5-43

索引 5-44

ソフトウェアのバージョンアップについて 5-46

情報の入手方法 5-46

ソフトウェアの入手方法 5-46

はじめに

このたびはキヤノン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の参考となる説明などに、下記のマークを付けています。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

ボタンの表記について

本書では、ボタン名称を以下のように表しています。

- コンピュータ画面上のボタン：[ボタン名称]

例：[OK]
　　[設定]

画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。

操作時にクリックするボタンの場所は、◯（丸）で囲んでいます。

また、操作を行うボタンが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせて選択してください。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft Windows 98 日本語版： Windows 98
Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版： Windows Me
Microsoft Windows 2000 日本語版： Windows 2000
Microsoft Windows XP 日本語版： Windows XP
Microsoft Windows Server 2003 日本語版： Windows Server 2003
Microsoft Windows Vista operating system 日本語版： Windows Vista
Microsoft Windows operating system： Windows

規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Apple、Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

IBM は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

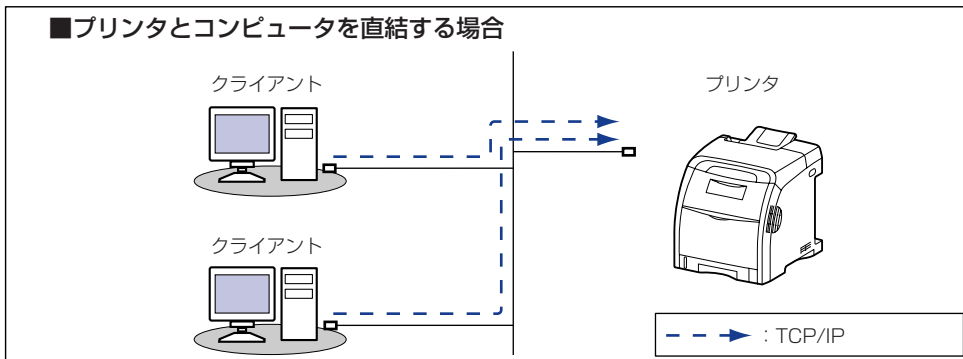
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

お使いになる前に

この章では、ネットワーク環境で印刷、管理するときに必要な作業の概要とソフトウェアのシステム環境について説明しています。

ネットワーク環境の確認 1-2
ネットワーク環境で印刷・管理するときに必要な作業 1-3
ネットワーク環境で印刷する環境を設定する 1-3
ネットワーク環境でプリンタを管理する 1-5
必要なシステム環境 1-6
プリンタドライバ 1-6
Canon CAPT Print Monitor（Windows のみ）. 1-7
リモート UI 1-8
NetSpot Device Installer 1-8

ネットワーク環境の確認

次の図のようなネットワーク環境でお使いになることができます。TCP/IP プロトコルに対応しています。

* プリントサーバを経由して接続する場合は、プリンタに直接接続されていない他のコンピュータからも印刷できます。
プリントサーバ環境を使用する場合は、次の設定を行う必要があります。

1. プリントサーバへプリンタドライバをインストールする ➞P.2-2
2. プリントサーバの設定 ➞ ユーザーズガイド
3. クライアントへのインストール ➞ ユーザーズガイド

ネットワーク環境で印刷・管理するときに必要な作業

ネットワーク環境で印刷する環境を設定する

ネットワーク環境で印刷するために必要な作業は次のとおりです。

■ プリンタドライバをインストールする

※ Macintoshをお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。
※ プリンタドライバのインストール方法は、「自動セットアップ」と「手動セットアップ」の 2 種類あります。「自動セットアップ」は、IP アドレスの設定やポートの作成、プリンタドライバのインストールを一度に行うことができ、簡単にネットワーク環境で印刷する環境を設定することができます。

＜自動セットアップ＞

CD-ROM Setup からインストールする（→P.2-3）
※ IP アドレスの設定、ポートの作成、プリンタドライバのインストールを一度に行うことができます。

＜手動セットアップ＞

IP アドレスの設定

- NetSpot Device Installer による IP アドレスの設定（→P.2-18）
- ARP/PING コマンドによる IP アドレスの設定（→P.2-25）
  ※ Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、ARP/PING コマンドで IP アドレスの設定を行います。
- プリンタステータスウィンドウによる IP アドレスの設定（→P.2-27）
  ※ すでに USB 接続でプリンタドライバがインストールされているときは、プリンタステータスウィンドウから設定を行うことができます。

▼

ポート（Canon CAPT Port）の作成

Print Monitor Installer による Canon CAPT Print Monitor のインストール（→P.2-31）

●標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）について
＜Windows Vista の場合＞
「自動セットアップ」を行って自動で作成された標準 TCP/IP ポートを使用することができます。
手動で作成した標準 TCP/IP ポートは使用できませんので、「自動セットアップ」を行うか、Canon CAPT Print Monitor のインストールを行って、Canon CAPT Port を使用してください。
＜Windows 2000/XP/Server 2003 の場合＞
ポートを標準 TCP/IP ポートに設定することもできます。その場合は、Canon CAPT Print Monitor のインストールを行う必要はありません。

▼

プリンタドライバのインストール

［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからのプリンタドライバのインストール（→P.2-36）

▼

■ プリンタのプロトコル設定をする

※ プロトコル設定は、必要に応じて行います。
プロトコル設定の方法は 3 種類あり、ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。

プロトコル設定

- リモート UI によるプロトコル設定（→P.2-76）
- NetSpot Device Installer によるプロトコル設定（→P.2-86）
- FTP クライアントによるプロトコル設定（→P.2-91）

プリンタドライバをインストールする

プリンタドライバは、アプリケーションソフトから印刷するときに必要なソフトウェアです。プリンタドライバのインストール方法は次の 2 種類あります。インストール方法によって、ネットワーク環境で印刷するために必要な IP アドレスの設定やポートの作成方法が異なります。

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 2 章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。

■ CD-ROM Setup からインストールする（→P.2-3）

付属の CD-ROM（CD-ROM Setup）からプリンタドライバをインストールすると、IP アドレスの設定、ポートの作成を一度に行うことができ、簡単にネットワーク環境で印刷する環境を設定することができます。

■ 各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする（→P.2-17）

付属の CD-ROM に収められているソフトウェア（「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」）や ARP/PING コマンドなどを使って IP アドレスの設定やポート（Canon CAPT Port）を作成し、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからプリンタドライバをインストールします。

プリンタのプロトコル設定をする

プリンタドライバのインストールが終わったら、必要に応じてプリンタのプロトコル設定を行ってください。プリンタのプロトコル設定は、次のいずれかのソフトウェアを使用してお使いのコンピュータから設定できます。

■ リモート UI によるプロトコル設定（→P.2-76）

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プロトコル設定を行います。

■ NetSpot Device Installer によるプロトコル設定（→P.2-86）

付属の CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動し、基本的なプロトコル設定を行います。DNS サーバや SMTP サーバの設定をする場合は、リモート UI、FTP クライアントを使用してください。

■ FTP クライアントによるプロトコル設定（→P.2-91）

コマンドプロンプト（Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト、Macintosh はターミナル）を使用して、プリンタのネットワークボードの FTP サーバにアクセスし、プロトコル設定を行います。

ネットワーク環境でプリンタを管理する

次のソフトウェアを使用して、プリンタの状況の確認や各種設定など、ネットワーク環境でプリンタの管理を行うことができます。ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。「ネットワーク設定項目一覧」（→P.5-2）を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフトウェアをご利用ください。

■ リモートUI（→P.3-3）

リモート UI は、お手持ちの Web ブラウザを使ってプリンタの管理を行うためのソフトウェアです。Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プリンタの状況やジョブ履歴の確認、ネットワークやセキュリティに関する設定などができます。

■ NetSpot Device Installer（→P.3-49）

NetSpot Device Installer は、付属の CD-ROM に収められているソフトウェアです。NetSpot Device Installer はインストールが不要なソフトウェアで、CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動し、プロトコル設定やデバイス情報の設定ができます。

■ FTP クライアント（→P.3-46）

FTP クライアントは、コマンドプロンプト（Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト、Macintosh はターミナル）を使用して、プリンタのネットワークボードの FTP サーバにアクセスし、デバイスに関するさまざまな情報の設定、ネットワークやセキュリティに関する設定ができます。

必要なシステム環境

プリンタドライバ

プリンタドライバを利用するには、次のシステム環境が必要です。

■ OS ソフトウェア環境

- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows Me 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版 *
- Microsoft Windows Server 2003 日本語版 *
- Microsoft Windows Vista 日本語版 *
- Mac OS X 10.3.9 以降

* 32 ビットプロセッサバージョンのみ

重要　動作環境や推奨環境については、Windowsの場合は「ユーザーズガイド」を、Macintoshの場合は「オンラインマニュアル」を参照してください。

■ インタフェース環境

- コネクタ：10BASE-T または 100BASE-TX
- プロトコル：TCP/IP

メモ

- サウンドをお使いになる場合は、PC 音源（および PCM 音源のドライバ）が組み込まれている必要があります。PC スピーカードライバ（speaker.drv）はお使いにならないでください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いで、ポートを標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）に設定する場合のプリントアプリケーションは Raw になります。LPR には対応していません。

Canon CAPT Print Monitor（Windows のみ）

Canon CAPT Print Monitor を利用するには、次のシステム環境が必要です。

■ OS ソフトウェア環境

- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows Me 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版 *
- Microsoft Windows Server 2003 日本語版 *
- Microsoft Windows Vista 日本語版 *

* 32 ビットプロセッサバージョンのみ

・動作環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/ Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium II 300MHz 以上	Pentium II 300MHz 以上	Windows Vista の最低システム要件に準拠
メモリ（RAM）*	64MB 以上	128MB 以上	
ハードディスク	20MB 以上	20MB 以上	20MB 以上

（IBM-PC 互換機）

* お使いのコンピュータのシステム構成や使用するアプリケーションソフトにより実際に使用できるメモリ容量が異なるため、上記の環境はどんな場合でも印字を保証するものではありません。

・推奨環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/ Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium III 600MHz 以上	Pentium III 600MHz 以上	Windows Vista の推奨システム要件に準拠
メモリ（RAM）	128MB 以上	256MB 以上	

■ プロトコル

- TCP/IP

リモートUI

リモートUIを利用するには、次のシステム環境が必要です。

■ Webブラウザ

- Netscape Navigator 4.7以降
- Internet Explorer 4.01SP1以降

■ OS

- 上記のWebブラウザが動作するOS

■ ディスプレイ

- 解像度：800 × 600ピクセル以上
- 表示色：256色以上

メモ　Webサーバなど、上記以外のソフトウェアは必要ありません。（Webサーバはプリンタに内蔵されています。）

NetSpot Device Installer

NetSpot Device Installerを利用するには、次のシステム環境が必要です。

■ OSソフトウェア環境

- Microsoft Windows 98日本語版＋Service Pack 1以降
- Microsoft Windows 98 Second Edition日本語版
- Microsoft Windows Me日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server/Professional日本語版
- Microsoft Windows XP Professional/Home Edition日本語版
- Microsoft Windows Server 2003日本語版
- Microsoft Windows Vista日本語版
- Mac OS X 10.3.9以降

■ コンピュータ

- 上記OSが動作するコンピュータ

■ ハードディスク

- 20MB（Macintoshは10MB）以上の空き領域（本ソフトウェアをコンピュータにインストールして使用する場合）

■ プロトコル

- TCP/IP

■ プロトコルスタック

- Windowsに付属のTCP/IPプロトコル
- Mac OS Xに付属のTCP/IPプロトコル

ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには

2
CHAPTER

この章では、ネットワーク環境で印刷するための設定方法について説明しています。

ソフトウェアをインストールする 2-2
CD-ROM Setup からインストールする 2-3
各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする 2-17
インストールが完了すると（Windows のみ） 2-69
Windows Vista の場合 2-69
Windows XP/Server 2003 の場合 2-70
Windows 98/Me/2000 の場合 2-71
ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する 2-72
プリンタのプロトコル設定 2-75
リモート UI によるプロトコル設定 2-76
NetSpot Device Installer によるプロトコル設定 2-86
FTP クライアントによるプロトコル設定 2-91
ソフトウェアのアンインストール 2-93
プリンタドライバのアンインストール 2-93
Canon CAPT Print Monitor のアンインストール 2-95
NetSpot Device Installer のアンインストール 2-97

ソフトウェアをインストールする

お使いのコンピュータにプリンタドライバをインストールします。プリンタドライバのインストール方法は次の 2 種類あります。インストール方法によって、ネットワーク環境で印刷するために必要な IP アドレスの設定やポートの作成方法が異なります。

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 2 章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。

■ CD-ROM Setup からインストールする（→P.2-3）

付属の CD-ROM（CD-ROM Setup）からプリンタドライバをインストールすると、IP アドレスの設定、ポートの作成を一度に行うことができ、簡単にネットワーク環境で印刷する環境を設定することができます。

■ 各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする（→P.2-17）

付属の CD-ROM に収められているソフトウェア（「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」）や ARP/PING コマンドなどを使って IP アドレスの設定やポート（Canon CAPT Port）を作成し、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからプリンタドライバをインストールします。

重要　プリンタドライバはプリンタを使用して印刷するために必要です。必ずインストールしてください。

メモ　プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続するときや、コンピュータでプリンタの共有機能を使用して、ネットワーク環境で接続するときのソフトウェアのインストール方法は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

CD-ROM Setup からインストールする

付属の CD-ROM（CD-ROM Setup）からプリンタドライバをインストールする方法を説明します。付属の CD-ROM からプリンタドライバをインストールすると、IP アドレスの設定、ポートの作成を一度に行うことができ、簡単にネットワーク環境で印刷する環境を設定することができます。

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 2 章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。

重要 ハードディスクの空き容量が不足している場合は、インストールの途中でメッセージが表示されます。インストールを中止し、ディスクの空き容量を増やしたあとインストールをやりなおしてください。

メモ
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS はWindows XP Professional の画面例で手順を説明します。
- Windows XP SP2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、IP アドレスが設定されていないプリンタを検出するときは、インストール手順の途中でファイアウォールのブロックを解除してプリンタを検出します。ブロックを解除しない場合は、「各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする」（➞P.2-17）を参照して、あらかじめプリンタに IP アドレスを設定してください。

---

1 コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていることを確認します。

2 プリンタの電源が入っていることを確認します。

3 プリンタの LNK ランプ（緑）が点灯していることを確認します。

10BASE-T の場合は、LNK ランプが点灯していれば正常です。
100BASE-TX の場合は、LNK ランプと 100 ランプが点灯していれば正常です。

正常に動作していない場合はプリンタの電源を切り、LAN ケーブルの接続やハブの動作を確認してください。確認したあと、電源を入れても正常に動作しない場合は、「第 4 章 困ったときには」を参照してください。

4 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

メモ Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaをお使いの場合、起動した際に、必ずAdministratorsのメンバとしてログオンしてください。

5 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

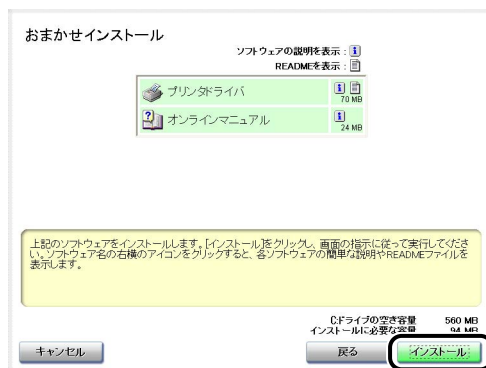
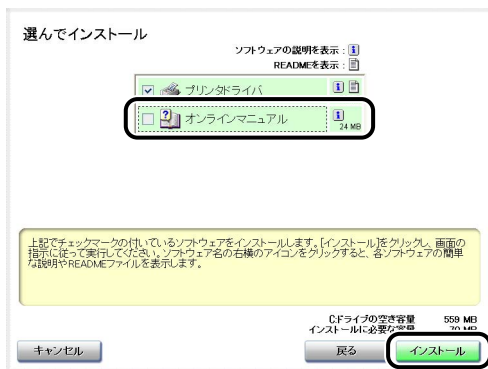
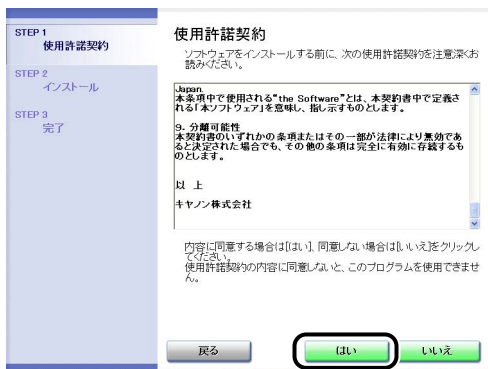
すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度セットします。

メモ

- Windows Vista をお使いの場合、［自動再生］ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - ・Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

6 ［おまかせインストール］または［選んでインストール］をクリックします。

［おまかせインストール］は、プリンタドライバの他に取扱説明書も同時にインストールできます。取扱説明書をインストールしない場合は、［選んでインストール］を選択します。

7 ［インストール］をクリックします。

手順６で［選んでインストール］を選択した場合は、［オンラインマニュアル］のチェックマークを消してから［インストール］をクリックします。

8 内容を確認して、［はい］をクリックします。

9 ［Readme ファイルの表示］をクリックして、Readme ファイルの内容を確認し、閉じます。

10 ［次へ］をクリックします。

11 ［ネットワーク上のプリンタを探索してインストール］を選択したあと、［次へ］をクリックします。

ネットワーク上の TCP/IP ポートを探索して、プリンタを自動的に検出します。

Windows XP SP2などのWindowsファイアウォール機能を持っている OSをお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、次の画面が表示されます。

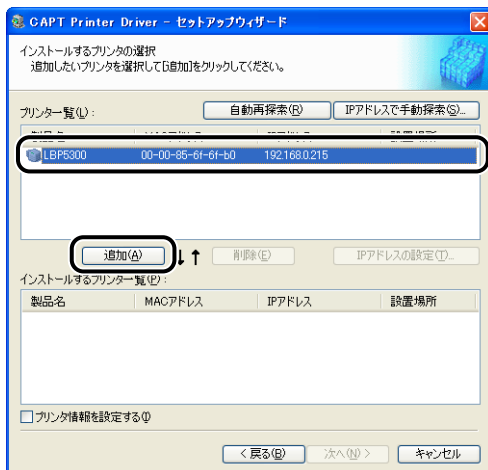
すでにプリンタの IP アドレスが設定されている場合は、［いいえ］をクリックします。
ブロックを解除して、IP アドレスが設定されていないプリンタを検出する場合は、［はい］をクリックします。

12 ［プリンター覧］の［製品名］に表示される内容によって、操作が異なります。

- ［製品名］にプリンタの名称が表示されている場合（→P.2-7）
- ［製品名］に［不明なデバイス］と表示されている場合（→P.2-8）

メモ　［プリンター覧］にインストールするプリンタが表示されない場合は、以下の操作を行ってください。
・コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていて、プリンタの電源が入っていることを確認します。
・［自動再探索］をクリックします。再度ネットワーク上のプリンタを探索します。
・［IP アドレスで手動探索］をクリックします。表示された［IP アドレスで手動探索］ダイアログボックスで、インストールするプリンタの IP アドレスを入力して［OK］をクリックすると、入力した IP アドレスのプリンタを探索します（IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します）。

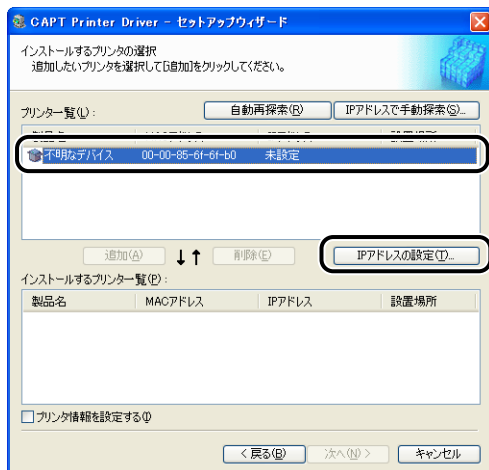
● ［製品名］にプリンタの名称が表示されている場合

❑ インストールするプリンタを選択し、［追加］をクリックします。

メモ　お使いの環境によっては、［プリンター覧］の［IP アドレス］に「192.168.0.215」（プリンタの初期設定値）と表示されます。IP アドレスを変更する場合はインストールが終わったあと、「プリンタのプロトコル設定」（→P.2-75）を参照して IP アドレスを変更してください。
インストールしたあとに IP アドレスを変更した場合は、「ポートを変更する（Windows のみ）」（→P.5-27）を参照してポートを設定しなおしてください。

❑ 手順 13 に進みます。

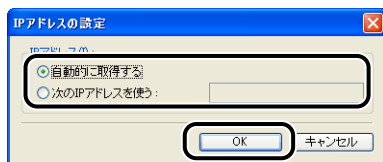
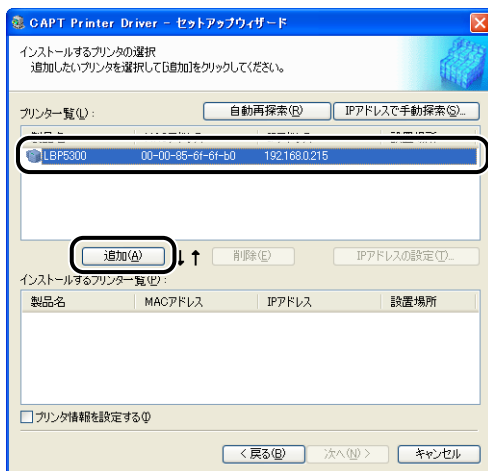
2

● [製品名] に [不明なデバイス] と表示されている場合

❑ [不明なデバイス] と表示されているプリンタを選択し、[IP アドレスの設定] をクリックします。

メモ

[不明なデバイス] が複数表示されている場合は、インストールするプリンタ以外のデバイスの電源をいったん切るか、ネットワークから切り離してから、[自動再探索] をクリックします。プリンタの設定が完了したら、既存のデバイスを元の状態に戻してください。

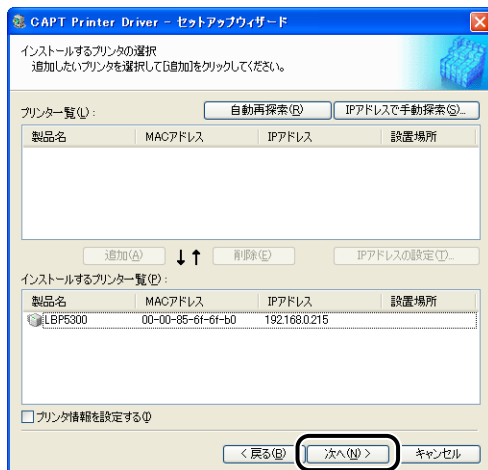
❑ [IP アドレスの設定] ダイアログボックスでプリンタの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

[自動的に取得する]：DHCP を使用して IP アドレスを取得します（DHCP サーバが起動されている必要があります）。DHCP サーバの設定については、ネットワーク管理者へお問い合わせください。
[次の IP アドレスを使う]：直接 IP アドレスを指定します（IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します）。

❑ インストールするプリンタを選択し、[追加] をクリックします。

❑ 手順 13 に進みます。

13 **[インストールするプリンター覧] に本プリンタが追加されていることを確認します。**

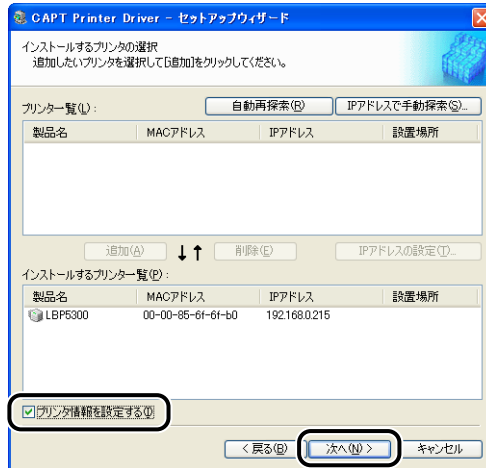
メモ　この手順では、プリンタの共有設定などのプリンタ情報の設定を行います。これらの設定は、インストール後に [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダで設定することもできます。

● **プリンタの共有設定などプリンタ情報の設定を行わない場合**

❑ [次へ] をクリックします。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合は、標準TCP/IPポート(Standard TCP/IP Port)で作成され、Windows 98/Me の場合は、Canon CAPT Port で作成されます。

❏ 手順 14 に進みます。

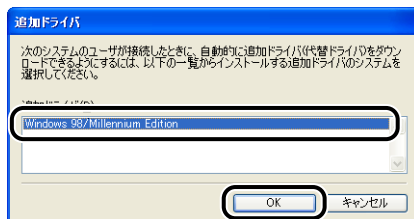
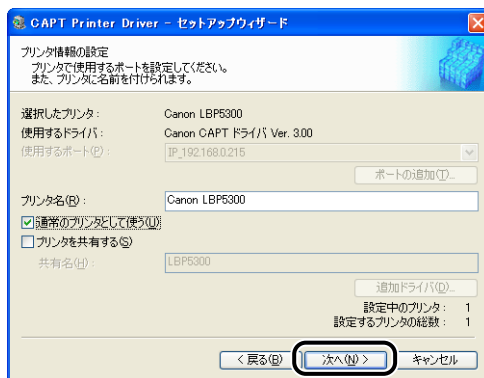
● **プリンタの共有設定などプリンタ情報の設定を行う場合**

❏ [プリンタ情報を設定する] にチェックマークを付けて、[次へ] をクリックします。

❏ プリンタ情報を設定します。

設定する項目

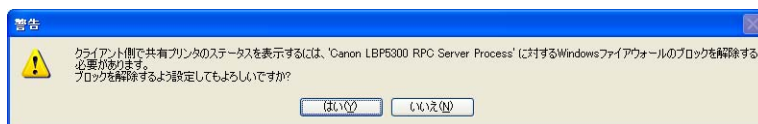
[プリンタ名]:	プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力します。
[通常のプリンタとして使う]:	通常使うプリンタとして使う場合、[通常のプリンタとして使う] にチェックマークを付けます。

［プリンタを共有する］：　インストール中のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合、［プリンタを共有する］にチェックマークを付けます。必要に応じて、［共有名］を変更します。

❑ Windows Vista 以外の OS で、［プリンタを共有する］にチェックマークを付けた場合、ネットワーク上に OS が Windows 98/Me のコンピュータがあるときは、［追加ドライバ］をクリックして、［Windows 98/Millennium Edition］を選択し、［OK］をクリックします。

❑ ［次へ］をクリックします。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合は、標準TCP/IPポート（Standard TCP/IP Port）が作成され、Windows 98/Me の場合は、Canon CAPT Port が作成されます。

❑ 手順 14 に進みます。

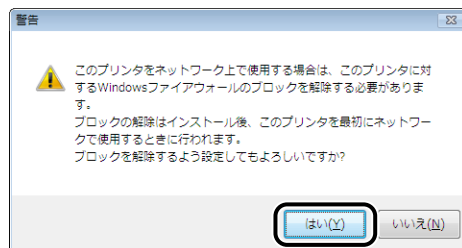
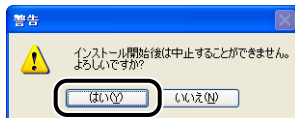
14 ［開始］をクリックします。

Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、次の画面が表示されます。

プリンタの共有機能を使用する場合：［はい］をクリックします。インストールが完了したあと、「ユーザーズガイド」を参照してプリンタの共有機能の設定を行ってください。
プリンタの共有機能を使用しない場合：［いいえ］をクリックします。

メモ

- インストール後でも、付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更することができます。詳しくは、「ユーザーズガイド」を参照してください。
- ポート名は自動で設定されます。

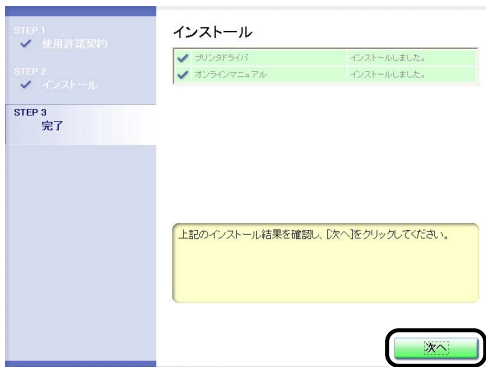
15 Windows Vista を使用している場合は、以下の画面が表示されますので、［はい］をクリックします。

［いいえ］は、プリンタとインストール中のコンピュータを LAN ケーブルで接続して使用することがない場合にのみ選択してください。

16 [はい] をクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

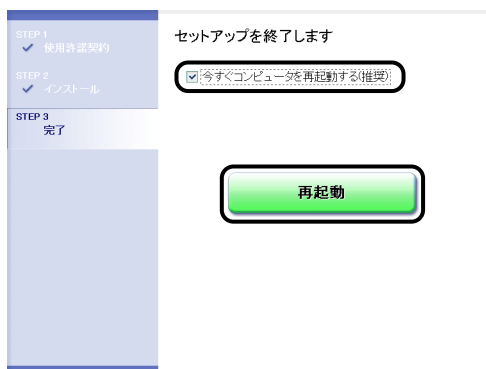
手順 6 で[おまかせインストール] を選択した場合は、取扱説明書がインストールされます。

メモ

- お使いの環境によっては、 インストールに時間がかかることがあります。
- Windows 2000 をお使いの場合、[デジタル署名が見つかりませんでした] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。
- Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、[ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。
- Windows Vista をお使いの場合、[Windows セキュリティ] ダイアログボックスが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

17 インストール結果を確認して、[次へ] をクリックします。

メモ

正常にインストールされなかった場合は、「インストールのトラブル（Windows のみ）」(→P.4-2) を参照してください。

18 ［今すぐコンピュータを再起動する］にチェックマークを付けたあと、［再起動］をクリックします。

Windows が再起動します。

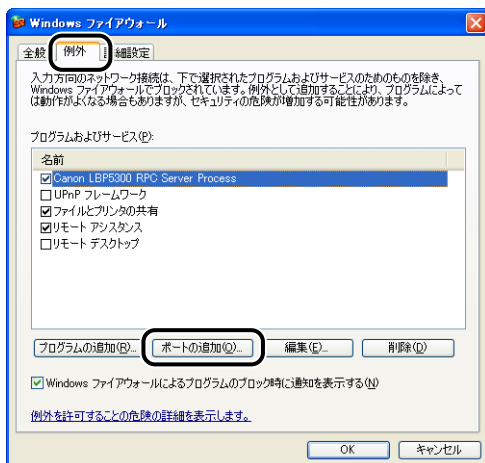
プリンタドライバのインストールが完了し、これで印刷が行えるようになりました。「インストールが完了すると（Windows のみ）」（→P.2-69）を参照して、正しくインストールされているかを確認してください。DNS や WINS などの詳細なネットワーク設定については、「プリンタのプロトコル設定」（→P.2-75）を参照してください。

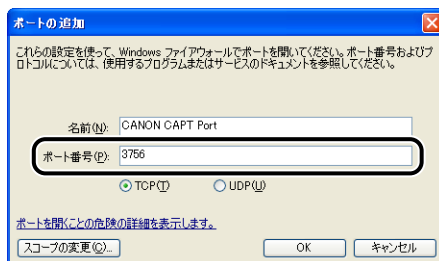
19 Windows XP SP2 以降または Windows Server 2003 SP1 以降の場合は、以降の手順を参照して、Windows ファイアウォール機能でポートを開くように設定することをおすすめします。

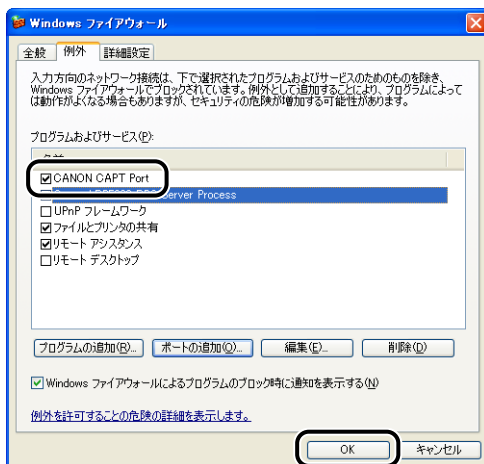
設定しなくても印刷はできますが、プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかることがあります。

20 ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスを表示します。

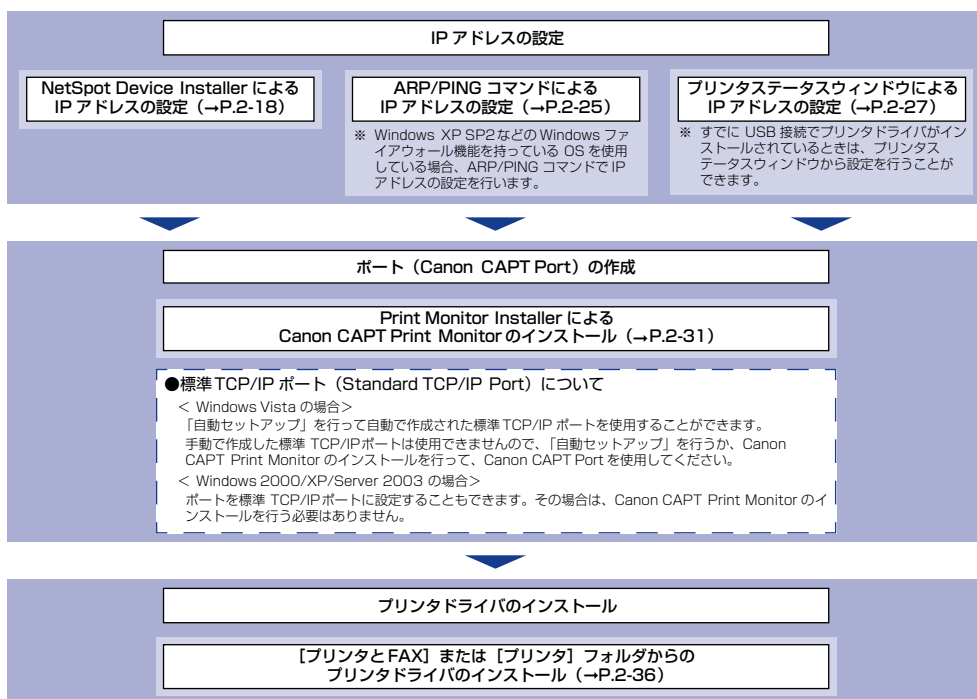
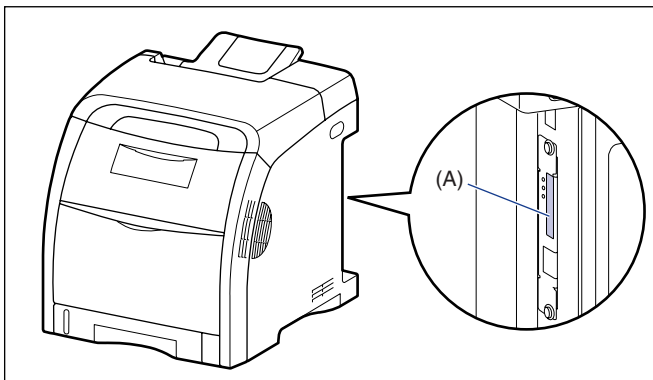
- Windows Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］➞［Windows ファイアウォール］を選択します。
- Windows XP の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークとインターネット接続］➞［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。

21 ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスの［例外］ページで、［ポートの追加］をクリックします。

22 ［名前］に「CANON CAPT Port」と入力します。

23 ［ポート番号］に「3756」と入力します。

24 ［UDP］を選択して、［OK］をクリックします。

25 ［プログラムおよびサービス］に「CANON CAPT Port」が追加されていることを確認して、［OK］をクリックします。

各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする

各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする方法を説明します。次の図のように［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからプリンタドライバをインストールする前に、IP アドレスの設定やポート（Canon CAPT Port）を作成して、プリンタとお使いのコンピュータが通信できる環境を設定する必要があります。図に示した手順にしたがって、ネットワーク環境の設定をしてからプリンタドライバをインストールしてください。

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 2 章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。

メモ　ARP/PING コマンドを使用して IP アドレスの設定をする場合は、MAC アドレスが必要です。MAC アドレスは、LAN コネクタの上（(A) の部分）に記載されています。

* プリンタは、LBP5300 を例にしています。

NetSpot Device Installer による IP アドレスの設定

Windows XP SP2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合は、次の点に気を付けてください。

- IPアドレスはARP/PINGコマンドを使用して設定することをおすすめします(➞P.2-25)。
- NetSpot Device Installer を使用して IP アドレスを設定する場合は、あらかじめ Windows ファイアウォールに「NetSpot Device Installer」を登録する必要があります。次のどちらかの操作を行ってください。
  - ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスの［例外］ページに「NetSpotDevice Installer」を登録する（➞ NetSpot Device Installer の Readme）
  - NetSpot Device Installer をインストールする（インストールの途中で登録することができます）(➞P.3-50)

  NetSpot Device Installerの Readme は、付属の CD-ROM の［NetSpot_Device_Installer］-［Windows］フォルダに収められている［Readme_Japanese.html］です。

メモ

- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。
- NetSpot Device Installer の画面例は、実際の画面と異なる場合があります。
- ここでは、NetSpot Device Installerをインストールせずに使用する手順で説明します。NetSpot Device Installer をインストールする方法については、「NetSpot Device Installerを使用してプリンタを管理する」(➞P.3-49）を参照してください。

1 コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていることを確認します。

2 プリンタの電源が入っていることを確認します。

3 プリンタのLNK ランプ（緑）が点灯していることを確認します。

10BASE-T の場合は、LNK ランプが点灯していれば正常です。
100BASE-TX の場合は、LNK ランプと 100 ランプが点灯していれば正常です。

正常に動作していない場合はプリンタの電源を切り、LAN ケーブルの接続やハブの動作を確認してください。確認したあと、電源を入れても正常に動作しない場合は、「第 4 章 困ったときには」を参照してください。

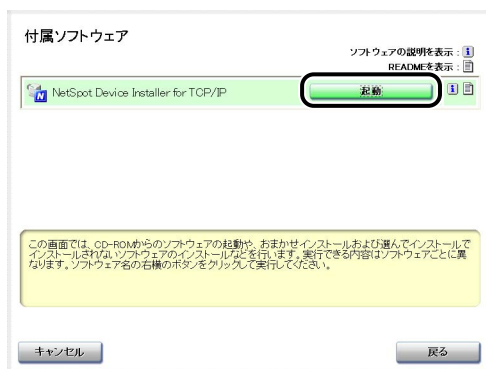
4 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度セットします。

メモ

- Windows Vista をお使いの場合、［自動再生］ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - ・Windows Vistaの場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

5 ［付属ソフトウェア］をクリックします。

6 ［NetSpot Device Installer for TCP/IP］の［起動］をクリックします。

［使用許諾契約］ダイアログボックスが表示された場合は、内容を確認して［はい］をクリックします。

7 IP アドレスを設定します。

お使いの環境によって、NetSpot Device Installer の表示が異なります。
デバイスリストに表示された内容に応じて、以下の手順を実行してください。

- ［状態］が［未設定］となっていて、［デバイス名］がプリンタの MAC アドレスとなっているデバイスが、デバイスリストに表示されている場合（➞P.2-21）
- ［IP アドレス］が工場出荷時の IP アドレスとなっているデバイスが、デバイスリストに表示されている場合（➞P.2-23）
- 上記のどちらにもあてはまらない場合（➞P.2-25）

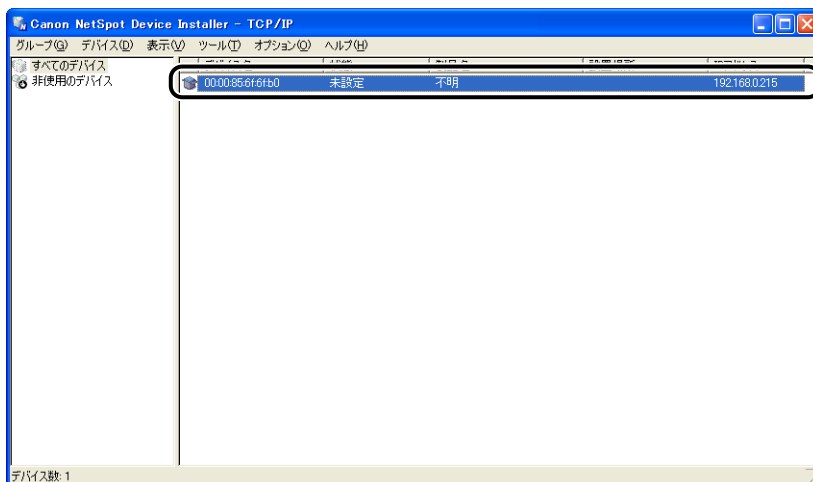
NetSpot Device Installer を使用して IP アドレスを設定する場合は、あらかじめ Windows ファイアウォールに「NetSpot Device Installer」を登録する必要があります。以下のどちらかの操作を行ってください。

・一度NetSpot Device Installerを終了して、[Windows ファイアウォール]ダイアログボックスの[例外]ページに「NetSpot Device Installer」を登録する(→NetSpot Device InstallerのReadme)
・NetSpot Device Installerをインストールする(インストールの途中で登録することができます)(→P.3-50)

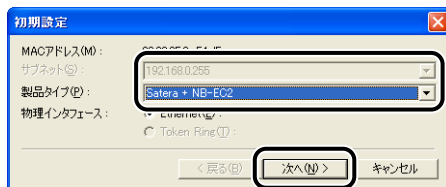
NetSpot Device InstallerのReadmeは、付属のCD-ROMの[NetSpot_Device_Installer] - [Windows]フォルダに収められている[Readme_Japanese.html]です。

メモ　目的のプリンタが探索されない場合は、[表示]メニューから[デバイスの探索]を選択して、再度プリンタを探索してください。

● **[状態]が[未設定]となっていて、[デバイス名]がプリンタのMACアドレスとなっているデバイスが、デバイスリストに表示されている場合**

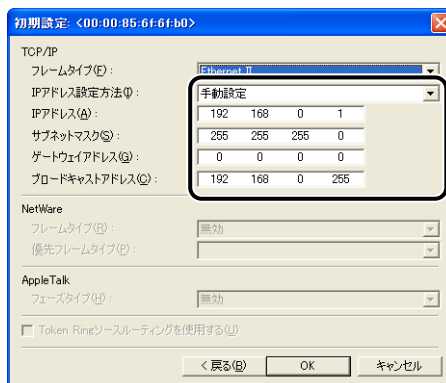
❑ 上記デバイスを選択します。

❑ [デバイス]メニューから[初期設定]を選択します。

メモ　選択したデバイスを右クリックして、ポップアップメニューから［初期設定］を選択しても同じ操作になります。

❑ ［初期設定］ダイアログボックスで以下の項目を設定したあと、［次へ］をクリックします。

設定する項目

［サブネット］：　NetSpot Device Installer を実行しているコンピュータが複数のネットワークに接続されている場合（複数のネットワークインタフェースボードが装着されている場合）は、設定するデバイスが属しているサブネットを選択します。

［製品タイプ］：　［Satera+NB-EC2］を選択します。

❑ IP アドレスを設定します。

設定する項目

［IP アドレス設定方法］：　IP アドレスの設定方法を選択します。

［手動設定］：　直接 IP アドレスを指定します。［IP アドレス］に入力した IP アドレスが、プリンタに設定されます。

［DHCP］：　DHCP を使用して IP アドレスを取得します。（DHCP サーバが起動されている必要があります。）

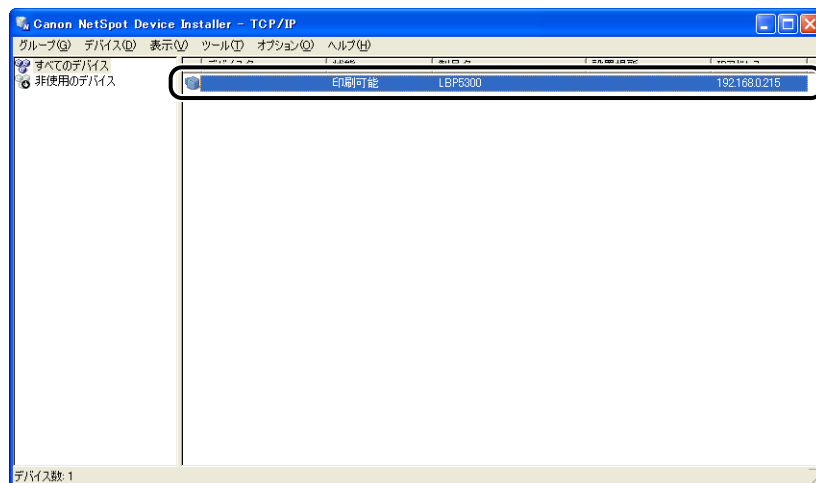
［IP アドレス］：　プリンタの IP アドレスを入力します。

必要に応じて設定する項目

［サブネットマスク］：	TCP/IP ネットワークで使用しているサブネットマスクを入力します。
［ゲートウェイアドレス］：	TCP/IP ネットワークで使用しているゲートウェイアドレスを入力します。
［ブロードキャストアドレス］：	TCP/IP ネットワークで使用しているブロードキャストアドレスを入力します。

❏ 手順８に進みます。

● ［IP アドレス］が工場出荷時の IP アドレスとなっているデバイスが、デバイスリストに表示されている場合

❏ 上記デバイスを選択します。

❏ ［デバイス］メニューから［プロトコル設定］を選択します。

❏ IP アドレスを設定します。

設定する項目

[IP アドレス設定方法]：　IP アドレスの設定方法を選択します。

[手動設定]：　直接 IP アドレスを指定します。[IP アドレス] に入力した IP アドレスが、プリンタに設定されます。

[自動検出]：　RARP、BOOTP、DHCP を使用して IP アドレスを取得します。

[RARP]：　RARP を使用して IP アドレスを取得します。（RARP デーモンが起動されている必要があります。）

[BOOTP]：　BOOTP を使用して IP アドレスを取得します。（BOOTP デーモンが起動されている必要があります。）

[DHCP]：　DHCP を使用して IP アドレスを取得します。（DHCP サーバが起動されている必要があります。）

[IP アドレス]：　プリンタの IP アドレスを入力します。

必要に応じて設定する項目

[サブネットマスク]：　TCP/IP ネットワークで使用しているサブネットマスクを入力します。

[ゲートウェイアドレス]：　TCP/IP ネットワークで使用しているゲートウェイアドレスを入力します。

メモ

- [RARP] を選択したときは、[IP アドレス] は入力できません。
- [BOOTP] または [DHCP] を選択したときは、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] は入力できません。
- RARP、BOOTP、DHCP を使用できないときは、[手動設定] に設定してください。

❑ 手順８に進みます。

● **上記のどちらにもあてはまらない場合**

❑ ネットワークケーブルが正しく接続されていて、プリンタの電源が入っているにもかかわらず、NetSpot Device Installer の表示が上記のどちらにもあてはまらない場合は、プリンタの IP アドレスの工場出荷値と同じ IP アドレスを持つデバイスがネットワーク上に存在している可能性があります。この場合は、次の操作を行ってください。

1. 同じ IP アドレスを持つデバイスの電源をいったん切るか、ネットワークから切り離す
この操作が不可能な場合は、ARP/PING コマンドを使用して設定を行ってください（➞P.2-25）。
2. 手順 1（➞P.2-19）から操作をやり直す
3. 設定が完了したら、既存のデバイスを元の状態に戻す

8 **設定が終了したら、［OK］をクリックします。**

9 **「デバイスをリセットしました。」と表示されたら、［OK］をクリックします。**

正常にリセット処理を行うため、［OK］をクリックしたあと、約 20 秒間はそのままお待ちください。
リセットが完了すると、設定が有効になります。

ポート（Canon CAPT Port）を作成する場合は、次に Canon CAPT Print Monitor のインストールを行ってください（➞P.2-31）。
Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は、ポートを標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）に設定することもできます。ポートを標準 TCP/IP ポートに設定する場合は、次にプリンタドライバのインストールを行ってください（➞P.2-36）。

ARP/PING コマンドによる IP アドレスの設定

1 **コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていることを確認します。**

2 **プリンタの電源が入っていることを確認します。**

3 **プリンタの LNK ランプ（緑）が点灯していることを確認します。**

10BASE-T の場合は、LNK ランプが点灯していれば正常です。
100BASE-TX の場合は、LNK ランプと 100 ランプが点灯していれば正常です。

正常に動作していない場合はプリンタの電源を切り、LAN ケーブルの接続やハブの動作を確認してください。確認したあと、電源を入れても正常に動作しない場合は、「第 4 章 困ったときには」を参照してください。

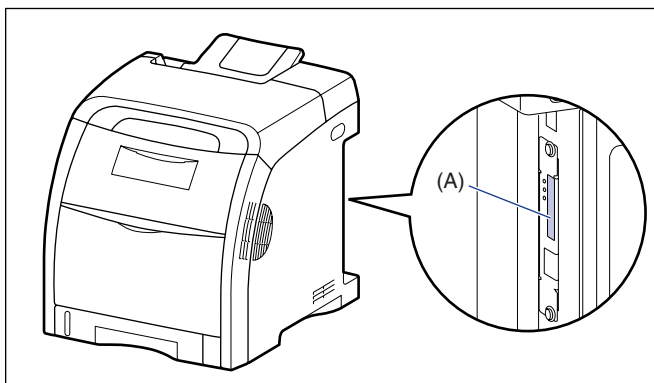
4 コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。

- Windows 98 の場合：
  ［スタート］メニューから［プログラム］➞［MS-DOS プロンプト］ を選択します。
- Windows Me の場合：
  ［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［MS-DOS プロンプト］を選択します。
- Windows 2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。
- Windows XP/Server 2003/Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。

5 以下のコマンドを入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

arp -s ＜IP アドレス＞ ＜MAC アドレス＞

IP アドレス：	プリンタに割り当てる IP アドレスを指定します。「.」で区切られた 4 つの数字（0 ～ 255 の数字）で指定します。
MAC アドレス：	プリンタの MAC アドレスを指定します。2 桁ごとに「-」で区切って入力します。
入力例：	arp　-s　192.168.0.215　00-00-85-05-70-31

メモ　MAC アドレスは、LAN コネクタの上（（A）の部分）に記載されています。

*　プリンタは、LBP5300 を例にしています。

6 以下のコマンドを入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

ping < IP アドレス> -l 479

IP アドレス：	手順 5 で使用した IP アドレスと同じアドレスを指定します。
入力例：	ping　192.168.0.215　-l　479

プリンタに IP アドレスが設定されます。

メモ
- 「-l」の l は、アルファベットの l（エル）です。
- サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、［0.0.0.0］に設定されます。

7 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを終了します。

ポート（Canon CAPT Port）を作成する場合は、次に Canon CAPT Print Monitor のインストールを行ってください（➞P.2-31）。
Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は、ポートを標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）に設定することもできます。ポートを標準 TCP/IP ポートに設定する場合は、次にプリンタドライバのインストールを行ってください（➞P.2-36）。

プリンタステータスウィンドウによる IP アドレスの設定

すでに USB 接続でプリンタドライバがインストールされている場合は、プリンタステータスウィンドウから設定を行うことができます。

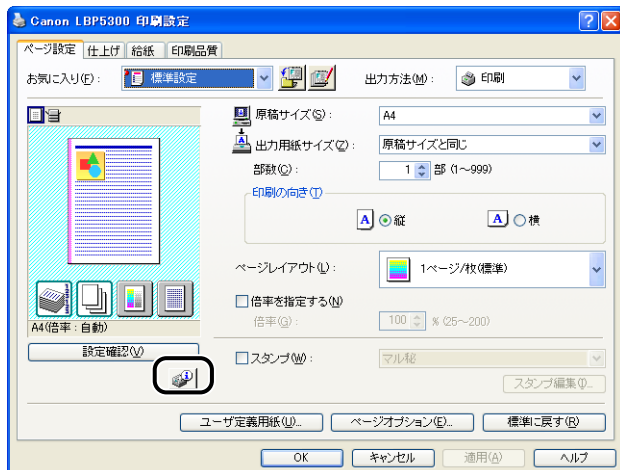
メモ
ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

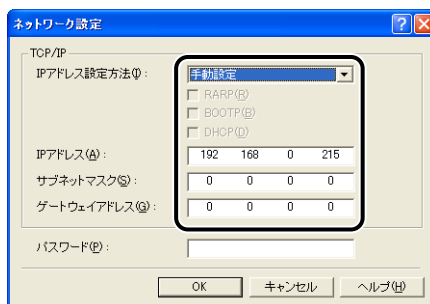
- Windows 98/Me/2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］➞［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➞［プリンタと FAX］の順にクリックします。
- Windows Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

2 お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。

Windows 98/Me の場合は、お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。

3 ［ページ設定］ページを表示させ、［ ］（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックして、プリンタステータスウィンドウを起動します。

メモ　プリンタステータスウィンドウについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

4 ［オプション］メニューから［デバイス設定］→［ネットワーク設定］を選択します。

5 IP アドレスを設定します。

設定する項目

［IP アドレス設定方法］：　IP アドレスの設定方法を選択します。

［手動設定］：　直接 IP アドレスを指定します。［IP アドレス］に入力した IP アドレスが、プリンタに設定されます。

［自動検出］：　RARP、BOOTP、DHCP を使用して IP アドレスを取得します。

［RARP］：　RARP を使用して IP アドレスを取得します。（RARP デーモンが起動されている必要があります。）

[BOOTP]：　BOOTPを使用して IPアドレスを取得します。（BOOTP デーモンが起動されている必要があります。）

[DHCP]：　DHCPを使用して IPアドレスを取得します。（DHCP サーバが起動されている必要があります。）

[IPアドレス]：　プリンタの IPアドレスを入力します。

必要に応じて設定する項目

[サブネットマスク]：　TCP/IP ネットワークで使用しているサブネットマスクを入力します。

[ゲートウェイアドレス]：　TCP/IP ネットワークで使用しているゲートウェイアドレスを入力します。

[パスワード]：　プリンタの管理者用パスワードを入力します。パスワードを設定していないときは、入力する必要はありません。

メモ

- [RARP] を選択したときは、[IPアドレス] は入力できません。
- [BOOTP] または [DHCP] を選択したときは、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] は入力できません。
- RARP、BOOTP、DHCPを使用できないときは、[手動設定] に設定してください。

6 設定が終了したら、[OK] をクリックします。

プリンタステータスウィンドウに戻ります。

ポート（Canon CAPT Port）を作成する場合は、次にCanon CAPT Print Monitorのインストールを行ってください（→P.2-31）。
Windows 2000/XP/Server 2003をお使いの場合は、ポートを標準 TCP/IPポート（Standard TCP/IP Port）に設定することもできます。ポートを標準 TCP/IPポートに設定する場合は、次にプリンタドライバのインストールを行ってください（→P.2-36）。

Canon CAPT Print Monitor のインストール

メモ

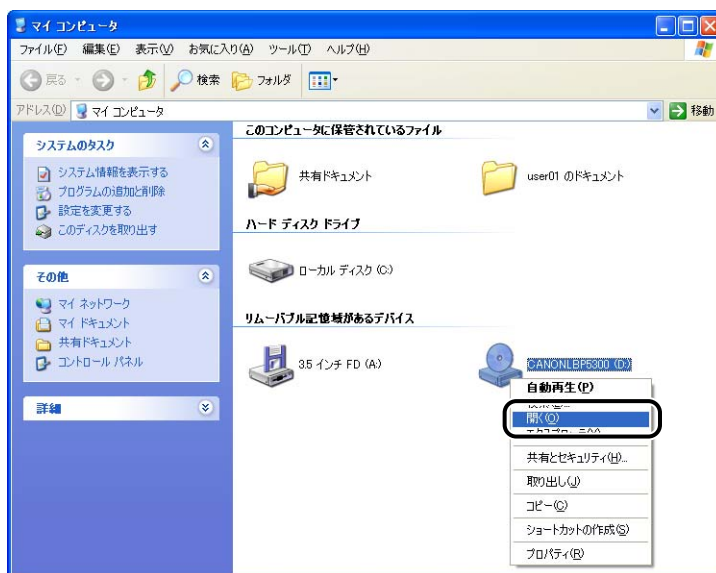
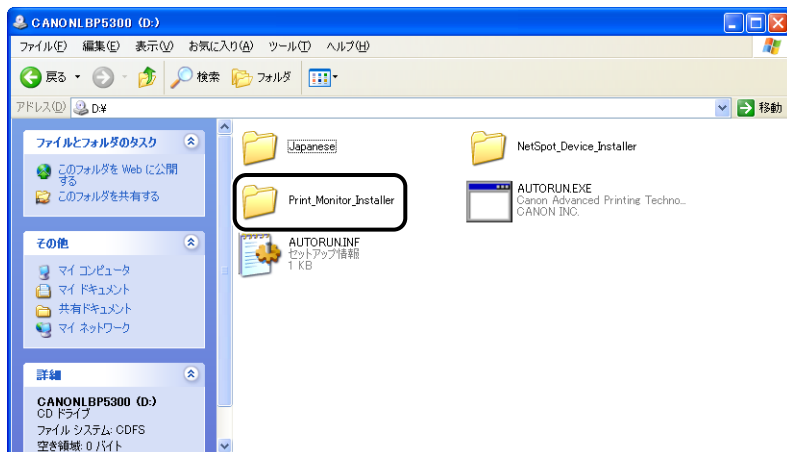
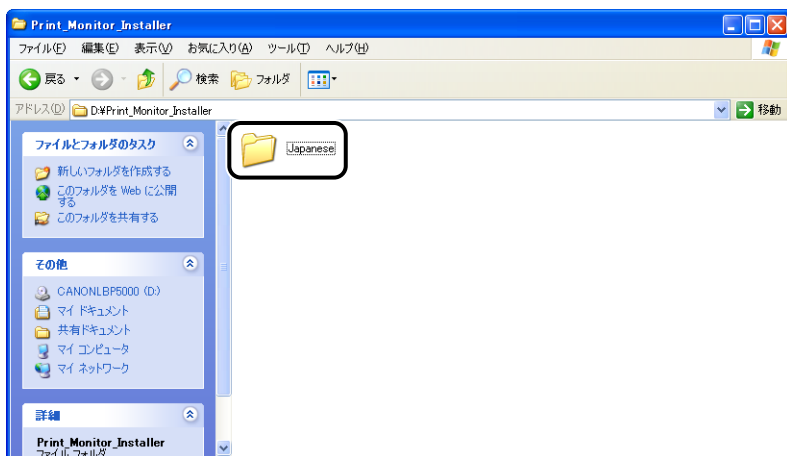
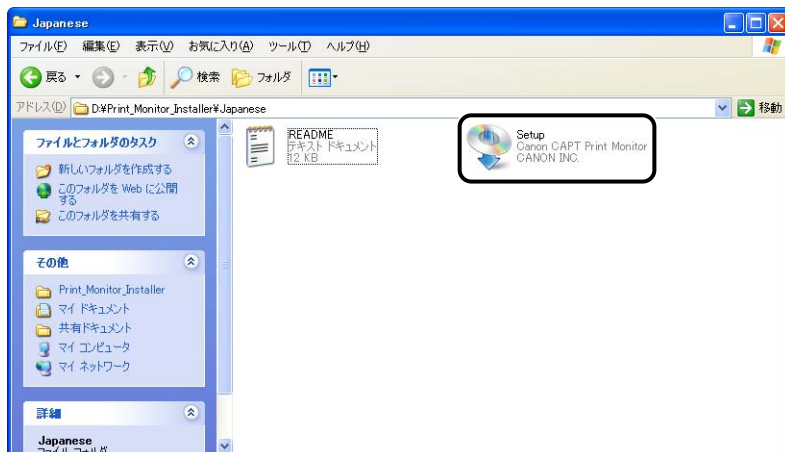
- Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は、ポートを標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）に設定することもできます。ポートを標準 TCP/IP ポートに設定する場合、Canon CAPT Print Monitor のインストールを行う必要はありません。プリンタドライバのインストールへ作業を進めてください。（➞P.2-36）

  ※ Windows Vista の場合は、「手動セットアップ」で作成した標準 TCP/IP ポートでは印刷することはできません。「自動セットアップ」を行う（自動で作成される標準 TCP/IP ポートを使用する）か、Canon CAPT Print Monitor のインストールを行って、Canon CAPT Port を使用してください。

- ここでは、プリンタはLBP5300、OS はWindows XP Professional の画面例で手順を説明します。

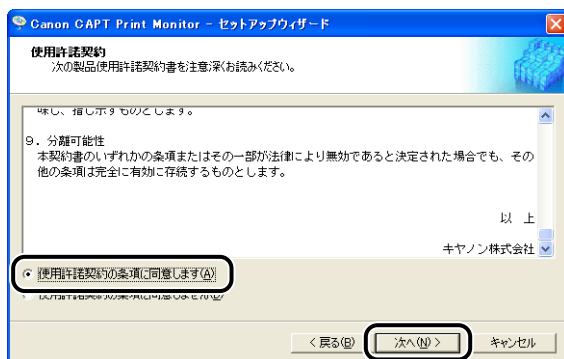
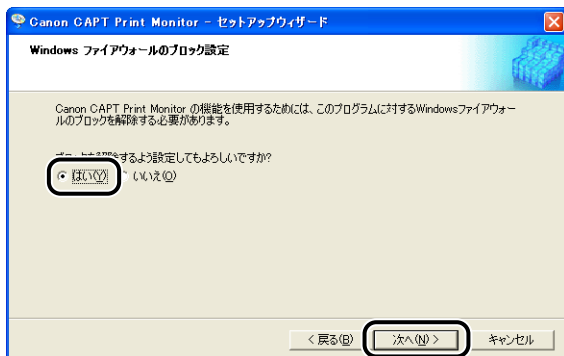
1 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、［終了］をクリックします。
Windows Vista をお使いの場合に、［自動再生］ダイアログボックスが表示されたときは、［フォルダを開いてファイルを表示］をクリックして手順 3 へ進みます。

2 ［マイコンピュータ］（Windows Vista は［コンピュータ］）を開き、CD-ROM アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［開く］を選択します。

3 [Print_Monitor_Installer] フォルダをダブルクリックします。

4 [Japanese] フォルダをダブルクリックします。

5 [Setup.exe]をダブルクリックします。

Canon CAPT Print Monitor のインストーラが起動します。

メモ Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示された場合は、[許可]をクリックします。

6 [次へ]をクリックします。

7 内容を確認して、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択したあと、［次へ］をクリックします。

Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合に、次の画面が表示されたときは、［はい］を選択して［次へ］をクリックします。

8 ［開始］をクリックします。

Canon CAPT Print Monitor のインストールが開始されます。

9 画面の指示に従ってコンピュータを再起動します。

次にプリンタドライバのインストールを行ってください。（➞P.2-36）

[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからプリンタドライバをインストールする

■Windows Vista の場合

Windows Vista 以外の OS をお使いの場合は、次を参照してください。

• Windows XP/Server 2003 の場合（➞P.2-42）
• Windows 2000 の場合（➞P.2-52）
• Windows 98/Me の場合（➞P.2-61）

重要　テストページを印刷する場合は、プリンタドライバをインストールする前に、プリンタがコンピュータに正しく接続されているか、プリンタの電源が入っているかを確認してください。

メモ　ここでは、LBP5300 を使用している画面例で手順を説明します。

1 **コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていることを確認します。**

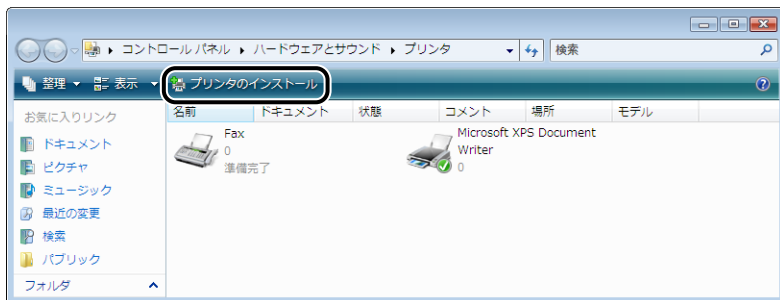
2 **プリンタの電源が入っていることを確認します。**

3 **コンピュータの電源を入れて、Windows Vista を起動します。**

4 **Administrators のメンバとしてログオンします。**

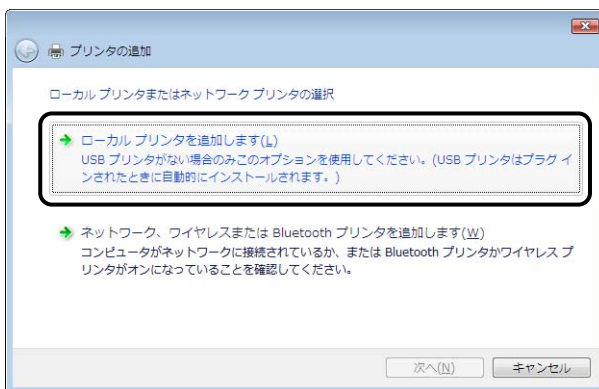
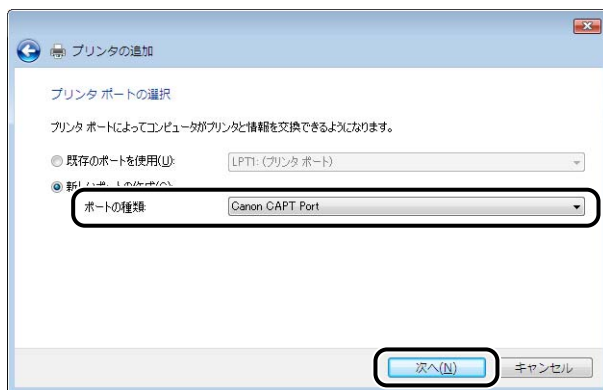
メモ　プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールアクセス権が必要です。

5 **[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタ] をクリックして、[プリンタ] フォルダを表示します。**

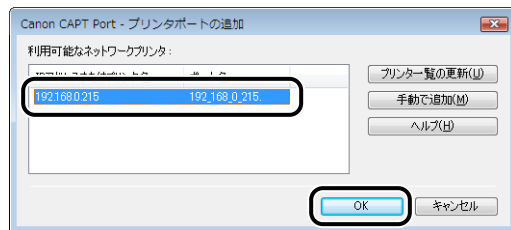
6 ［プリンタのインストール］をクリックします。

7 ［ローカルプリンタを追加します］をクリックします。

8 ［新しいポートの作成］を選択します。

2

ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには

9 ［ポートの種類］のリストから［Canon CAPT Port］を選択し、［次へ］をクリックします。

重要　標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用する場合は、「自動セットアップ」（→P.2-3）を行ってください（自動で作成される標準 TCP/IP ポートを使用してください）。ここで作成した標準 TCP/IP ポートを使用しても印刷することはできません。

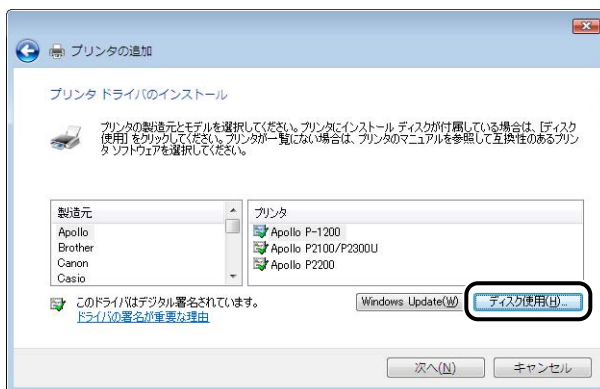
メモ　［Canon CAPT Port］が表示されていない場合は、再度「Canon CAPT Print Monitor のインストール」（→P.2-31）を行ってください。

10 ［利用可能なネットワークプリンタ］から NetSpot Device Installer、ARP/PING コマンド、またはプリンタステータスウィンドウで設定した IP アドレスのポートを選択し、［OK］をクリックします。

［利用可能なネットワークプリンタ］に目的のプリンタのポート名が表示されていない場合は、［プリンター覧の更新］をクリックします。それでも表示されない場合は、次の操作を行います。

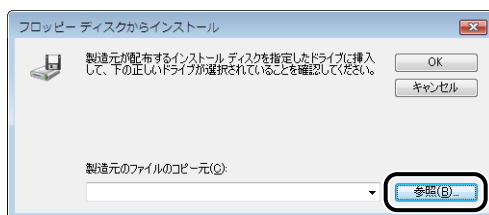
1. ［手動で追加］をクリックする

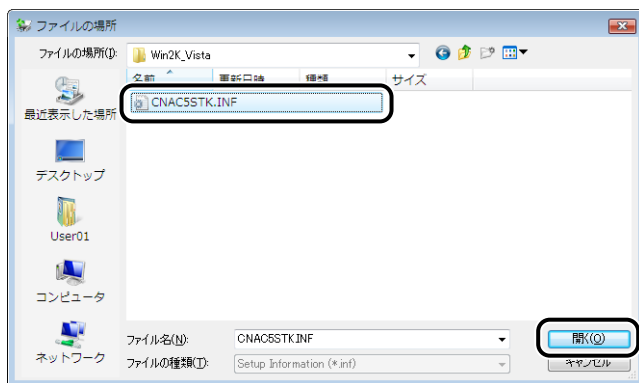
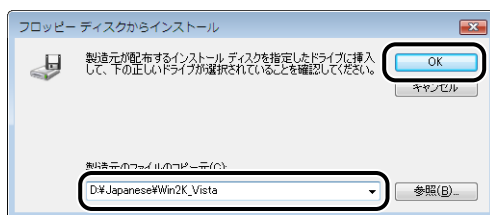
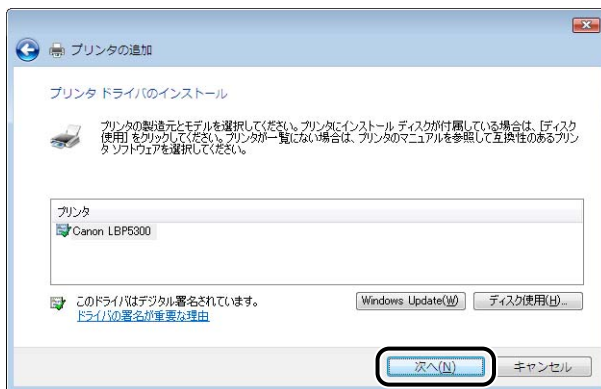
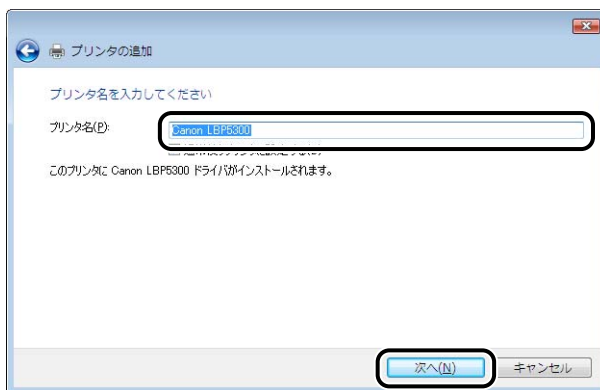
2. ［手動で追加］ダイアログボックスの［IP アドレスまたはプリンタ名］に IP アドレスまたはプリンタ名（DNS サーバに登録する DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力して、［OK］をクリックする

プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について（Windows のみ）」（→P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

11 ［ディスク使用］をクリックします。

12 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、［参照］をクリックします。

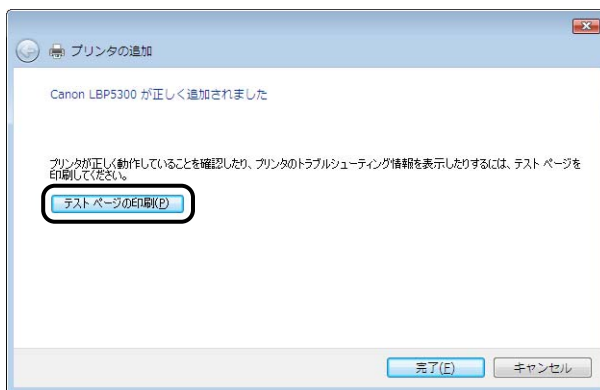
CD-ROM Setup が表示された場合は、［終了］をクリックします。

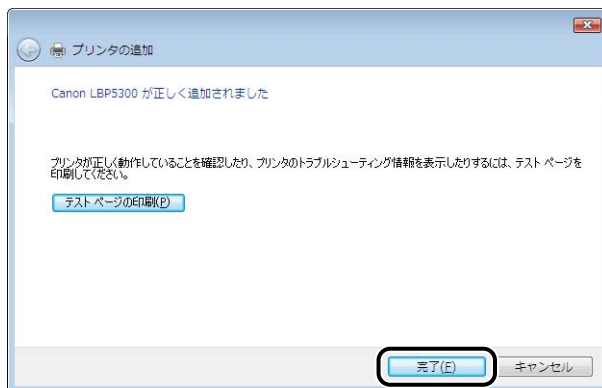
2
ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには

13 [D:¥Japanese¥Win2K_Vista]を選択します。INF ファイルを選択し、[開く］をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。

14 [OK］をクリックします。

15 [次へ］をクリックします。

16 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名]に新しい名前を入力して[次へ]をクリックします。

ファイルのコピーがはじまります。

メモ

- すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、[通常使うプリンタに設定する]が表示されます。通常使うプリンタに設定する場合には、[通常使うプリンタに設定する]にチェックマークを付けます。
- [ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示された場合は、[続行]をクリックします。
- [Windows セキュリティ]ダイアログボックスが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。

17 テストページを印刷する場合は、[テストページの印刷]をクリックします。

印刷終了後にダイアログボックスが表示されます。[閉じる]をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

18 ［完了］をクリックします。

重要　プリンタドライバをインストールしたコンピュータをプリントサーバとして使用する場合は、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。ブロックの解除のしかたについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

プリンタドライバのインストールが完了し、これで印刷が行えるようになりました。「インストールが完了すると（Windows のみ）」（→P.2-69）を参照して、正しくインストールされているかを確認してください。DNS や WINS などの詳細なネットワーク設定については、「プリンタのプロトコル設定」（→P.2-75）を参照してください。

■Windows XP/Server 2003 の場合

Windows XP/Server 2003 以外の OS をお使いの場合は、次を参照してください。

- Windows Vista の場合（→P.2-36）
- Windows 2000 の場合（→P.2-52）
- Windows 98/Me の場合（→P.2-61）

重要　テストページを印刷する場合は、インストールする前に次のことを確認してください。
・プリンタとコンピュータが正しく接続されているか
・プリンタの電源が入っているか

メモ　ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていることを確認します。

2 プリンタの電源が入っていることを確認します。

3 コンピュータの電源を入れて、Windows XP/Server 2003 を起動します。

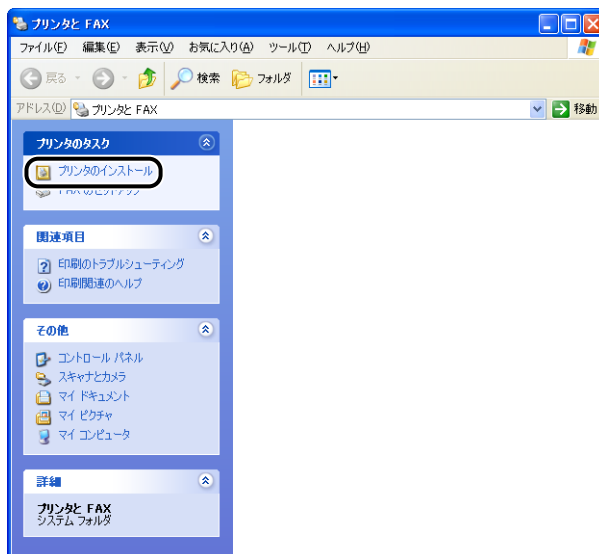
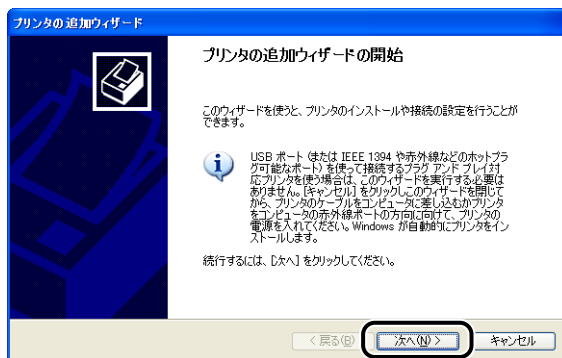
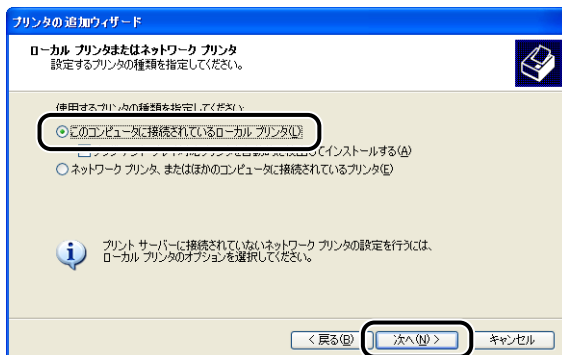
4 Administrators のメンバとしてログオンします。

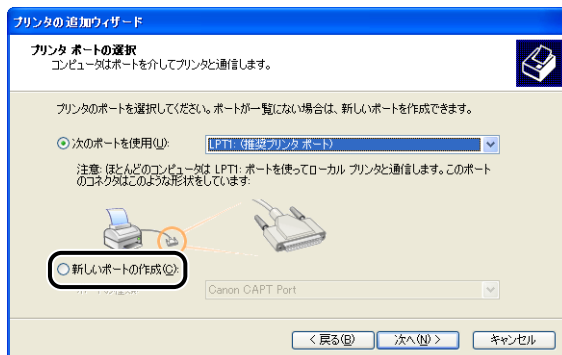
メモ　プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールアクセス権が必要です。

5 [プリンタと FAX] フォルダを表示します。

- Windows XP Home Edition の場合：
  [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックします。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  [スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。

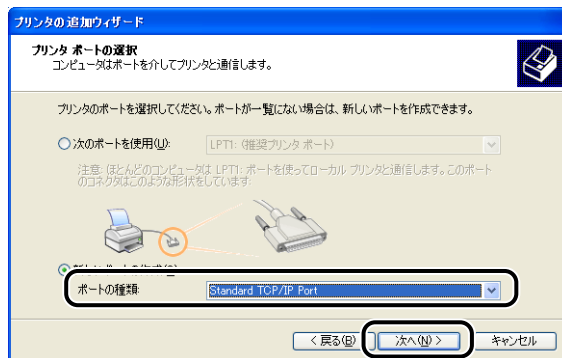
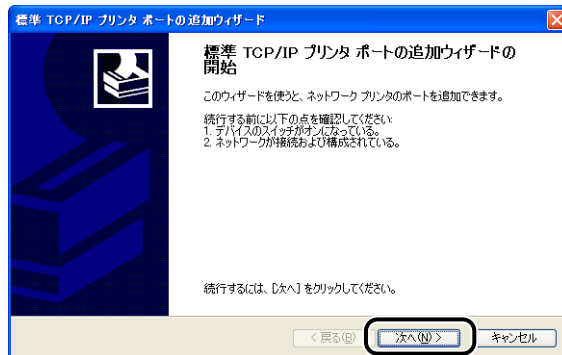
6 ［プリンタのインストール］をクリックします。

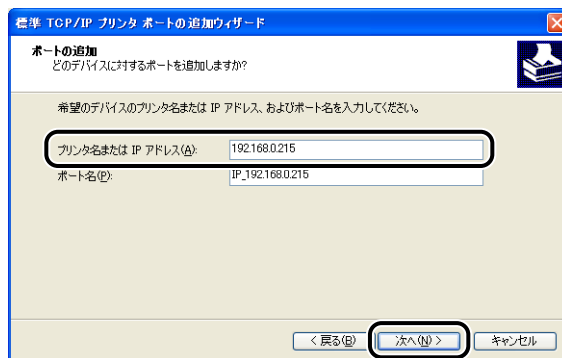
Windows Server 2003 の場合は、［プリンタの追加］をダブルクリックします。

7 ［次へ］をクリックします。

8 ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ　［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］は選択しないでください。

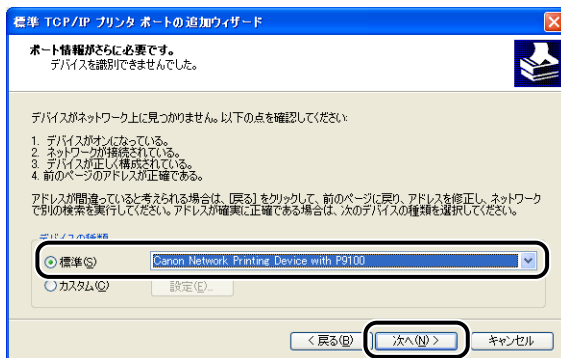
9 ［新しいポートの作成］を選択します。

10 ポートを作成します。

- 標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用する場合（➞P.2-46）
- Canon CAPT Port を使用する場合（➞P.2-48）

● ポートを標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）に設定する場合

❑ ［ポートの種類］のリストから［Standard TCP/IP Port］を選択して、［次へ］をクリックします。

❑ ［次へ］をクリックします。

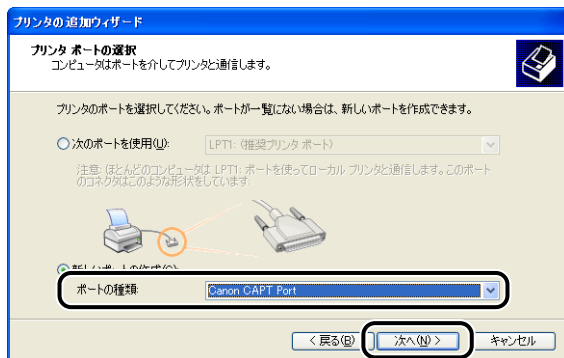
❑ ［プリンタ名または IP アドレス］にプリンタの IP アドレスまたは名前（DNS サーバに登録する DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力したあと、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について （Windows のみ）」（→P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

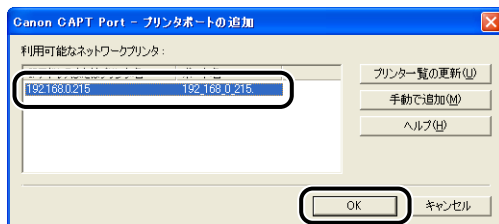
重要 次の画面が表示されたときは、画面の指示に従って再検索を行うか、［デバイスの種類］で［標準］→［Canon Network Printing Device with P9100］を選択したあと、［次へ］をクリックします。

❑ 入力したIPアドレスのプリンタがあることが確認されて［標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの完了］ウィンドウが表示されたら、［完了］をクリックします。

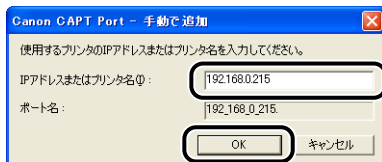
メモ Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合は、「CD-ROM Setup からインストールする」の手順 20 以降（→P.2-14）を参照して、Windows ファイアウォール機能でポートを開くように設定することをおすすめします。
設定しなくても印刷はできますが、プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかることがあります。

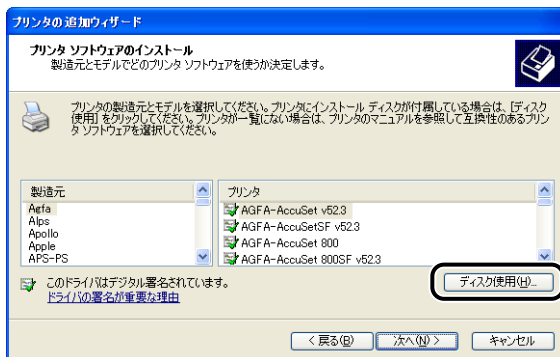
❑ 手順 11 に進みます。

● ポートを Canon CAPT Port に設定する場合

❏ ［ポートの種類］のリストから［Canon CAPT Port］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ ［Canon CAPT Port］が表示されていない場合は、再度「Canon CAPT Print Monitor のインストール」（➞P.2-31）を行ってください。

❏ ［利用可能なネットワークプリンタ］から NetSpot Device Installer、ARP/PING コマンド、またはプリンタステータスウィンドウで設定した IP アドレスのポートを選択し、［OK］をクリックします。

［利用可能なネットワークプリンタ］に目的のプリンタのポート名が表示されていない場合は、［プリンター覧の更新］をクリックします。それでも表示されない場合は、次の操作を行います。

1. ［手動で追加］をクリックする
2. ［手動で追加］ダイアログボックスの［IP アドレスまたはプリンタ名］に IP アドレスまたはプリンタ名（DNS サーバに登録する DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力して、［OK］をクリックする
   プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について　（Windows のみ）」（➞P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

❑ 手順 11 に進みます。

11 ［ディスク使用］をクリックします。

12 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、［参照］をクリックします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、［終了］をクリックします。

13 ［D:¥Japanese¥Win2K_Vista］を選択します。INF ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。

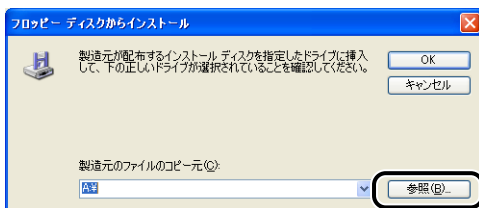
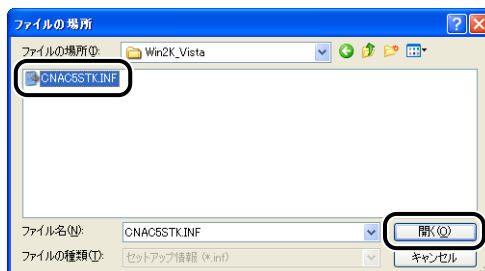
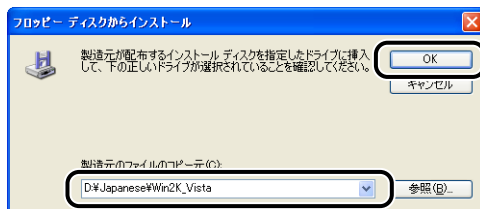
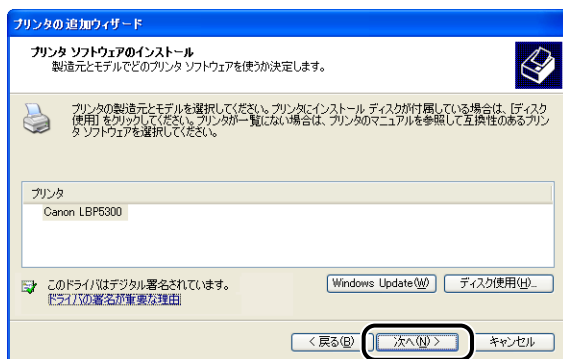
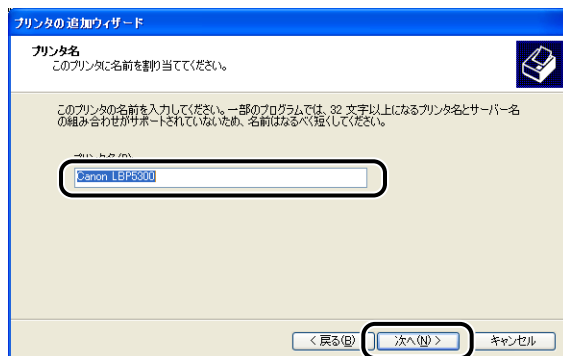
2

ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには

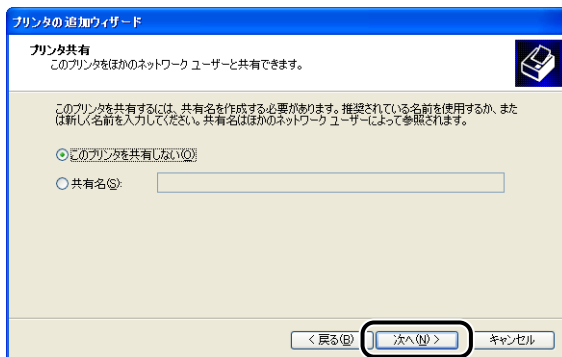
14 [OK] をクリックします。

15 [次へ] をクリックします。

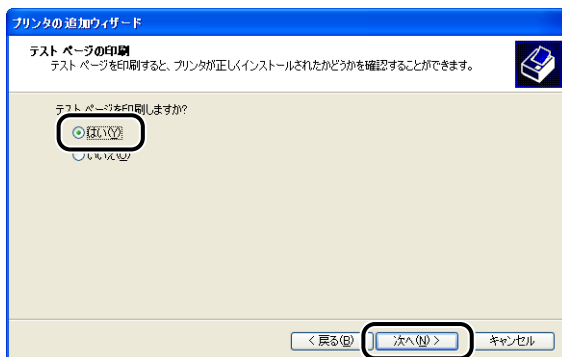
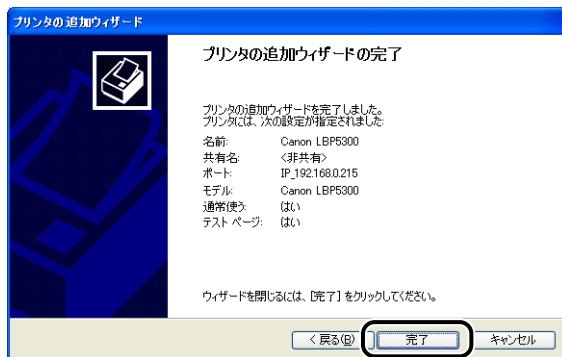
16 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力して [次へ] をクリックします。

メモ

すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、「このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか？」が表示されますので、[はい] または [いいえ] を選択します。

17 ［次へ］をクリックします。

メモ

プリンタをネットワークで共有する場合は、次の操作を行います。

1. ［共有名］を選択して［次へ］をクリックする
2. ［場所］と［コメント］を入力する画面が表示されますので、必要に応じて入力する
3. ［次へ］をクリックする

18 テストページを印刷する場合は、［はい］を選択して［次へ］をクリックします。

19 [完了] をクリックします。

ファイルのコピーがはじまります。

テストページを印刷する場合は、印刷終了後にダイアログボックスが表示されます。[OK]をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

重要 Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合は、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。ブロックの解除のしかたについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

メモ [ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。

プリンタドライバのインストールが完了し、これで印刷が行えるようになりました。「インストールが完了すると（Windows のみ）」（→P.2-69）を参照して、正しくインストールされているかを確認してください。DNS や WINS などの詳細なネットワーク設定については、「プリンタのプロトコル設定」（→P.2-75）を参照してください。

■Windows 2000 の場合

Windows 2000 以外の OS をお使いの場合は、次を参照してください。

- Windows Vista の場合（→P.2-36）
- Windows XP/Server 2003 の場合（→P.2-42）
- Windows 98/Me の場合（→P.2-61）

重要 テストページを印刷する場合は、インストールする前に次のことを確認してください。
・プリンタとコンピュータが正しく接続されているか
・プリンタの電源が入っているか

メモ ここでは、LBP5300 を使用している画面例で手順を説明します。

1 コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていることを確認します。

2 プリンタの電源が入っていることを確認します。

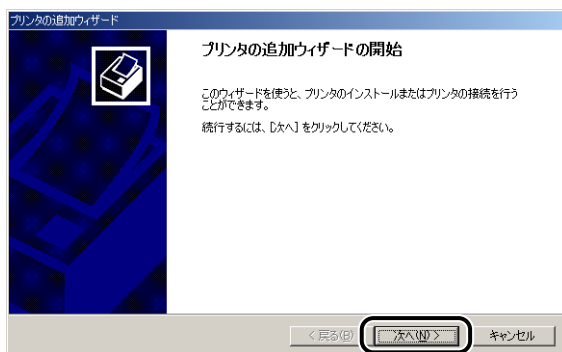
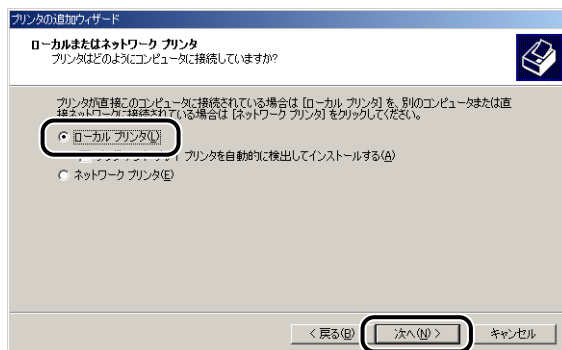
3 コンピュータの電源を入れて、Windows 2000 を起動します。

4 Administrators のメンバとしてログオンします。

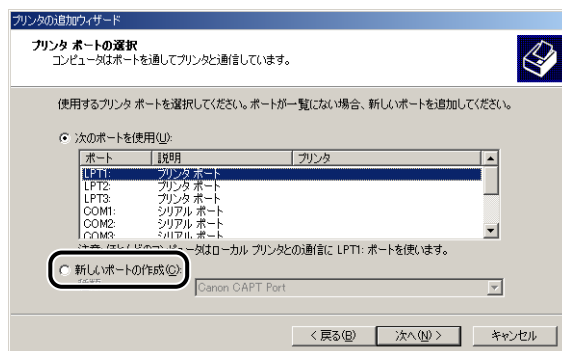
メモ　プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールアクセス権が必要です。

5 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択して［プリンタ］フォルダを開き、［プリンタの追加］をダブルクリックします。

［プリンタの追加ウィザード］ダイアログボックスが表示されます。

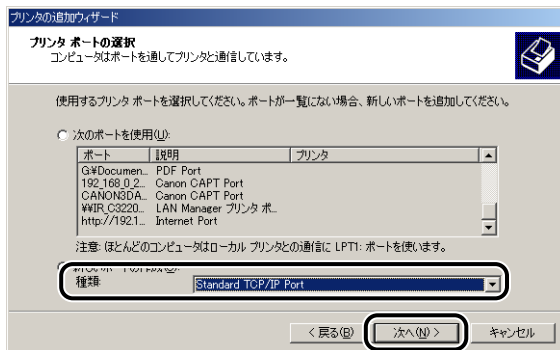
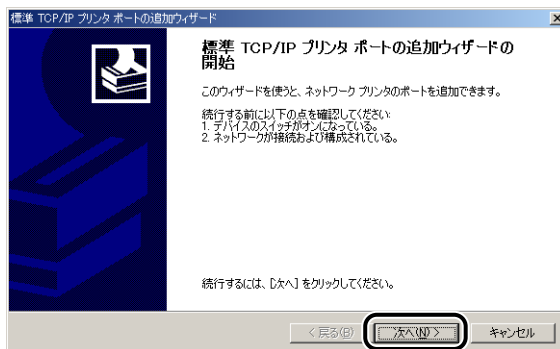
6 ［次へ］をクリックします。

7 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ

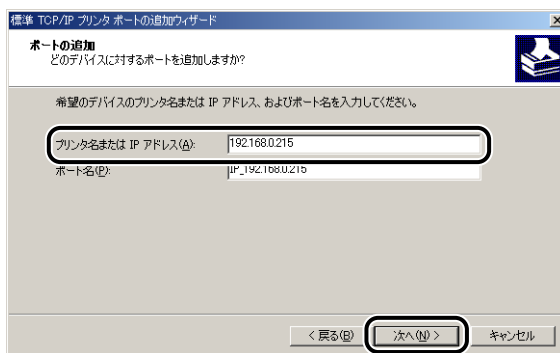
[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする] は選択しないでください。

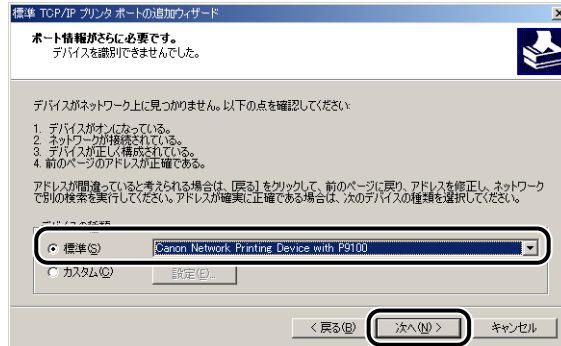
8 [新しいポートの作成] を選択します。

9 ポートを作成します。

- 標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用する場合（→P.2-55）
- Canon CAPT Port を使用する場合（→P.2-57）

● ポートを標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）に設定する場合

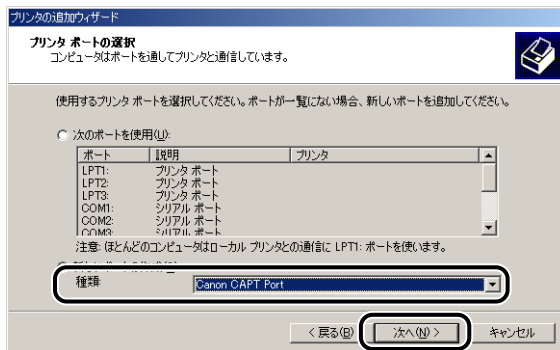
❑ ［種類］のリストから［Standard TCP/IP Port］を選択して、［次へ］をクリックします。

❑ ［次へ］をクリックします。

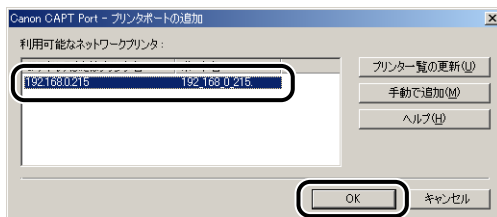
❑ ［プリンタ名または IP アドレス］にプリンタの IP アドレスまたは名前（DNS サーバに登録する DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力したあと、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について （Windows のみ）」（→P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

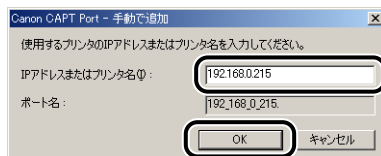
重要　画面に「ポート情報がさらに必要です。」と表示されたときは、画面の指示に従って再検索を行うか、［デバイスの種類］で［標準］→［Canon Network Printing Device with P9100］を選択したあと、［次へ］をクリックします。

❑ 入力したIPアドレスのプリンタがあることが確認されて[標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの完了］ウィンドウが表示されたら、［完了］をクリックします。

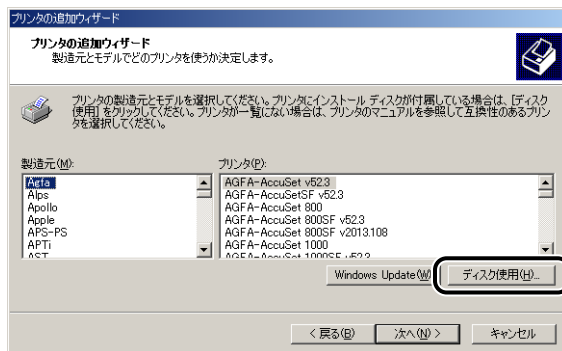
❑ 手順 10 に進みます。

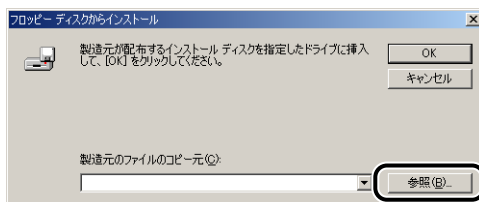
● ポートを Canon CAPT Port に設定する場合

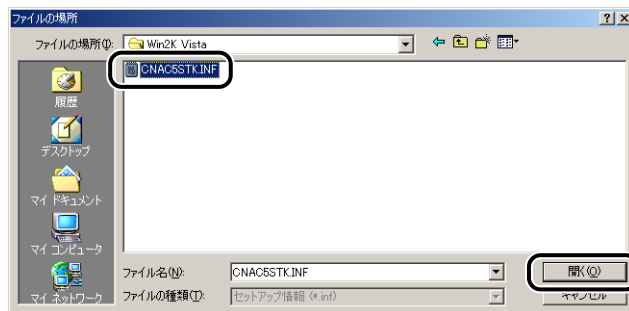
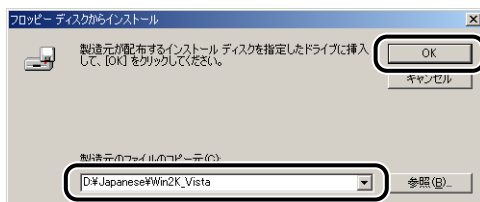
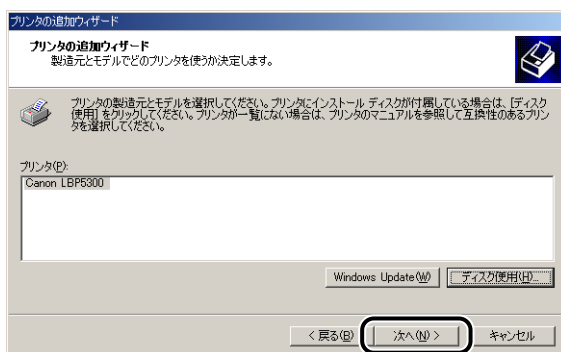
❑ ［種類］のリストから［Canon CAPT Port］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ　［Canon CAPT Port］が表示されていない場合は、再度「Canon CAPT Print Monitor のインストール」（→P.2-31）を行ってください。

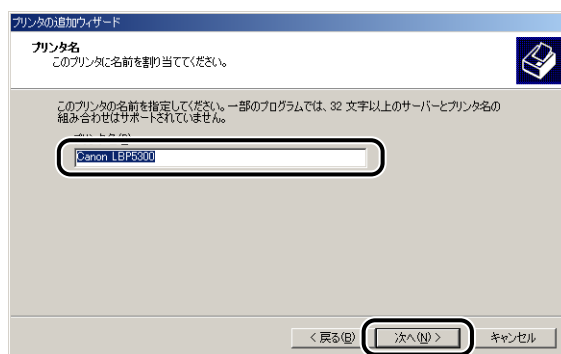
❑ ［利用可能なネットワークプリンタ］から NetSpot Device Installer、ARP/PING コマンド、またはプリンタステータスウィンドウで設定した IP アドレスのポートを選択し、［OK］をクリックします。

［利用可能なネットワークプリンタ］に目的のプリンタのポート名が表示されていない場合は、［プリンタ一覧の更新］をクリックします。それでも表示されない場合は、次の操作を行います。

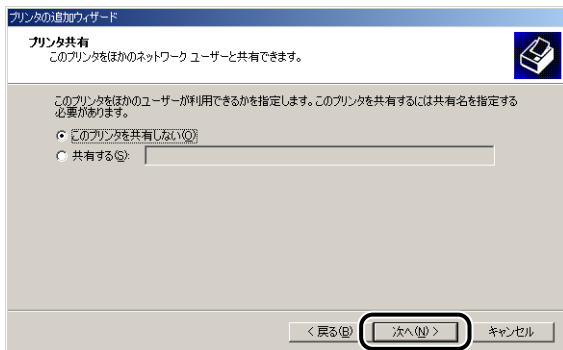
1. ［手動で追加］をクリックする
2. ［手動で追加］ダイアログボックスの［IP アドレスまたはプリンタ名］に IP アドレスまたはプリンタ名（DNS サーバに登録する DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力して、［OK］をクリックする
   プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について　(Windows のみ)」（→P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

❑ 手順 10 に進みます。

10 [ディスク使用］をクリックします。

11 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、[参照] をクリックします。

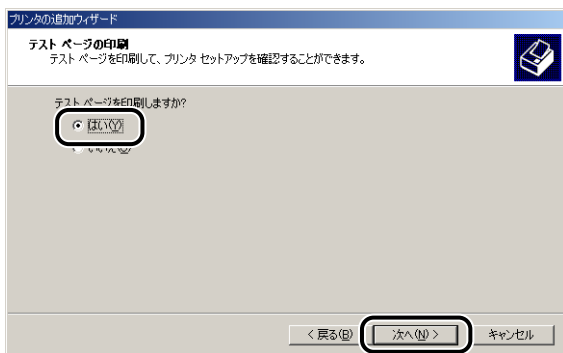
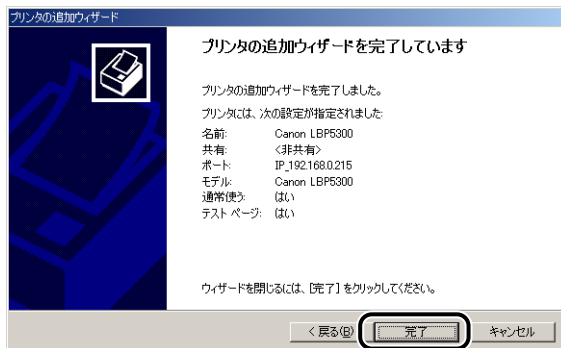
CD-ROM Setup が表示された場合は、［終了］をクリックします。

12 [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] を選択します。INF ファイルを選択し、[開く］をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。

13 [OK] をクリックします。

14 [次へ] をクリックします。

15 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力して [次へ] をクリックします。

メモ

すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、「Windows アプリケーションで、このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか？」が表示されますので、[はい] または [いいえ] を選択します。

16 [次へ] をクリックします。

メモ　プリンタをネットワークで共有する場合は、次の操作を行います。

1. [共有する] を選択して [次へ] をクリックする
2. [場所] と [コメント] を入力する画面が表示されますので、必要に応じて入力する
3. [次へ] をクリックする

17 テストページを印刷する場合は、[はい] を選択して [次へ] をクリックします。

18 ［完了］をクリックします。

ファイルのコピーがはじまります。

テストページを印刷する場合は、印刷終了後にダイアログボックスが表示されます。[OK]をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

メモ ［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログボックスが表示された場合は、［はい］をクリックします。

プリンタドライバのインストールが完了し、これで印刷が行えるようになりました。「インストールが完了すると（Windows のみ）」（➞P.2-69）を参照して、正しくインストールされているかを確認してください。DNS や WINS などの詳細なネットワーク設定については、「プリンタのプロトコル設定」（➞P.2-75）を参照してください。

■Windows 98/Me の場合

Windows 98/Me 以外の OS をお使いの場合は、次を参照してください。

- Windows Vista の場合（➞P.2-36）
- Windows XP/Server 2003 の場合（➞P.2-42）
- Windows 2000 の場合（➞P.2-52）

メモ ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows Me の画面例で手順を説明します。

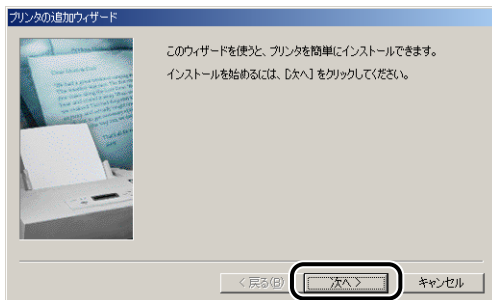
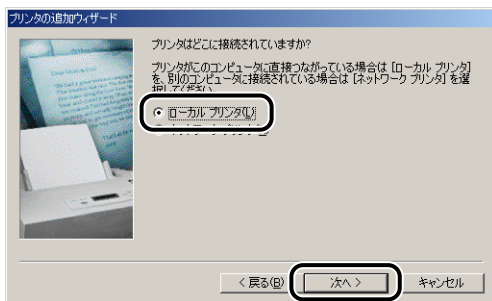
1 コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていることを確認します。

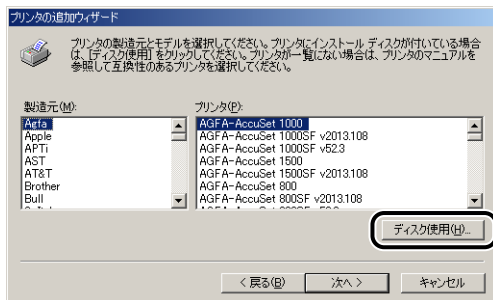
2 プリンタの電源が入っていることを確認します。

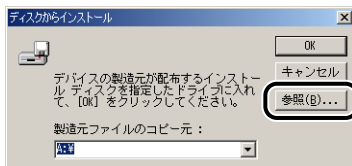
3 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択して［プリンタ］フォルダを開き、［プリンタの追加］をダブルクリックします。

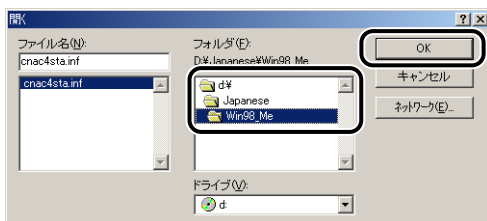
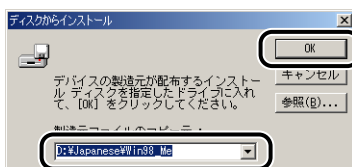
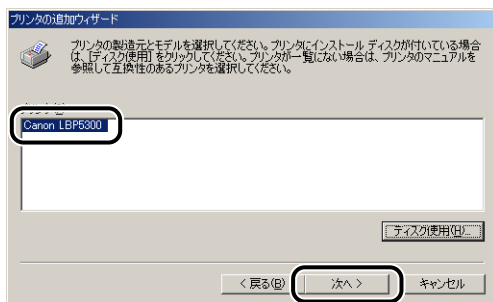
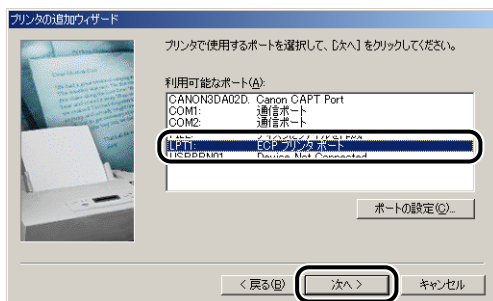
［プリンタの追加ウィザード］ダイアログボックスが表示されます。

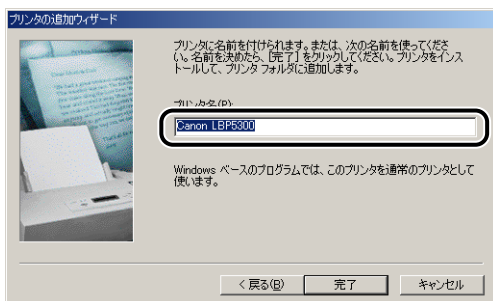
メモ　［プリンタの追加ウィザード］ダイアログボックスは、次の方法でも表示できます。
- ［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［プリンタ］→［プリンタの追加］の順にダブルクリックします (Windows Me の場合)。
- ［マイコンピュータ］→［プリンタ］→［プリンタの追加］の順にダブルクリックします（Windows 98 の場合）。

4 ［次へ］をクリックします。

5 ［ローカルプリンタ］を選択して［次へ］をクリックします。

メモ　ネットワークの設定を行っていないときは、この画面は表示されません。

6 ［ディスク使用］をクリックします。

7 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、［参照］をクリックします。

CD-ROM Setupが表示された場合は、［終了］をクリックします。

8 ［D:¥Japanese¥Win98_Me］を選択し、［OK］をクリックします。

ここでは、CD-ROMドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROMドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。

9 ［OK］をクリックします。

10 ［プリンタ］でプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

11 ［LPT1］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ　ここでは［Canon CAPT Port］は選択しないでください。

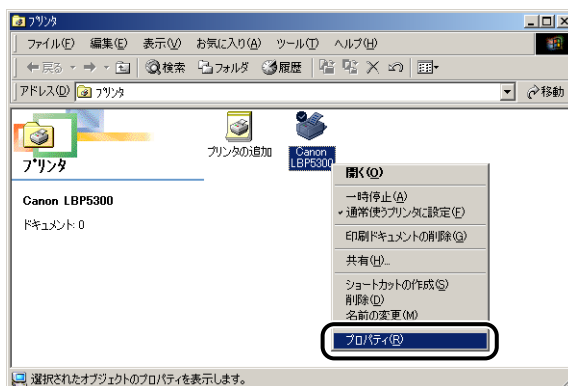
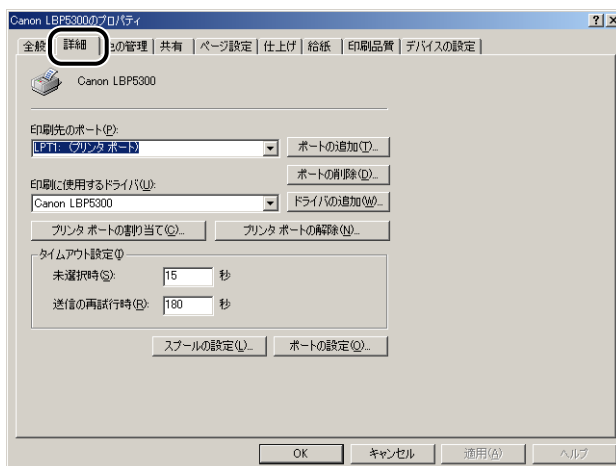
12 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力します。

メモ　すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、「Windowsベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか？」が表示されますので、［はい］または［いいえ］を選択します。

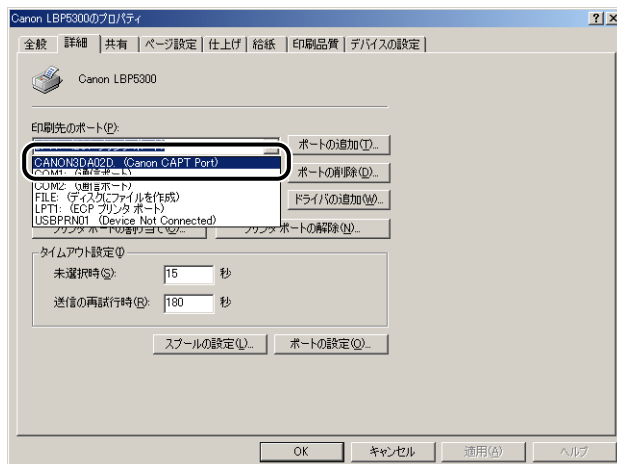
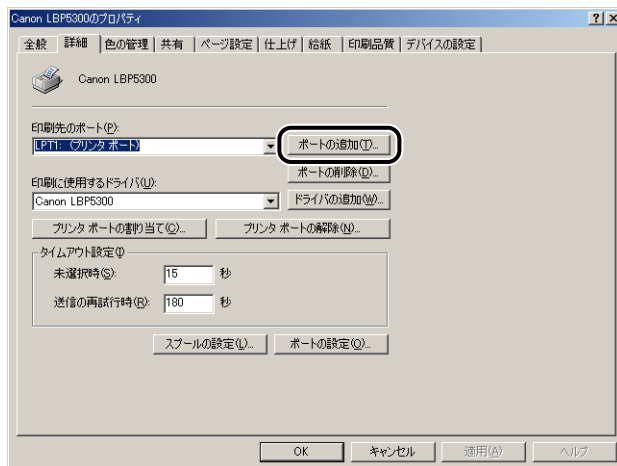
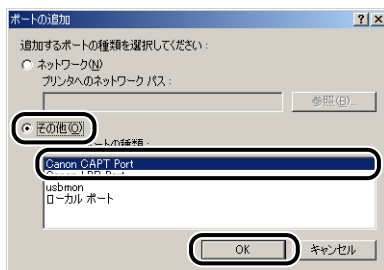
13 ［完了］をクリックします。

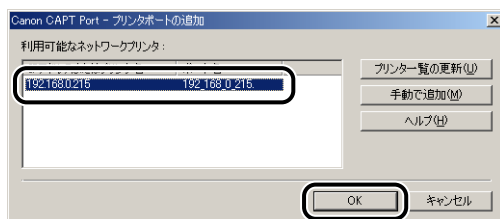
ファイルのコピーがはじまります。

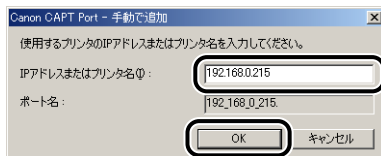
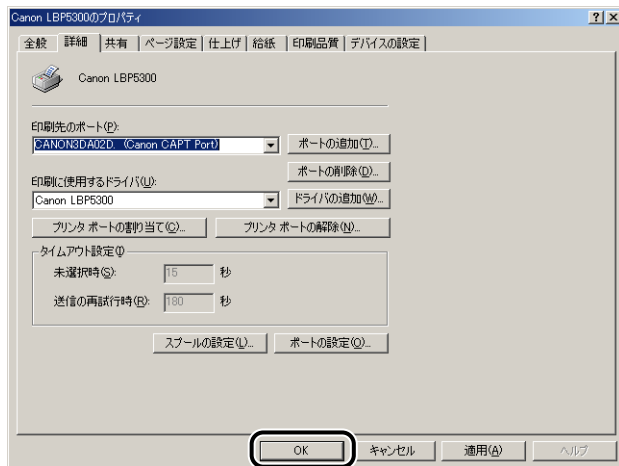
14 インストール完了のダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。

15 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

16 お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。

17 ［詳細］ページを表示します。

18 ［印刷先のポート］から［Canon CAPT Port］を選択し、手順 23 へ進みます。

［印刷先のポート］に［Canon CAPT Port］がない場合は、以降の手順を行ってください。

19 ［ポートの追加］をクリックします。

20 ［その他］を選択し、［Canon CAPT Port］を選択したあと、［OK］をクリックします。

メモ　［Canon CAPT Port］が表示されていない場合は、再度「Canon CAPT Print Monitor のインストール」（➞P.2-31）を行ってください。

21 ［利用可能なネットワークプリンタ］から NetSpot Device Installer、ARP/PING コマンド、またはプリンタステータスウィンドウで設定した IP アドレスのポートを選択し、［OK］をクリックします。

［利用可能なネットワークプリンタ］に目的のプリンタのポート名が表示されていない場合は、［プリンタ一覧の更新］をクリックします。それでも表示されない場合は、次の操作を行います。

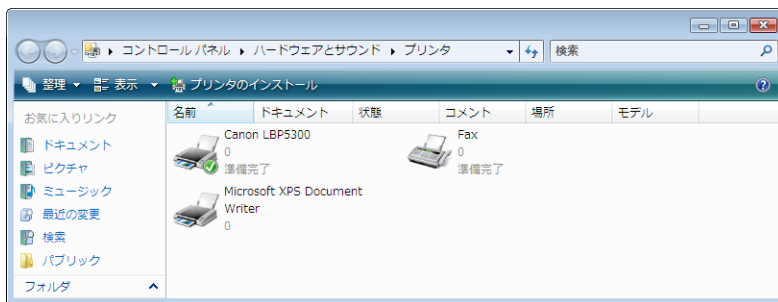
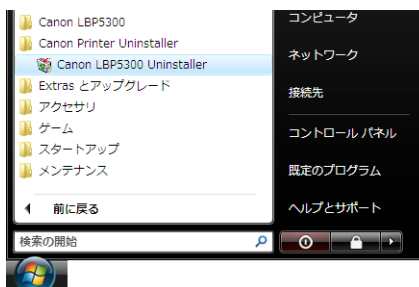
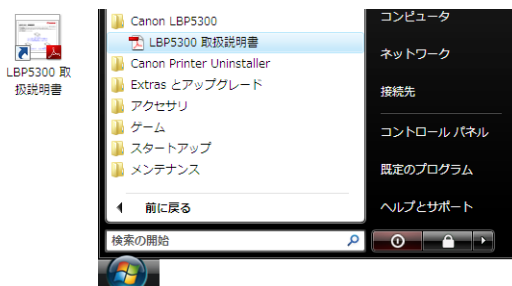
1. ［手動で追加］をクリックする
2. ［手動で追加］ダイアログボックスの［IP アドレスまたはプリンタ名］に IP アドレスまたはプリンタ名（DNS サーバに登録する DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力して、［OK］をクリックする
   プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について（Windows のみ）」（➞P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

22 [OK] をクリックします。

プリンタドライバのインストールが完了し、これで印刷が行えるようになりました。「インストールが完了すると（Windows のみ）」（➞P.2-69）を参照して、正しくインストールされているかを確認してください。DNS や WINS などの詳細なネットワーク設定については、「プリンタのプロトコル設定」（➞P.2-75）を参照してください。

インストールが完了すると（Windows のみ）

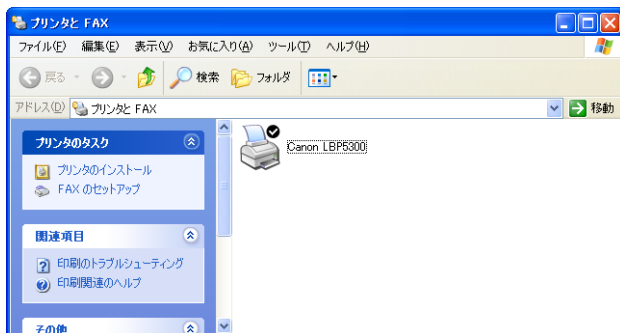
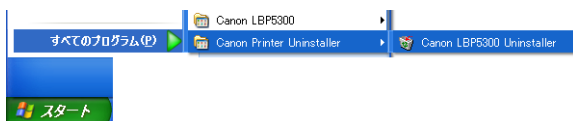
ソフトウェアのインストールが完了すると、プリンタのアイコンやフォルダが作成されます。

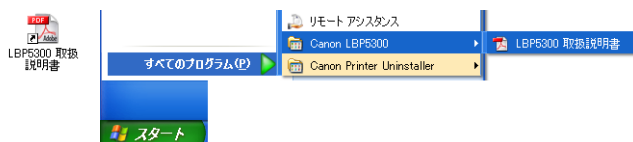
Windows Vista の場合

メモ　ここでは、LBP5300 を使用している画面例で手順を説明します。

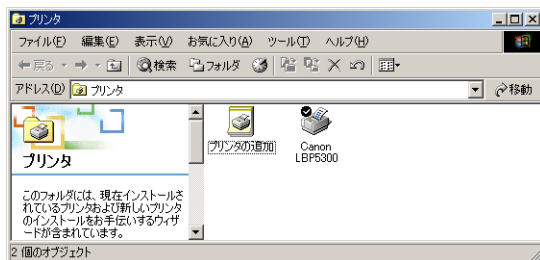
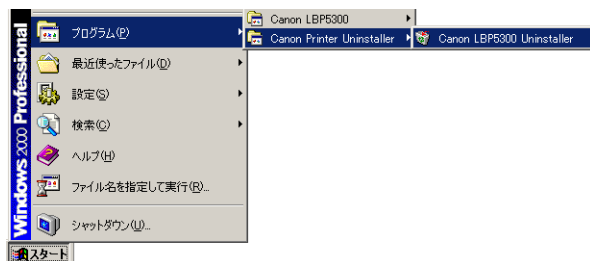
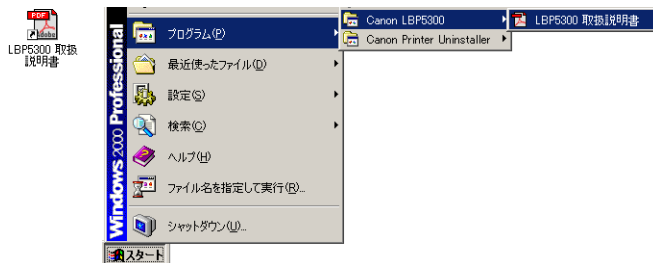
- ［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

- ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。

- 取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに［LBPXXXX 取扱説明書］が作成され、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon LBPXXXX］-［LBPXXXX 取扱説明書］が追加されます（XXXX は機種名）。

Windows XP/Server 2003 の場合

メモ　ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

- ［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

- ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。

- 取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに［LBPXXXX 取扱説明書］が作成され、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon LBPXXXX］-［LBPXXXX 取扱説明書］が追加されます（XXXX は機種名）。

Windows 98/Me/2000 の場合

メモ　ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows 2000 を使用している画面例で説明します。

- ［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

- ［スタート］メニューの［プログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。

- 取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに［LBPXXXX 取扱説明書］が作成され、［スタート］メニューの［プログラム］に［Canon LBPXXXX］-［LBPXXXX 取扱説明書］が追加されます（XXXX は機種名）。

ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する

初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認してください。ネットワークステータスプリントには、プリンタのネットワークボードのバージョンや TCP/IP の設定などが印刷されます。

※ Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません。

メモ

- ネットワークステータスプリントは、A4 サイズ用に設定されています。A4 サイズの用紙をセットしてください。
- ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- Windows 98/Me/2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］➞［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➞［プリンタと FAX］の順にクリックします。
- Windows Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

2 お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。

Windows 98/Me の場合は、お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。

3 [ページ設定]ページを表示させ、[ ](プリンタステータスウィンドウを表示する)をクリックして、プリンタステータスウィンドウを起動します。

メモ　プリンタステータスウィンドウについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

4 [オプション]メニューから[ユーティリティ]→[ネットワークステータスプリント]を選択します。

5 ［OK］をクリックします。

ネットワークステータスプリントが印刷されます。

Canon ネットワークステータスプリント

製品名	:LBP5300
CAPTインタフェースバージョン	:2.1
インタフェース	:Fast Ethernet 10/100BaseT
伝送速度	:10/100Mbps
MACアドレス	:00:00:85:6F:6F:B0
ファームウェア名	:NB-EC2
ファームウェアバージョン	:[illegible]
CANON-MIBバージョン	:[illegible]
プリントサーバ名	:CANON6F6FB0
TCP/IP	
IPアドレス	:192.168.0.215
サブネットマスク	:Automatic router sensing
ゲートウェイアドレス	:Automatic router sensing
DHCPによるアドレス設定	:OFF
BOOTPによるアドレス設定	:OFF
RARPによるアドレス設定	:OFF
DNSサーバアドレス	:0.0.0.0
DNSホスト名	:
DNSドメイン名	:
SMTPサーバ名	:
WINSサーバアドレス	:
WINSホスト名	:
SNTPサーバ名	:
マルチキャスト探索応答	:ON
セキュリティ	
SNMPv1	:ON
SNMPv3	:OFF
TCP/IP印刷の制限	:OFF
SNMP設定/参照の制限	:OFF
マルチキャスト探索の制限	:OFF
MACアドレスアクセスの制限	:OFF
SMTP認証	:OFF
ポート	:IP_192.168.0.215
キヤノン CAPT プリントモニタ バージョン	:1.40
CAPT TCP/IPポートモジュール バージョン	:1.40

Canon および Canon ロゴ はキヤノン株式会社の商標です。

重要 ここに掲載されているネットワークステータスプリントはサンプルです。お使いのプリンタで印刷したネットワークステータスプリントとは、内容が異なることがあります。

メモ ネットワークステータスプリントが正しく印刷されなかった場合は、「第４章 困ったときには」を参照してください。

プリンタのプロトコル設定

プリンタドライバのインストールが終わったら、必要に応じてプリンタのプロトコル設定を行ってください。プリンタのプロトコル設定は、次のいずれかのソフトウェアを使用してお使いのコンピュータから設定できます。

■ リモートUIによるプロトコル設定（→P.2-76）
お手持ちのWebブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プロトコル設定を行います。

■ NetSpot Device Installerによるプロトコル設定（→P.2-86）
付属のCD-ROMからNetSpot Device Installer、またはインストールしたNetSpot Device Installerを起動し、基本的なプロトコル設定を行います。DNSサーバやSMTPサーバの設定をする場合は、リモートUI、FTPクライアントを使用してください。

■ FTPクライアントによるプロトコル設定（→P.2-91）
コマンドプロンプト（Windows 98/MeはMS-DOSプロンプト、Macintoshはターミナル）を使用して、プリンタのネットワークボードのFTPサーバにアクセスし、プロトコル設定を行います。

リモート UI によるプロトコル設定

メモ
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。
- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

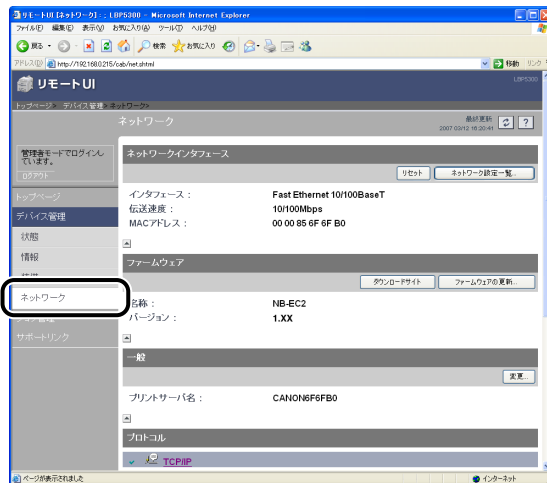
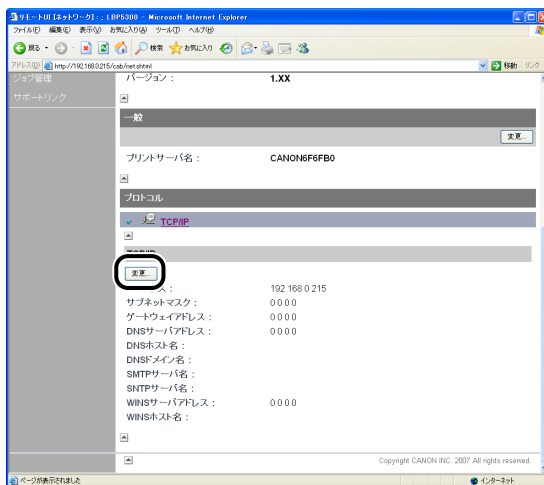
http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例： http://192.168.0.215/

重要
- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータス プリントを印刷して動作を確認する」(→P.2-72) を参照してください (Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません)。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
  例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［ネットワーク］を選択します。

4 ［TCP/IP］にある［変更］をクリックします。

5 [IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] を設定します。

[IP アドレス] には、プリンタの IP アドレスを指定します。[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] には、TCP/IP ネットワークでお使いのものを指定します。

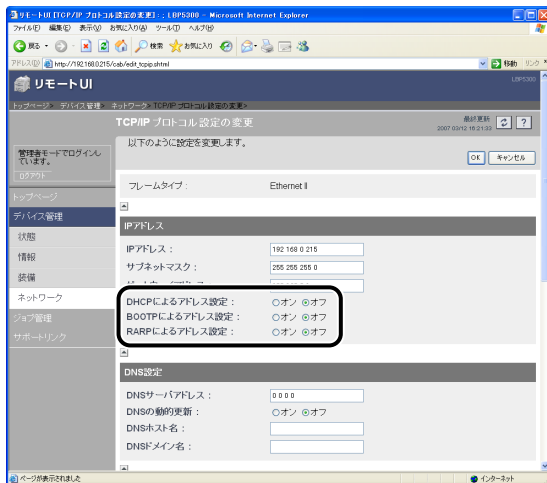
メモ

- DHCP、BOOTP、RARPのいずれかをお使いの場合でも、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] を設定しておいてください。DHCP、BOOTP、RARPのサーバから情報を取得できなかった場合、ここで設定した値を使用します。
- DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用する設定を行った場合、プリンタのネットワークボードのリセット後は、これらから取得した値が表示されます（あらかじめ設定してあった場合は、DHCP、BOOTP、RARPで取得できた項目については上書きされます）。
- プリンタドライバのインストールをしたあとにIP アドレスを変更した場合やIPアドレスの取得方法を変更した場合は、ポートを設定しなおす必要がある場合があります。ポートを設定しなおす方法は、「ポートを変更する（Windows のみ）」(➞P.5-27) を参照してください。

6 必要に応じて、以降の手順に記載している設定を行ってください。設定を行わない場合は、手順 13 へ進んでください。

7 プリンタの IP アドレスの設定方法を選択します。

プリンタに直接 IP アドレスを割り当てるほかに、DHCP、BOOTP、RARPのいずれかを使用して IP アドレスを設定することもできます。

[DHCP によるアドレス設定]、[BOOTP によるアドレス設定]、[RARP によるアドレス設定] のうち、IP アドレスの設定に使用する項目を [オン] にします。

プリンタの起動時またはリセット時は、DHCP、BOOTP、RARP が使用可能かどうかを調べ、最初に使用可能とわかった設定方法で IP アドレスを割り当てます。[DHCP によるアドレス設定]、[BOOTP によるアドレス設定]、[RARP によるアドレス設定] を [オフ] にしたときは、その項目のチェックは行われません。
これらがいずれも使用できないときは、[IP アドレス] に設定されている IP アドレスを割り当てます。

重要　DHCP、BOOTP、RARP を使用して IP アドレスを設定する場合のポートの設定方法については、「ポートを追加するときの設定について (Windows のみ)」(➞P.5-25) を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

メモ
- DHCP、BOOTP、RARP が使用可能かどうかのチェックは 1 〜 2 分程度かかりますので、使用しない項目を [オフ] にすることをおすすめします。
- DHCP、RARP、BOOTP を使用して IP アドレスを割り当てるには、それぞれのサーバ (またはデーモン) がネットワーク上で起動している必要があります。例えば、DHCP を使用する場合は、DHCP サーバ (またはデーモン) が必要です。
- DHCP サーバの機能を使用して、自動的にプリンタに IP アドレスを割り当てる場合、プリンタの電源を入れなおすと、印刷できなくなることがあります。これは、今まで使用していた IP アドレスとは異なる IP アドレスが割り当てられたためです。
  DHCP サーバの機能を使用する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。
  ・DNS 動的更新機能の設定をする (➞手順 8)
  ・プリンタの起動時に常に同じ IP アドレスを割り当てるように設定する (➞ネットワーク管理者)

8 ［DNS 設定］を設定します。

❑ ［DNS サーバアドレス］に、DNS サーバの IP アドレスを入力します。

❑ ［DNS の動的更新］を設定します。

DNS サーバへの動的更新機能を使用する場合は、［DNS の動的更新］を［オン］に設定します。

動的更新機能を使用しない場合は、［オフ］に設定します。

❑ ［DNS ホスト名］に、DNS サーバに登録するホスト名を設定します。

❑ ［DNS ドメイン名］に、プリンタの所属するドメイン名を入力します。

入力例： example.co.jp

重要

- DNS の動的更新とは、デバイスの IP アドレスとホスト名、ドメイン名に設定した名前を自動的に DNS サーバに登録する機能です。この機能は、ダイナミック DNS サーバがある環境で使用することができます。
- DNS の動的更新機能を使用するには、DNS サーバの IP アドレスとホスト名、ドメイン名の設定が必要です。
- DNS サーバを使用する場合のポートの設定方法については、「ポートを追加するときの設定について （Windows のみ）」（→P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

メモ

DNS は次の場合に使用されます。

･SMTP サーバ名の名前解決を使用するとき（手順 10 で SMTP サーバを名前で指定するとき）

･SNTP サーバ名の名前解決を使用するとき（手順 11 で SNTP サーバを名前で指定するとき）

9 ［WINS 設定］を設定します。

● WINS による名前解決を使用する場合

❏ ［WINS による名前解決］を［オン］に設定します。

❏ ［WINS サーバアドレス］に、WINS サーバの IP アドレスを入力します。

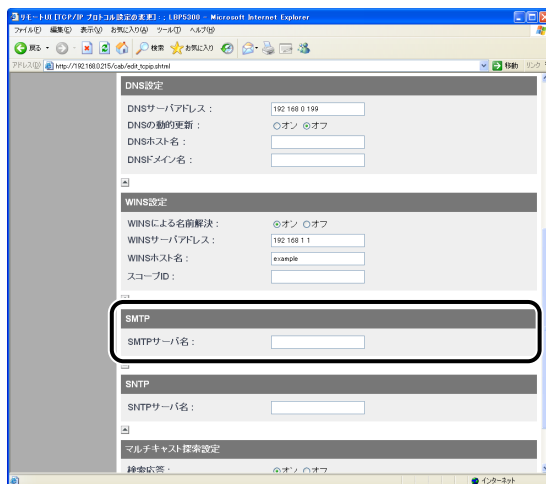
❏ ［WINS ホスト名］に、WINS サーバに登録するホスト名を入力します。

❏ ［スコープ ID］に、WINS サーバから検索したい NetBIOS 名のスコープ ID を入力します。

文字列を「.」で区切って入力することで、絞込検索が行えます。

● WINS による名前解決を使用しない場合

❏ ［WINS による名前解決］を［オフ］に設定します。

10 紙づまりが起きた場合などに、プリンタの状況を電子メールで送信する機能（電子メール通知機能）を利用するときは、[SMTP] を設定します。

● 手順８で DNS を設定したとき

❑ ［SMTP サーバ名］に、メールサーバのサーバ名を入力します。

入力例： smtp.example.co.jp

● 手順８で DNS を設定していないとき

❑ ［SMTP サーバ名］に、メールサーバの IP アドレスを入力します。

❑ ［DNS ドメイン名］に、SMTP サーバに送るメールの送信元ドメイン名を入力します。

入力例： example.co.jp

メモ　電子メール通知機能を利用するときは、さらに詳細な設定を行う必要があります。（→ プリンタの状況を電子メールで通知する：P.3-3）

11 時刻情報を得るためにSNTPクライアント機能を利用するには、[SNTP]を設定します。

● 手順 8 で DNS を設定したとき

❏ [SNTP サーバ名] に、SNTP サーバのサーバ名を入力します。

● 手順 8 で DNS を設定していないとき

❏ [SNTP サーバ名] に、SNTP サーバの IP アドレスを入力します。

メモ

SNTP サーバ機能が使用できない場合、以下の手順でコンピュータで設定している時刻をプリンタに通知することができます。プリンタステータスウィンドウについては、「ユーザーズガイド」を参照してください（Macintosh からは、時刻の通知はできません）。

1. プリンタステータスウィンドウを表示します。
2. ［オプション］メニューから［環境設定］を選択します。
3. ［環境設定］ダイアログボックスの［プリンタ状態の監視］にある［常に監視］を選択して、［プリンタに時刻を通知する］にチェックマークを付けます。

12 [マルチキャスト探索設定] を設定します。

メモ　マルチキャスト探索とは、サービスロケーションプロトコル（SLP）によって特定のデバイスを探索する機能です。マルチキャスト探索を利用すると、NetSpot Device Installer などのユーティリティソフトウェアからサービスロケーションプロトコル（SLP）を使用して、[スコープ名] が一致するデバイスのみを探索することができます。

● マルチキャストを使用した探索に応答するように設定する場合

❑ [探索応答] を [オン] に設定します。

❑ [スコープ名] に、NetSpot Device Installer などのユーティリティソフトウェアからマルチキャストによる特定のデバイスの探索をするときに使用するスコープ名を入力します。

● マルチキャストを使用した探索に応答しないように設定する場合

❑ [探索応答] を [オフ] に設定します。

13 [OK] をクリックします。

14 以下の画面が表示されたら、[リセット] をクリックしてプリンタのネットワークボードをリセットします。

プリンタのネットワークボードのリセット後に設定が有効になります。

メモ　プリンタを再起動（電源をいったん切り、10 秒以上待ってからオンにする）しても設定が有効になります。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

NetSpot Device Installerによるプロトコル設定

NetSpot Device Installerでは基本的なプロトコル設定をすることができます。DNSサーバや SMTP サーバの設定をする場合は、リモート UI、FTP クライアントを使用してください。

重要

Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、NetSpot Device Installer を使用しているコンピュータと異なるサブネット上にあるプリンタは、探索することができません。このようなプリンタを探索する場合は、あらかじめ Windows ファイアウォールに「NetSpot Device Installer」を登録する必要があります。次のどちらかの操作を行ってください。

・[Windows ファイアウォール] ダイアログボックスの [例外] ページに「NetSpot Device Installer」を登録する（➞NetSpot Device Installer の Readme）

・NetSpot Device Installer をインストールする（インストールの途中で登録することができます）（➞P.3-50）

NetSpot Device InstallerのReadmeは、付属のCD-ROMの[NetSpot_Device_Installer] - [Windows] フォルダに収められている [Readme_Japanese.html] です。

メモ

- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。
- NetSpot Device Installer の画面例は、実際の画面と異なる場合があります。
- ここでは、付属のCD-ROMからNetSpot Device Installerを起動する方法を説明しています。NetSpot Device Installer をコンピュータにインストールした場合の起動方法は、次のとおりです。NetSpot Device Installer のインストール方法については、「NetSpot Device Installer をインストールする」（➞P.3-50）を参照してください。

  ・Windows の場合

  - インストール時に [スタート] メニューに追加した場合
    [スタート] メニューから [すべてのプログラム]（Windows 98/Me/2000 は [プログラム]）➞ [NetSpot Device Installer] ➞ [NetSpot Device Installer] を選択します。
  - [スタート] メニューに追加しなかった場合
    インストール先のフォルダにある [nsdi.exe] をダブルクリックします。

  ・Macintosh の場合

  - インストール先の [NetSpot Device Installer] をダブルクリックします。

---

1 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度セットします。

Macintosh をお使いの場合は、次の手順を行います。

1. CD-ROM 内の [NetSpot_Device_Installer] - [MacOSX] フォルダに収められている [NetSpot_Device_Installer.dmg] をダブルクリックします。
2. 表示されたウィンドウ内にある [NetSpot Device Installer] をダブルクリックして、手順 4 へ進みます。

メモ

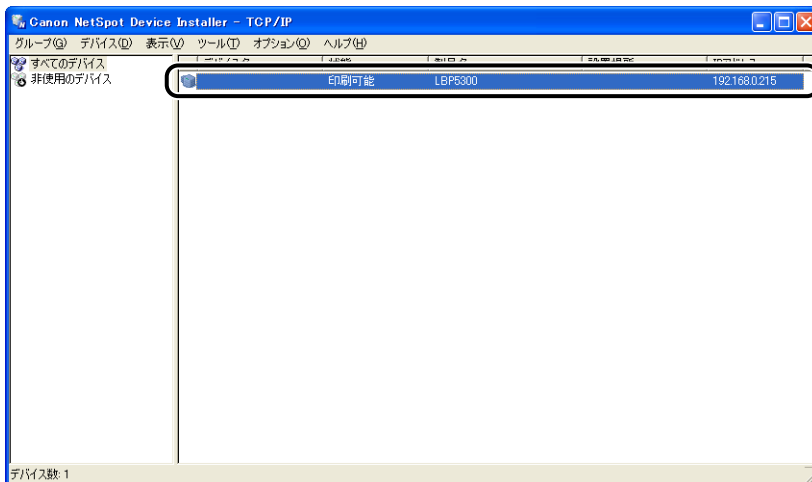
- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、[AUTORUN.EXE の実行] をクリックします。

- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート] メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、[OK] をクリックします。
  - ・Windows Vistaの場合は、[スタート] メニューの [検索の開始] に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

2 [付属ソフトウェア］をクリックします。

3 [NetSpot Device Installer for TCP/IP] の [起動] をクリックします。

[使用許諾契約］ダイアログボックスが表示された場合は、内容を確認して［はい］をクリックします。

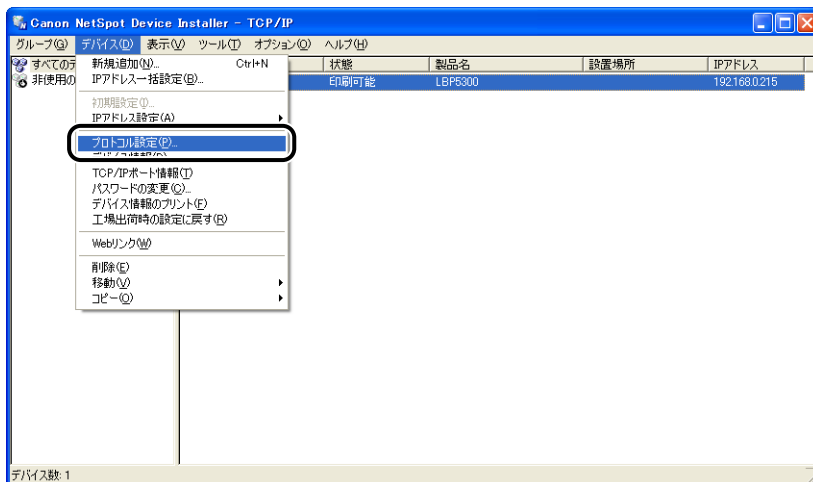
4 プリンタを選択します。

重要

Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いで、Windowsファイアウォール機能が有効になっている場合、NetSpot Device Installer を使用しているコンピュータと異なるサブネット上にあるプリンタは、探索することができません。このようなプリンタを探索する場合は、あらかじめ Windows ファイアウォールに「NetSpot Device Installer」を登録する必要があります。次のどちらかの操作を行ってください。

・[Windows　ファイアウォール] ダイアログボックスの [例外] ページに「NetSpot Device Installer」を登録する（➞NetSpot Device Installer の Readme）

・NetSpot Device Installer をインストールする（インストールの途中で登録することができます）（➞P.3-50）

NetSpot Device InstallerのReadmeは、付属のCD-ROMの[NetSpot_Device_Installer] - [Windows] フォルダに収められている [Readme_Japanese.html] です。

5 ［デバイス］メニューから［プロトコル設定］を選択します。

6 プロトコル設定を行います。

設定する項目

[IP アドレス設定方法]：	IP アドレスの設定方法を選択します。	
	[手動設定]：	直接 IP アドレスを指定します。[IP アドレス] に入力した IP アドレスが、プリンタに設定されます。
	[自動検出]：	RARP、BOOTP、DHCP を使用して IP アドレスを取得します。
	[RARP]：	RARP を使用して IP アドレスを取得します。(RARP デーモンが起動されている必要があります。)
	[BOOTP]：	BOOTP を使用して IP アドレスを取得します。(BOOTP デーモンが起動されている必要があります。)
	[DHCP]：	DHCP を使用して IP アドレスを取得します。(DHCP サーバが起動されている必要があります。)
[IP アドレス]：	プリンタの IP アドレスを入力します。	

必要に応じて設定する項目

[サブネットマスク]：	TCP/IP ネットワークで使用しているサブネットマスクを入力します。
[ゲートウェイアドレス]：	TCP/IP ネットワークで使用しているゲートウェイアドレスを入力します。

メモ

- [RARP] を選択したときは、[IP アドレス] は入力できません。
- [BOOTP] または [DHCP] を選択したときは、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] は入力できません。
- RARP、BOOTP、DHCP を使用できないときは、[手動設定] に設定してください。
- プリンタドライバのインストールをしたあとに IP アドレスを変更した場合や IP アドレスの取得方法を変更した場合は、ポートを設定しなおす必要がある場合があります。ポートを設定しなおす方法は、「ポートを変更する (Windows のみ)」(➞P.5-27) を参照してください。

7 設定が終了したら、[OK] をクリックします。

8 「デバイスをリセットしました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。

正常にリセット処理を行うため、[OK] をクリックしたあと、約 20 秒間はそのままお待ちください。
リセットが完了すると、設定が有効になります。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

FTP クライアントによるプロトコル設定

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 7 章 付録」を参照してください。

1 コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。

• Windows 98 の場合：
［スタート］メニューから［プログラム］➞［MS-DOS プロンプト］を選択します。

• Windows Me の場合：
［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［MS-DOS プロンプト］を選択します。

• Windows 2000 の場合：
［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。

• Windows XP/Server 2003/Vista の場合：
［スタート］メニューから［すべてのプログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。

2 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

ftp <プリンタの IP アドレス>

入力例： ftp 192.168.0.215

メモ　プリンタの IP アドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。

3 ユーザ名として、「root」を入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

● **プリンタにパスワードを設定しているとき**

❑ パスワードを入力します。

● **プリンタにパスワードを設定していないとき**

❑ パスワードは入力せずに、キーボードの［ENTER］キーのみを押します。

メモ　ユーザ名は、「root」以外（空欄など）でもログインできます。そのときは、設定以外の操作のみ行えます。

2 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには

4 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

get config <ファイル名>

config ファイルがダウンロードされます。<ファイル名>に入力した文字が、ダウンロードされたときの config ファイルのファイル名になります。

重要 Windows 98/Me の場合は、<ファイル名>に「config」と入力しないでください。

メモ config ファイルのダウンロード先は、お使いの OS の環境や設定によって異なります。config ファイルが見つからない場合は、OS のファイル検索機能を利用して config ファイルを検索してください。

5 メモ帳などでダウンロードした config ファイルを編集します。

各項目の説明については、「ネットワーク設定項目一覧」(➞P.5-2) を参照してください。

メモ プリンタドライバのインストールをしたあとにIP アドレスを変更した場合やIPアドレスの取得方法を変更した場合は、ポートを設定しなおす必要がある場合があります。ポートを設定しなおす方法は、「ポートを変更する（Windows のみ）」(➞P.5-27) を参照してください。

6 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

put <ファイル名> CONFIG

メモ <ファイル名>には、ダウンロードしたときに入力した config ファイルのファイル名を入力します。

7 次のコマンドを入力して、キーボードの［ENTER］キーを押し、プリンタのネットワークボードをリセットします。

get reset

プリンタのネットワークボードのリセット後に設定が有効になります。

メモ プリンタを再起動（電源をいったん切り、10 秒以上待ってからオンにする）しても設定が有効になります。

8 「quit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

9 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトが終了します。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアを削除して、インストール前の状態に戻すことをアンインストールといいます。ソフトウェアをアンインストールする場合は、次の手順で行います。

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 2 章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。

- プリンタドライバのアンインストール（→P.2-93）
- Canon CAPT Print Monitor のアンインストール（→P.2-95）
- NetSpot Device Installer のアンインストール（→P.2-97）

重要

- Windows をお使いの場合は、次のことに気を付けてください。
  - 取扱説明書がインストールされている場合、アンインストーラでプリンタドライバのアンインストールを行なうことで、インストールした取扱説明書もアンインストールされます。
  - プリンタドライバが Administrators の権限で Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaにインストールされている場合、Administrators以外の権限ではアンインストールできません。必ず、Administrators の権限でログオンしてからアンインストールしてください。
  - プリンタドライバがインストールされている状態で、Canon CAPT Print Monitor をアンインストールすることはできません。Canon CAPT Print Monitor をアンインストールする場合は、プリンタドライバをアンインストールしてから行ってください。
- Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータを使用している場合、[Windows ファイアウォール] ダイアログボックスの [例外] ページにお使いのプリンタが登録されています。アンインストーラでソフトウェアのアンインストールを行なうと、[Windows ファイアウォール] ダイアログボックスの [例外] ページの設定も削除されます。

プリンタドライバのアンインストール

メモ

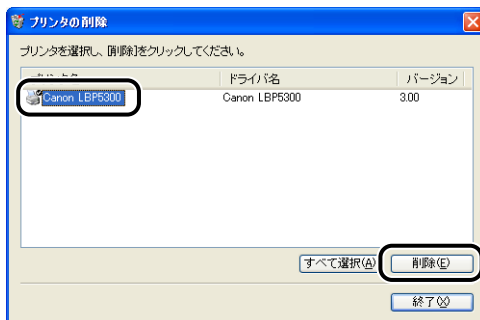
ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

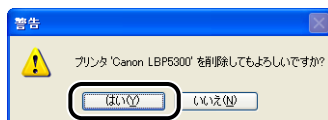
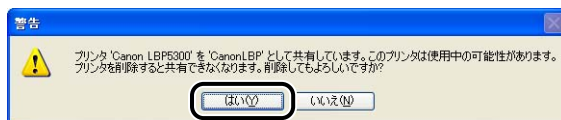
1 **次のファイルやプログラムをすべて閉じてください。**

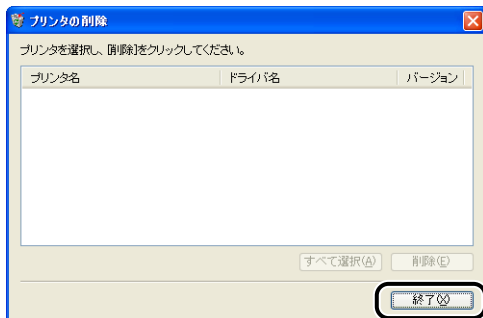
- ヘルプファイル
- プリンタステータスウィンドウ
- コントロールパネル
- その他のアプリケーションソフト

2 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［Canon Printer Uninstaller］→［Canon LBPxxxx Uninstaller］を選択します。（xxxx はご使用のプリンタによって異なります。）

Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［プログラム］→［Canon Printer Uninstaller］→［Canon LBPxxxx Uninstaller］を選択します。（xxxx はご使用のプリンタによって異なります。）

3 プリンタを選択し、［削除］をクリックします。

メモ　［プリンタの削除］ダイアログボックス内のリストにプリンタが表示されていない場合でも、［削除］をクリックするとプリンタに関連するファイルおよび情報を削除することができます。

4 ［はい］をクリックします。

プリンタを共有している場合は、次の画面が表示されます。メッセージの内容を確認して、アンインストールする場合は［はい］をクリックします。

アンインストールを開始します。しばらくお待ちください。

5 ［終了］をクリックします。

メモ　アンインストールができなかった場合は、「アンインストールできなかったときは」（→P.4-5）を参照してください。

Canon CAPT Print Monitor のアンインストール

重要　プリンタドライバがインストールされている状態で、Canon CAPT Print Monitor をアンインストールすることはできません。Canon CAPT Print Monitor をアンインストールする場合は、プリンタドライバをアンインストールしてから行ってください。

メモ　ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 次のファイルやプログラムをすべて閉じてください。

- ヘルプファイル
- コントロールパネル
- その他のアプリケーションソフト

2 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プログラムの追加と削除］をクリックしたあと、［コントロールパネル］を閉じます。

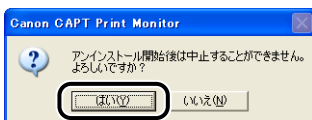
- Windows 98/Me/2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］➞［コントロールパネル］を選択し、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。
- Windows Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］➞［プログラムの追加と削除］を選択します。
- Windows Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プログラムのアンインストール］をクリックします。

3 ［プログラムの追加と削除］ダイアログボックス内の［Canon CAPT Print Monitor］を選択し、［変更と削除］をクリックします。

- Windows 98/Me の場合：
  ［アプリケーションの追加と削除］ダイアログボックス内の［Canon CAPT Print Monitor］を選択し、［追加と削除］をクリックします。
- Windows 2000 の場合：
  ［アプリケーションの追加と削除］ダイアログボックス内の［Canon CAPT Print Monitor］を選択し、［変更と削除］をクリックします。
- Windows Vista の場合：
  ［プログラムと機能］ダイアログボックス内の［Canon CAPT Print Monitor］を選択し、［アンインストールと変更］をクリックします。

メモ

Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。

4 アンインストール実行の確認ダイアログボックスが表示されますので、［はい］をクリックします。

アンインストールを開始します。しばらくお待ちください。

5 アンインストールが正常に完了したら、アンインストール完了ダイアログボックスが表示されますので、[OK] をクリックします。

NetSpot Device Installer のアンインストール

1 [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [NetSpot Device Installer] → [NetSpot Device Installer をアンインストール] を選択します。

- Windows 98/Me/2000 の場合：
  [スタート] メニューから [プログラム] → [NetSpot Device Installer] → [NetSpot Device Installer をアンインストール] を選択します。

コマンドプロンプト（Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト）が表示され、アンインストールを開始します。しばらくお待ちください。
Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合は、コマンドプロンプトが終了したら、アンインストールは完了です。
Windows 98/Me の場合は、MS-DOS プロンプトに「NetSpot Device Installer has been unInstalled successfully.」と表示されたら、アンインストールは完了です。

メモ

- インストール時に NetSpot Device Installer を [スタート] メニューに登録していない場合は、インストール先のフォルダ内にある [rmnsdi.bat] をダブルクリックしてください。
- Macintoshをお使いの場合は、インストール先のNetSpot Device Installerのアイコンを削除します。また、プラグインをアンインストールするには、[ライブラリ] フォルダ内の [Canon NSDI] フォルダを削除します。初期設定ファイルもアンインストールする場合は、[ライブラリ] - [Preferences] フォルダにある [jp.canon.nsdi] フォルダを削除してください。
- Windows をお使いでアンインストールが完全にできなかった場合は、NetSpot Device Installer の Readme を参照してください。

ネットワーク環境でプリンタを管理するには

3

CHAPTER

この章では、ネットワーク環境でプリンタを管理するための方法について説明しています。

プリンタを管理する 3-2

リモート UI を使用してプリンタを管理する 3-3

プリンタの状況を電子メールで通知する 3-3

印刷できるユーザを制限する 3-10

SNMP プロトコルで設定／参照できるユーザを制限する 3-15

マルチキャスト探索できるユーザを制限する 3-22

アクセスできるデバイスを MAC アドレスによって制限する 3-27

SMTP サーバへのアクセス時にユーザ認証を行う 3-31

セキュリティアクセスログを取得／確認する 3-34

ネットワーク設定を初期化する 3-42

FTP クライアントを使用してプリンタを管理する 3-46

NetSpot Device Installer を使用してプリンタを管理する 3-49

設定できるデバイスの種類 3-49

NetSpot Device Installer をインストールする 3-50

NetSpot Device Installer を起動する 3-55

使用方法 3-57

プリンタを管理する

次のソフトウェアを使用して、プリンタの状況の確認や各種設定など、ネットワーク環境でプリンタの管理を行うことができます。ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。「ネットワーク設定項目一覧」（→P.5-2）を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフトウェアをご利用ください。

■ リモート UI（→P.3-3）

リモート UI は、お手持ちの Web ブラウザを使ってプリンタの管理を行うためのソフトウェアです。Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プリンタの状況やジョブ履歴の確認、ネットワークやセキュリティに関する設定などができます。

■ NetSpot Device Installer（→P.3-49）

NetSpot Device Installer は、付属の CD-ROM に収められているソフトウェアです。NetSpot Device Installer はインストールが不要なソフトウェアで、CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動し、プロトコル設定やデバイス情報の設定ができます。

■ FTP クライアント（→P.3-46）

FTP クライアントは、コマンドプロンプト（Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト、Macintosh はターミナル）を使用して、プリンタのネットワークボードの FTP サーバにアクセスし、デバイスに関するさまざまな情報の設定やネットワークやセキュリティに関する設定ができます。

リモート UI を使用してプリンタを管理する

ここでは、リモート UI を使用して次の管理を行う手順を記載します。

- プリンタの状況を電子メールで通知する（➞P.3-3）
- 印刷できるユーザを制限する（➞P.3-10）
- SNMP プロトコルで設定／参照できるユーザを制限する（➞P.3-15）
- マルチキャスト探索できるユーザを制限する（➞P.3-22）
- アクセスできるユーザを MAC アドレスによって制限する（➞P.3-27）
- SMTP サーバへのアクセス時にユーザ認証を行う（➞P.3-31）
- セキュリティアクセスログを取得／確認する（➞P.3-34）
- ネットワーク設定を初期化する（➞P.3-42）

なお、これらの管理は FTP クライアントでも管理することができます。

プリンタの状況を電子メールで通知する

印刷が終了したときや、紙づまり、用紙切れなどのデバイスエラーが発生したときなどに、設定した宛先（メールアドレス）に電子メールでプリンタ状況を通知させることができます。通知させるプリンタ状況は、次のうちのいずれかまたは、すべてを選択することができます。

- [ジョブ終了時]
  印刷が終了したとき（印刷ジョブごとに通知されます）。
  通知される電子メールには、「ドキュメント名」、「オーナ」、「総ページ数」、「印刷結果」などの情報が記載されます。
- [デバイスエラー発生時]
  紙づまり、用紙切れ、用紙交換要求などのプリンタエラーや、電源を入れなおす必要があるプリンタエラーが発生したとき。
  通知される電子メールには、発生したエラーやエラーの解除方法などの情報が記載されます。
- [消耗品交換要求時]
  トナーなどの消耗品が寿命に達して交換が必要なとき。
  通知される電子メールには、該当する消耗品の名称や状態などの情報が記載されます。

例えば、プリンタの前カバーが開いているときに、次のような電子メールを受信できます。

```
From: “TestPrinter” <000085044567>
To: xxx001@example.com
Subject: [DEVICE ERROR] (0x0303100C)
Reply-to: xxx002@example.com
MIME-Version: 1.xx
Cotent-Type: text/plain; charset=ISO-2022-JP

エラーが発生しています。
    前カバーが開いています。
    前カバーをきちんと閉じてください。
--------
製品名：Canon LBPxxxx
Page Count：560
設置場所：○×ビル3階　営業部
連絡先：システム情報部　システム監視課　鈴木
```

メモ

- 電子メールのヘッダのFromには、送信元のアドレス情報として、デバイス名とMACアドレスが表示されています（例："TestPrinter"<000085044567>）。このメールの送信元（上記例の "TestPrinter"<000085044567>）は、リモート UI の［デバイス管理］－［情報］－［デバイス情報の変更］ページで設定するデバイス名と MAC アドレスから生成したメールアドレス（変更不可）になります。プリンタからのメールを識別するためには、固有のデバイス名を指定してください。ただし、このアドレスに直接返信することはできません。
- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

---

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例： http://192.168.0.215/

重要

- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータス プリントを印刷して動作を確認する」（→P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

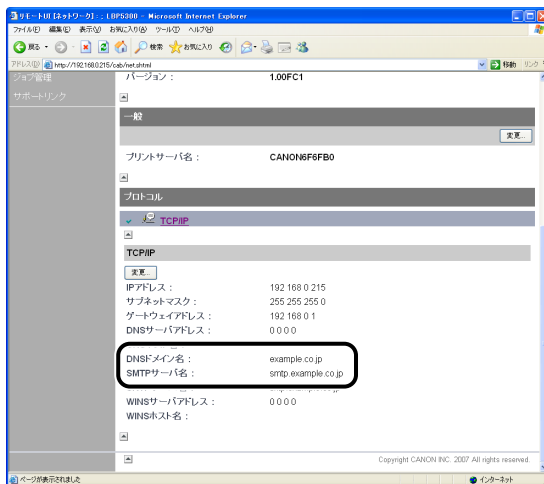
2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

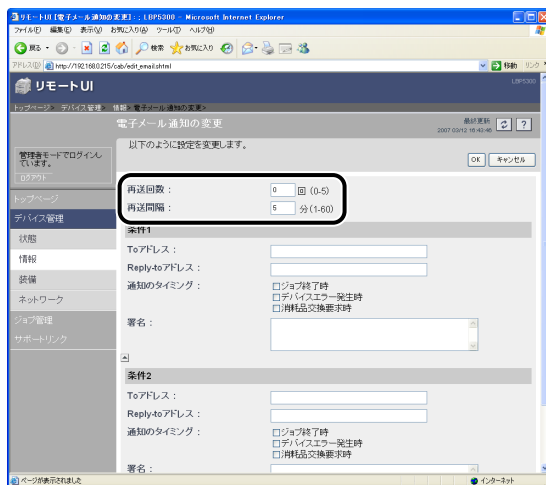
3 ［デバイス管理］メニューから［ネットワーク］を選択します。

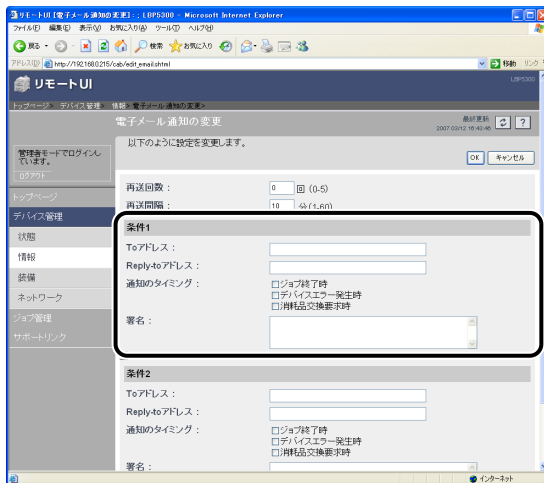
4 次のことを確認します。

- [TCP/IP]の[DNS ドメイン名]にプリンタの所属するドメイン名が正しく設定されていること
- [SMTP サーバアドレス]にメールサーバのアドレスが正しく設定されていること

メールサーバのアドレスとプリンタのドメイン名が正しく設定されていない場合は、メールサーバのアドレスとプリンタのドメイン名を設定します。(→ リモート UI によるプロトコル設定:P.2-76)

5 [デバイス管理]メニューから[情報]を選択します。

6 ［電子メール通知］の右にある［変更］をクリックします。

7 ［再送回数］、［再送間隔］に、プリンタの状況を通知するメールの送信に失敗したときに再送する回数と、再送するまでの時間を設定します。

重要　プリンタは送信した電子メールを保存することができるため、プリンタの状況を通知するメールの送信に失敗したときに、再送することができます。電子メールは 15 個まで保存することができます。16 個以上になった場合は、古い電子メールから順に削除されるため、再送することはできません。

8 ［条件 1］の各項目を設定します。

設定する項目

［To アドレス］： プリンタ状況を通知する電子メールの宛先（メールアドレス）を設定します。複数のメールアドレスを設定するときは、アドレスごとに「,」で区切って入力します。

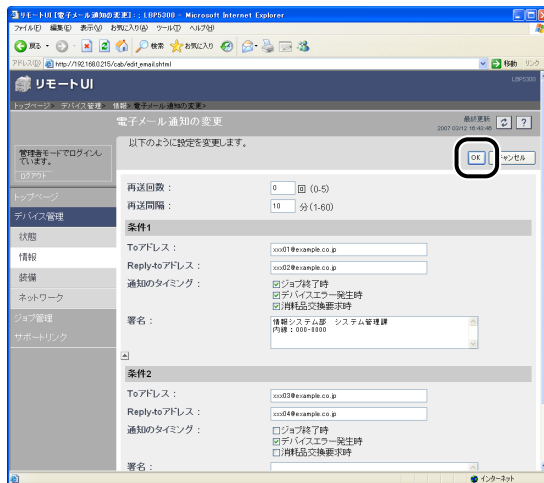
［Reply-to アドレス］：返信先となる宛先（メールアドレス）を設定します。プリンタ状況を通知する電子メールに対して返信すると、ここで設定した宛先に電子メールが送信されます。プリンタ管理者や消耗品管理者などのメールアドレスを設定しておくと、管理者に電子メールで状況を知らせることができます。複数のメールアドレスを設定するときは、アドレスごとに「,」で区切って入力します。

［通知のタイミング］： 通知させたいプリンタ状況を選択します。次の項目から選択します。複数の項目を選択することもできます。また、いずれも選択しなかった場合は、電子メール通知は行われません。

- ［ジョブ終了時］：
  印刷が終了したときに通知させたい場合に選択します。
- ［デバイスエラー発生時］：
  紙づまり、用紙切れ、用紙交換要求などのプリンタエラーが発生したときに通知させたい場合に選択します。
- ［消耗品交換要求時］：
  トナーなどの消耗品が寿命に達して交換が必要なときに通知させたい場合に選択します。

［署名］： メールの本文の最後に表示される文章を設定します。

9 ［条件 1］と異なる宛先や、異なる条件でプリンタの状況を通知するメールを送信したいときは、［条件 2］も設定します。

10 ［OK］をクリックします。

これで電子メール通知機能の設定は完了しました。

印刷できるユーザを制限する

重要　本機能によって制限されるのは印刷要求のみであり、リモート UI からのアクセスなどは制限されません。

メモ
- 印刷を拒否したIPアドレスのコンピュータから印刷しようとした場合、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に「印刷ができません」と表示されます。
- 印刷を拒否した IP アドレスのコンピュータの場合、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の［オプション］メニューから実行できなくなる項目があります。
- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://192.168.0.215/

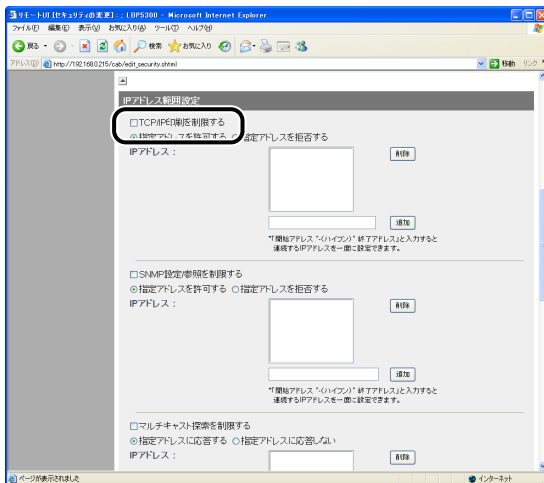
重要
- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータス プリントを印刷して動作を確認する」（→P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

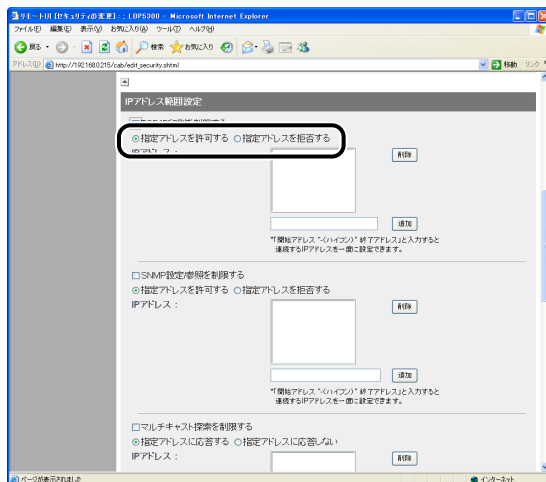
2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

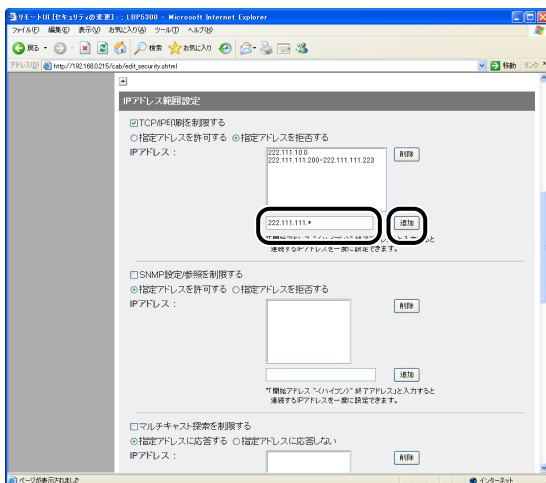
メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［情報］を選択します。

4 ［セキュリティ］の右にある［変更］をクリックします。

5 ［TCP/IP 印刷を制限する］にチェックマークを付けます。

6 ［指定アドレスを許可する］または［指定アドレスを拒否する］を選択します。

メモ

［指定アドレスを許可する］を選択すると、［IP アドレス］で入力したユーザからのみ印刷できます。［指定アドレスを拒否する］を選択すると、［IP アドレス］で入力したユーザからの印刷ができなくなります。

7 印刷を許可または拒否するコンピュータの IP アドレスを入力して、［追加］をクリックします。

IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します。また、次のように入力することもできます。

IP アドレスの入力例	IP アドレスの入力方法
AAA.BBB.C.15-AAA.BBB.C.18	連続する複数の IP アドレスを入力するときは「-」で IP アドレスをつなげます。左記の例では AAA.BBB.C.15～AAA.BBB.C.18 までの IP アドレスを入力するのと同じです。
AAA.BBB.C.*	IP アドレスに「*」を入力すると、0 ～ 255 までの数値を入力するのと同じです。左記の例では AAA.BBB.C.0～AAA.BBB.C.255 までの IP アドレスを入力するのと同じです。

IP アドレスを削除する場合は、削除する IP アドレスを選択して [削除] をクリックします。

8 ［OK］をクリックします。

SNMP プロトコルで設定／参照できるユーザを制限する

メモ
- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

---

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：http://192.168.0.215/

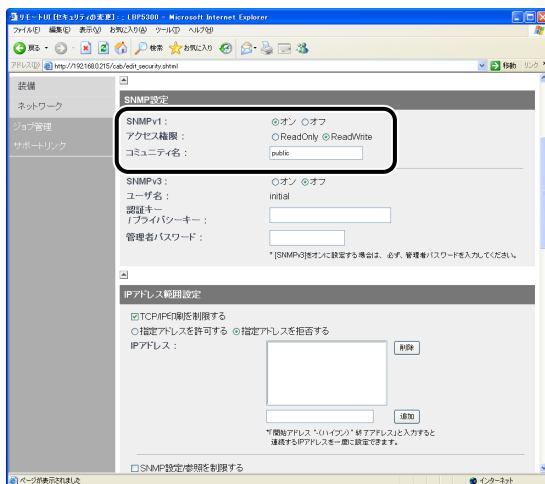
重要
- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
  例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［情報］を選択します。

4 ［セキュリティ］の右にある［変更］をクリックします。

5 SNMPv1 プロトコルを設定します。

● SNMPv1 プロトコルを使用する場合

❏ ［SNMPv1］を［オン］に設定します。

❏ ［アクセス権限］でSNMPv1エージェントを［ReadOnly］または［ReadWrite］のどちらのモードで動作させるか選択します。

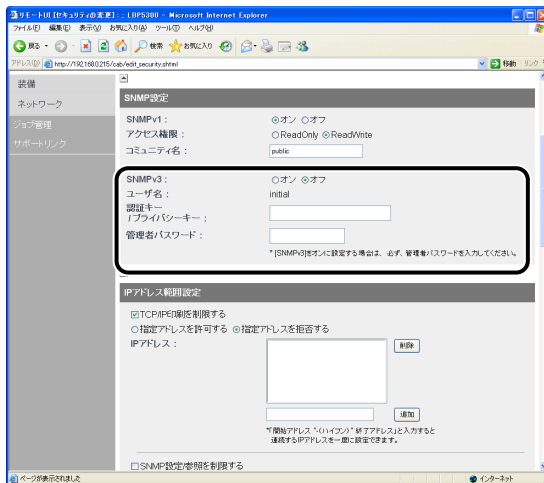
❏ ［コミュニティ名］に、SNMP のコミュニティ名を設定します。

重要 ［ReadOnly］を選択すると書き込みができなくなり、キヤノン製のユーティリティソフトウェアの一部が使用できなくなったり、エラーが発生して正常に使えないことがあります。

● SNMPv1 プロトコルを使用しない場合

❑ ［SNMPv1］を［オフ］に設定します。

重要　［SNMPv1］を［オフ］に設定すると、キヤノン製のユーティリティソフトウェアが使用できなくなることがあります。［オフ］を選択する場合は、ネットワーク管理者に相談してから設定してください。

6 SNMPv3 プロトコルを設定します。

● SNMPv3 プロトコルを使用する場合

❑ ［SNMPv3］を［オン］に設定します。

❑ ［認証キー/ プライバシーキー］に、SNMPv3 で使用する認証キーとプライバシーキーを設定します。

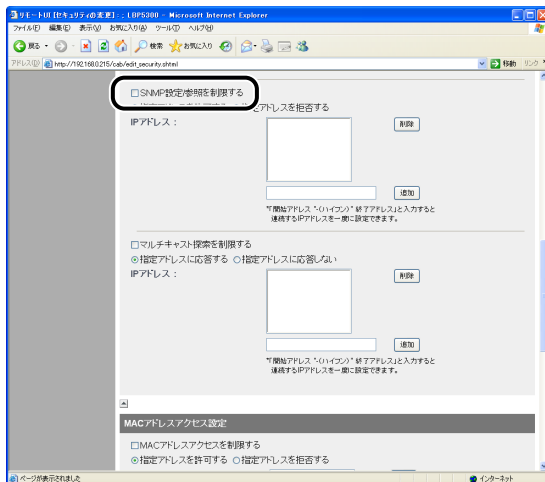
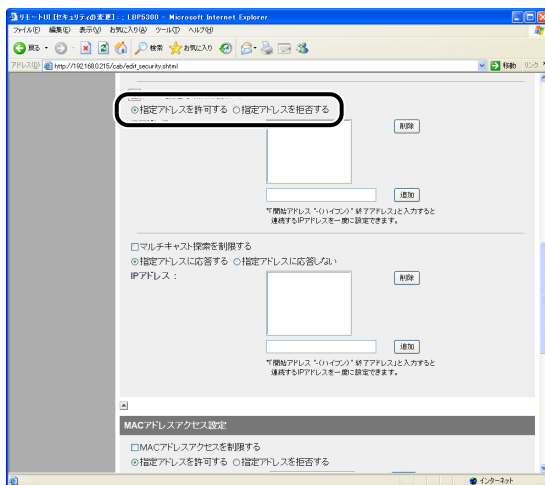
❑ ［管理者パスワード］に、リモート UI の管理者パスワードを入力します。

重要　SNMPv3 プロトコルの設定をリモート UI 以外のソフトウェアで行った場合、SNMPv3 プロトコルの設定項目はリモート UI には表示されなくなります。再度表示するには、プリンタのネットワーク設定を工場出荷時の状態に戻してください。ネットワーク設定を工場出荷時の状態に戻す方法については、「ネットワーク設定の初期化」（➞P.5-8）を参照してください。

メモ
- SNMPv3 プロトコルで使用するユーザ名は、「initial」に設定されます。
- リモート UI の管理者パスワードを設定していない場合は、［管理者パスワード］を入力する必要はありません。

● SNMPv3 プロトコルを使用しない場合

❑ ［SNMPv3］を［オフ］に設定します。

7 ［SNMP 設定 / 参照を制限する］にチェックマークを付けます。

8 ［指定アドレスを許可する］または［指定アドレスを拒否する］を選択します。

メモ　［指定アドレスを許可する］を選択すると、［IP アドレス］で入力したユーザからのみ設定 / 参照できます。［指定アドレスを拒否する］を選択すると、［IP アドレス］で入力したユーザからの設定 / 参照ができなくなります。

9 SNMPでの設定/参照を許可または拒否するコンピュータのIPアドレスを入力して、［追加］をクリックします。

IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します。また、次のように入力することもできます。

IP アドレスの入力例	IP アドレスの入力方法
AAA.BBB.C.15-AAA.BBB.C.18	連続する複数の IP アドレスを入力するときは「-」で IP アドレスをつなげます。左記の例では AAA.BBB.C.15～AAA.BBB.C.18 までのIP アドレスを入力するのと同じです。
AAA.BBB.C.*	IP アドレスに「*」を入力すると、0 ～ 255 までの数値を入力するのと同じです。左記の例では AAA.BBB.C.0～AAA.BBB.C.255 までのIP アドレスを入力するのと同じです。

IP アドレスを削除する場合は、削除する IP アドレスを選択して［削除］をクリックします。

10 ［OK］をクリックします。

マルチキャスト探索できるユーザを制限する

メモ

- マルチキャスト探索とは、サービスロケーションプロトコル（SLP）によって特定のデバイスを探索する機能です。マルチキャスト探索を利用すると、NetSpot Device Installer などのユーティリティソフトウェアからサービスロケーションプロトコル（SLP）を使用して、［スコープ名］が一致するデバイスのみを探索することができます。
- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：http://192.168.0.215/

重要

- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

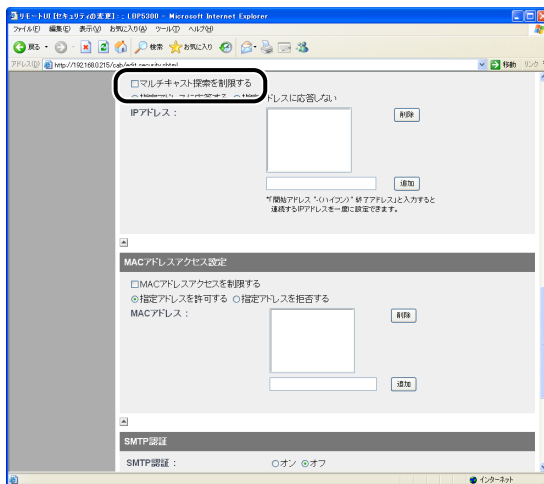
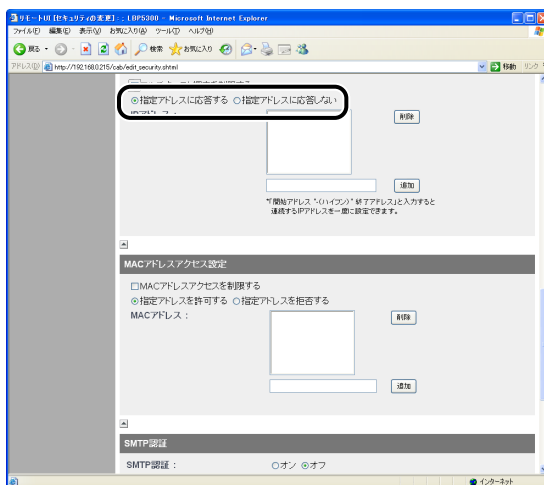
2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

メモ

プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［情報］を選択します。

4 ［セキュリティ］の右にある［変更］をクリックします。

5 ［マルチキャスト探索を制限する］にチェックマークを付けます。

6 ［指定アドレスに応答する］または［指定アドレスに応答しない］を選択します。

メモ

［指定アドレスに応答する］を選択すると、［IP アドレス］で入力したユーザからのみマルチキャストを使用した探索に応答します。［指定アドレスに応答しない］を選択すると、［IP アドレス］で入力したユーザからのマルチキャストを使用した探索に応答しなくなります。

7 マルチキャスト探索に応答するまたは応答しないコンピュータのIPアドレスを入力して、［追加］をクリックします。

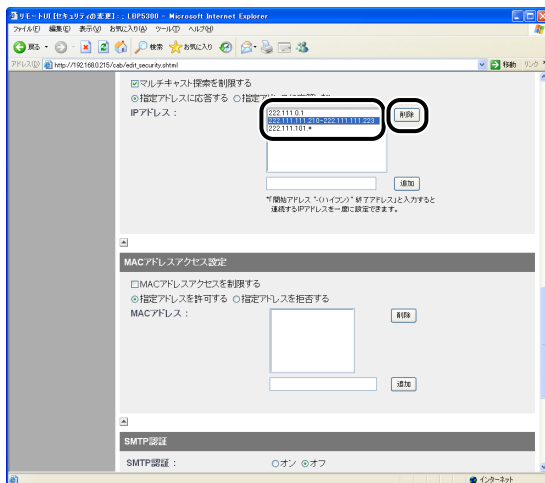
IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します。また、次のように入力することもできます。

IP アドレスの入力例	IP アドレスの入力方法
AAA.BBB.C.15-AAA.BBB.C.18	連続する複数の IP アドレスを入力するときは「-」で IP アドレスをつなげます。左記の例では AAA.BBB.C.15～AAA.BBB.C.18 までの IP アドレスを入力するのと同じです。
AAA.BBB.C.*	IP アドレスに「*」を入力すると、0～255 までの数値を入力するのと同じです。左記の例では AAA.BBB.C.0～AAA.BBB.C.255 までの IP アドレスを入力するのと同じです。

IP アドレスを削除する場合は、削除する IP アドレスを選択して［削除］をクリックします。

8 ［OK］をクリックします。

アクセスできるデバイスを MAC アドレスによって制限する

メモ

- アクセスを拒否したMACアドレスのコンピュータから印刷などのアクセスをしようとした場合、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に「ネットワークボードエラー」と表示されます。
- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS はWindows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 **Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。**

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://192.168.0.215/

重要

- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

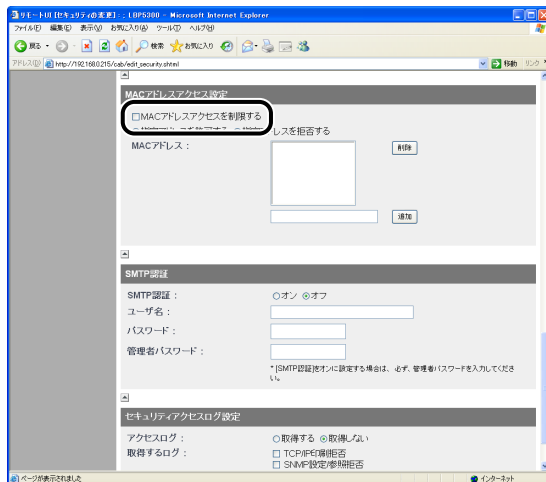
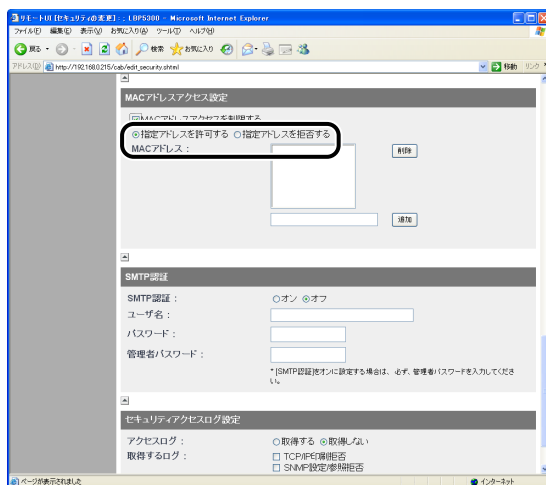
2 **［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。**

メモ

プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［情報］を選択します。

4 ［セキュリティ］の右にある［変更］をクリックします。

5 ［MAC アドレスアクセスを制限する］にチェックマークを付けます。

6 ［指定アドレスを許可する］または［指定アドレスを拒否する］を選択します。

重要 ［指定したアドレスのみ許可する］を選択すると、許可されていない MAC アドレスからのアクセスができなくなります。そのため入力の際には MAC アドレスをよく確認してください。該当する MAC アドレスが存在しない場合は、ネットワークにアクセスできなくなります。なお、その際は、ネットワーク設定を初期化する必要があります。（➞ ネットワーク設定の初期化：P.5-8）

7 アクセスを許可または拒否するデバイスの MAC アドレスを入力して、［追加］をクリックします。

MAC アドレスは、12 桁の英数字を 0123456789ab のようにハイフン（-）やコロン（:）で区切らずに入力します。

メモ　MAC アドレスは 20 個まで追加することができます。

MAC アドレスを削除する場合は、削除する MAC アドレスを選択して［削除］をクリックします。

8 ［OK］をクリックします。

SMTP サーバへのアクセス時にユーザ認証を行う

メモ

- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://192.168.0.215/

重要

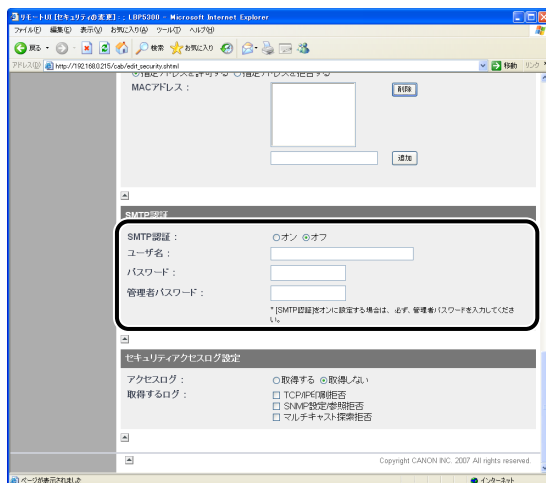
- プリンタの IP アドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
  例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［情報］を選択します。

4 ［セキュリティ］の右にある［変更］をクリックします。

5 ［SMTP 認証］を設定します。

● SMTP 認証を行う場合

❑ ［SMTP 認証］を［オン］にします。

❑ ［ユーザ名］に、SMTP 認証で使用するユーザ名を入力します。

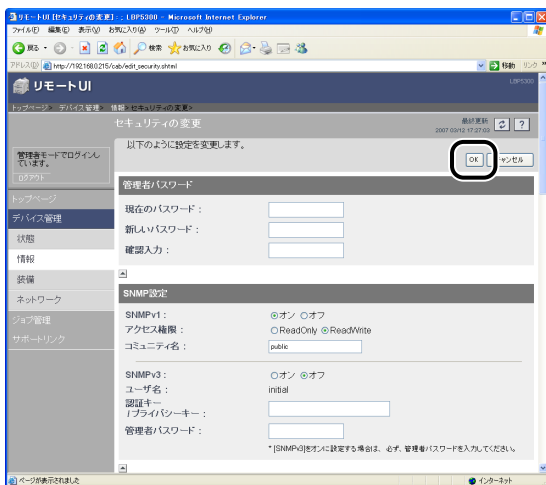
❑ ［パスワード］に、SMTP 認証で使用するパスワードを入力します。

❑ ［管理者パスワード］に、リモート UI の管理者パスワードを入力します。

メモ　リモート UI の管理者パスワードを設定していない場合は、［管理者パスワード］を入力する必要はありません。

● SMTP 認証を行わない場合

❏ ［SMTP 認証］を［オフ］にします。

6 ［OK］をクリックします。

セキュリティアクセスログを取得／確認する

セキュリティアクセスログを取得する

印刷できるユーザや、SNMP プロトコルで設定／参照できるユーザ、マルチキャスト探索できるユーザを［IP アドレス範囲設定］で制限している場合、制限したユーザからのアクセスをブロックしたときに、セキュリティアクセスログ（アクセスをブロックした日時、IP アドレス、ポート番号、制限の種類の情報）を取得することができます。制限の種類によってセキュリティアクセスログを取得するかしないかを選択することができます。

メモ

- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://192.168.0.215/

- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
  例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

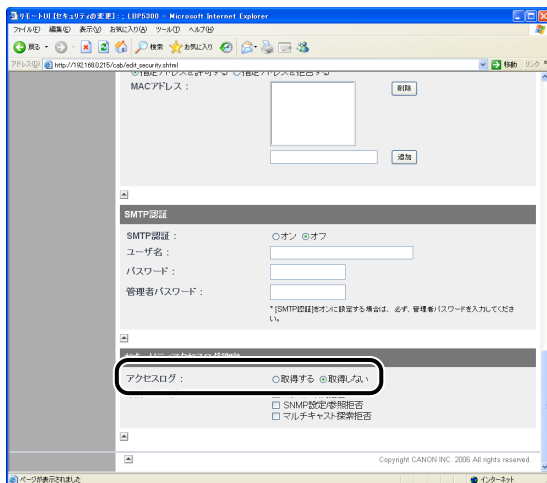
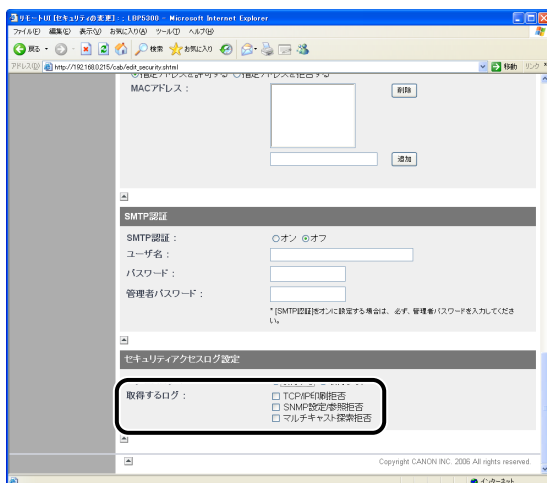
メモ

プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［情報］を選択します。

4 ［セキュリティ］の右にある［変更］をクリックします。

5 ［アクセスログ］の［取得する］または［取得しない］を選択します。

［取得する］を選択すると、［IP アドレス範囲設定］で制限したユーザからのアクセスをブロックした場合にセキュリティアクセスログを取得します。
［取得しない］を選択すると、［IP アドレス範囲設定］で制限したユーザからのアクセスをブロックした場合にセキュリティアクセスログを取得しません。

6 ［アクセスログ］で［取得する］を選択した場合、［取得するログ］から取得したいセキュリティアクセスログを選択します。

設定する項目

[TCP/IP 印刷拒否]：　TCP/IP 印刷を制限したユーザからのアクセスをブロックした場合にセキュリティアクセスログを記録します。

[SNMP 設定 / 参照拒否]：　SNMP設定/ 参照を制限したユーザからのアクセスをブロックした場合にセキュリティアクセスログを記録します。

[マルチキャスト探索拒否]：　マルチキャスト探索を制限したユーザからのアクセスをブロックした場合にセキュリティアクセスログを記録します。

メモ

取得したセキュリティアクセスログは、[セキュリティアクセスログ] ページで表示や [保存]、[クリア] をすることができます。[セキュリティアクセスログ] ページを表示するには、リモート UI の [デバイス管理] メニューの [情報] ページで [ログ表示] をクリックします。詳しくは、「セキュリティアクセスログを確認する」(➞P.3-39) を参照してください。

7 [OK] をクリックします。

セキュリティアクセスログを確認する

印刷できるユーザや、SNMP プロトコルで設定／参照できるユーザ、マルチキャスト探索できるユーザを［IP アドレス範囲設定］で制限している場合、制限したユーザからのアクセスをブロックしたときに、取得されるセキュリティアクセスログ（アクセスをブロックした日時、IP アドレス、ポート番号、制限の種類の情報）を確認することができます。また、セキュリティアクセスログの［保存］、［クリア］を行うこともできます。

メモ

- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS はWindows XP Professional の画面例で手順を説明します。

---

1 **Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。**

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://192.168.0.215/

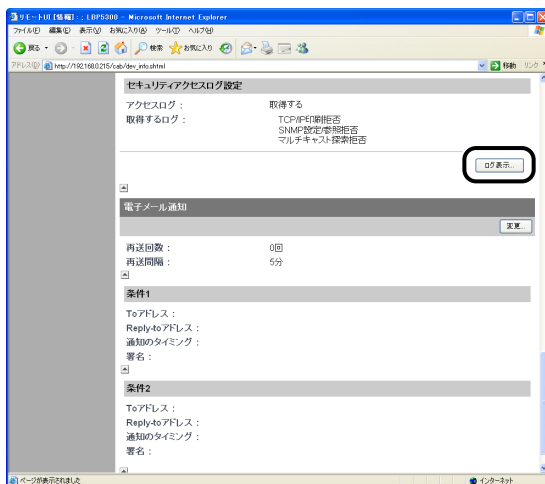
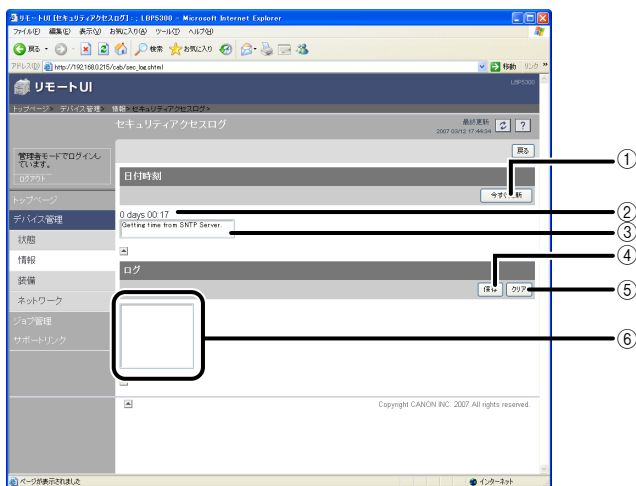
重要

- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
  例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

2 **［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。**

メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［情報］を選択します。

4 ［セキュリティ］にある［ログ表示］をクリックします。

5 ［セキュリティアクセスログ］ページでセキュリティアクセスログを確認します。

① ［今すぐ更新］
このボタンをクリックすると設定している SNTP サーバから日付と時刻の情報を取得します。情報の取得成功 / 失敗時に応じて、日付時刻と SNTP サーバログにステータスを反映します。

② ［日付時刻］
SNTP サーバから取得した日付と時刻を表示します。SNTP サーバアドレスが設定されていなかったり、SNTP サーバから応答がないなど、日付時刻が取得できなかった場合は、プリンタの持つローカルタイムを表示します。

③ ［SNTP サーバログ］
SNTP サーバからの取得状況を表示します。
SNTP から取得成功時：Synchronized with the SNTP server at <取得した日時>. Next synchronization in <次回の取得日時> .
SNTP から取得実行時：Getting time from SNTP Server.
SNTP から取得失敗時：Failed to get time from SNTP Server.

④ ［保存］
取得したセキュリティアクセスログをテキスト形式で保存します。

⑤ ［クリア］
取得したセキュリティアクセスログをクリアします。

⑥ ［セキュリティアクセスログ］
取得したセキュリティアクセスログを表示します。アクセスをブロックした日時、IP アドレス、ポート番号、制限の種類（「PRINT」（TCP/IP 印刷拒否）、「SNMP」（SNMP 設定 / 参照拒否）、「SLP」（マルチキャスト探索拒否）のいずれか）が表示されます。

重要 取得できるセキュリティアクセスログは 100 ログまでです。100 ログを超えた場合は、古いログから消去されます。

ネットワーク設定を初期化する

プリンタのネットワーク設定を工場出荷時の値に戻したいときは、リモート UI、FTP クライアント、NetSpot Device Installer のいずれかの方法で行います。

ここでは、リモート UI でネットワーク設定を初期化する方法を説明します。FTP クライアントまたは NetSpot Device Installer のどちらかを使用して、ネットワーク設定の初期化を行う場合は、「ネットワーク設定の初期化」(→P.5-8) を参照してください。

重要　ネットワーク設定の初期化は、プリンタが動作していないことを確認して行ってください。印刷中やデータの受信中に行うと、受信したデータが正しく印刷されなかったり、紙づまりや故障の原因になります。

メモ

- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1　Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://192.168.0.215/

重要

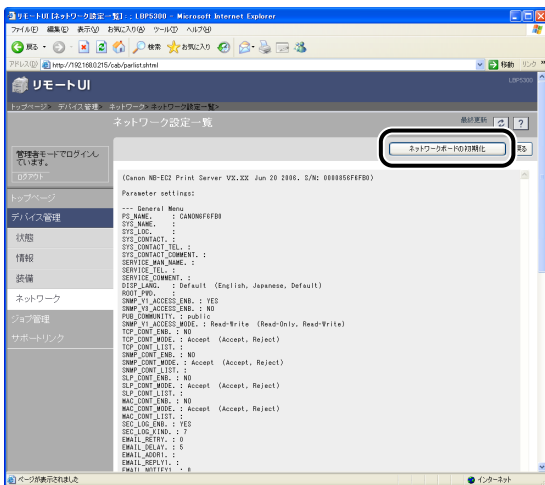
- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータス プリントを印刷して動作を確認する」(→P.2-72) を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

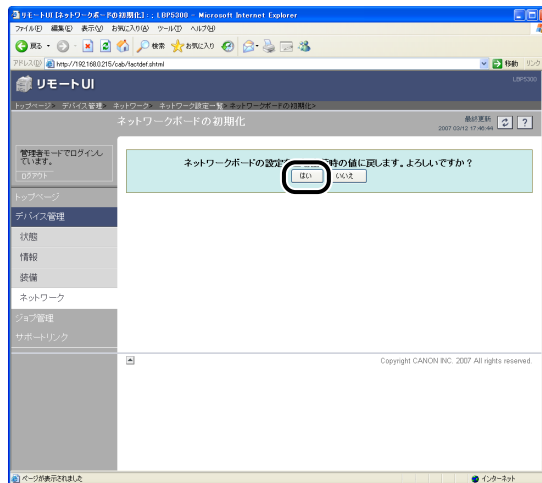
2 [管理者パスワード] を入力して、[ログイン] をクリックします。

メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 [デバイス管理] メニューから [ネットワーク] を選択します。

4 ［ネットワークインタフェース］にある［ネットワーク設定一覧］をクリックします。

5 ［ネットワークボードの初期化］をクリックします。

6 [はい］をクリックすると、ネットワーク設定を初期化します。

[いいえ］をクリックすると、ネットワーク設定を初期化しないで元のページに戻ります。

FTP クライアントを使用してプリンタを管理する

次の手順で、FTP クライアントを使用して、プリンタを管理することができます。また、ファームウェアのバージョンアップなども行うことができます。

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 2 章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。

1 コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。

- Windows 98 の場合：
  [スタート] メニューから [プログラム] ➞ [MS-DOS プロンプト] を選択します。
- Windows Me の場合：
  [スタート] メニューから [プログラム] ➞ [アクセサリ] ➞ [MS-DOS プロンプト] を選択します。
- Windows 2000 の場合：
  [スタート] メニューから [プログラム] ➞ [アクセサリ] ➞ [コマンドプロンプト] を選択します。
- Windows XP/Server 2003/Vista の場合：
  [スタート] メニューから [すべてのプログラム] ➞ [アクセサリ] ➞ [コマンドプロンプト] を選択します。

2 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。

ftp <プリンタの IP アドレス>

入力例： ftp 192.168.0.215

メモ　プリンタの IP アドレスがわからないときは、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」(➞P.2-72) で印刷したネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。

3 ユーザ名として「root」を入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。

● プリンタにパスワードを設定しているとき

❑ パスワードを入力します。

● プリンタにパスワードを設定していないとき

❑ パスワードは入力せずに、キーボードの [ENTER] キーのみを押します。

メモ　ユーザ名は、「root」以外（空欄など）でもログインできます。そのときは、設定以外の操作のみ行えます。

4 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

get config <ファイル名>

config ファイルがダウンロードされます。<ファイル名>に入力した文字が、ダウンロードされたときの config ファイルのファイル名になります。

重要　Windows 98/Me の場合は、<ファイル名>に「config」と入力しないでください。

メモ

- ファームのバージョンアップを行う場合は、「put <ファームウェアのアップデートファイル> FLASH」を入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。ファームウェアのアップデートファイルについては、「ファームウェアを更新する」（→P.5-39）を参照してください。
- ネットワーク設定の初期設定値を取得する場合は、「get　defaults」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押すと、ネットワーク設定の初期設定値リストがダウンロードされます。
- config ファイルのダウンロード先は、お使いの OS の環境や設定によって異なります。config ファイルが見つからない場合は、OS のファイル検索機能を利用して config ファイルを検索してください。

5 メモ帳などでダウンロードした config ファイルを編集します。

各項目の説明については「ネットワーク設定項目一覧」（→P.5-2）を参照してください。

6 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

put <ファイル名> CONFIG

メモ　<ファイル名>には、ダウンロードしたときに入力した config ファイルのファイル名を入力します。

7 次のコマンドを入力して、キーボードの［ENTER］キーを押し、プリンタのネットワークボードをリセットします。

get reset

プリンタのネットワークボードのリセット後に設定が有効になります。

メモ　プリンタを再起動（電源をいったん切り、10 秒以上待ってからオンにする）しても設定が有効になります。

8 「quit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

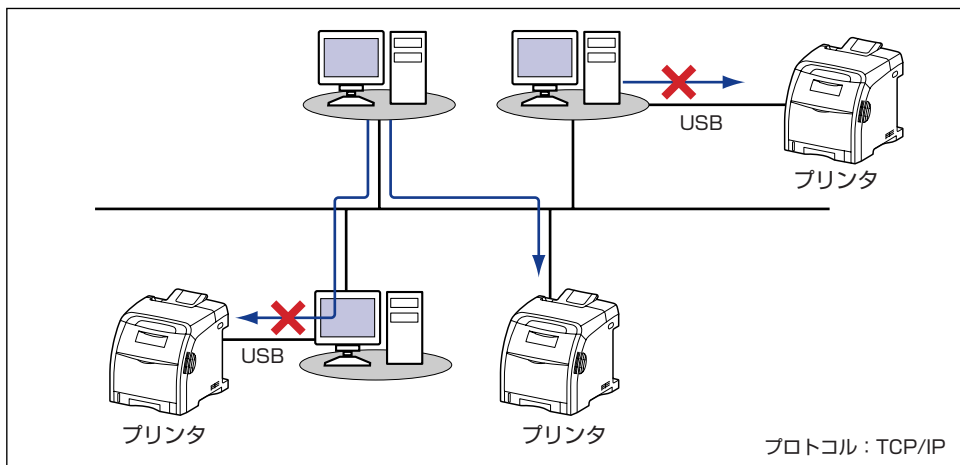
9 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトが終了します。

NetSpot Device Installer を使用してプリンタを管理する

NetSpot Device Installer を使うと、ネットワーク上にあるさまざまなプリンタの基本的なプロトコル設定や状態表示を行えます。ここでは、NetSpot Device Installer の起動方法やインストール方法などを説明しています。NetSpot Device Installer の使用方法については、NetSpot Device Installer のヘルプをご覧ください。

設定できるデバイスの種類

NetSpot Device Installer では、TCP/IP ネットワークに接続されているデバイスのネットワークプロトコルの初期設定を行うことができます。それ以外の接続形態のデバイスは、NetSpot Device Installer では設定できません。

NetSpot Device Installer をインストールする

NetSpot Device Installer は、次の手順でインストールします。

重要

- インストール前に、他のアプリケーションソフトをすべて終了してください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いの場合、起動した際に、必ずAdministratorsのメンバとしてログオンしてください。
- Windows XP SP2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、NetSpot Device Installer を使用しているコンピュータと異なるサブネット上にあるプリンタは、探索することができません。このようなプリンタを探索する場合は、インストールの途中で NetSpot Device Installer を Windows ファイアウォールに登録してください。

メモ

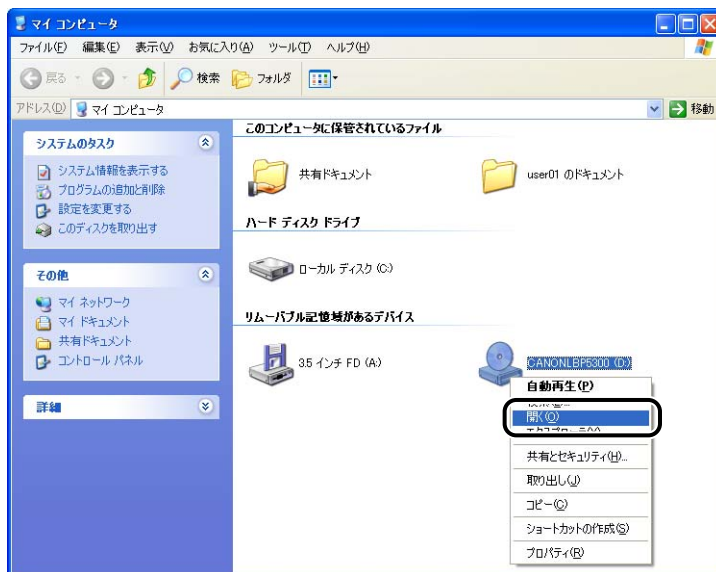
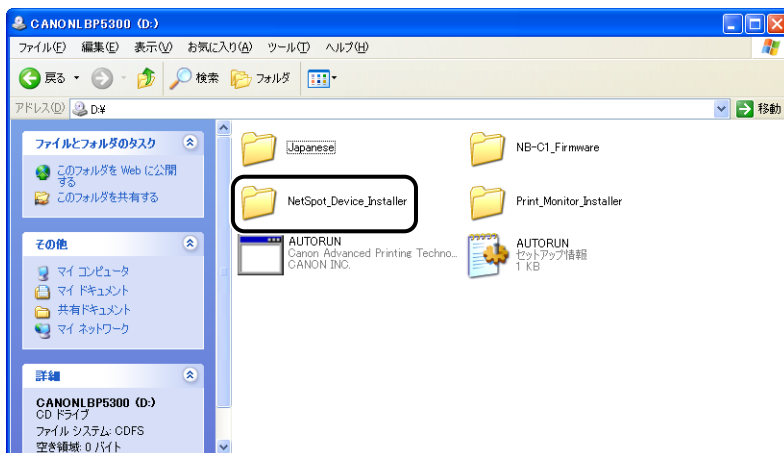
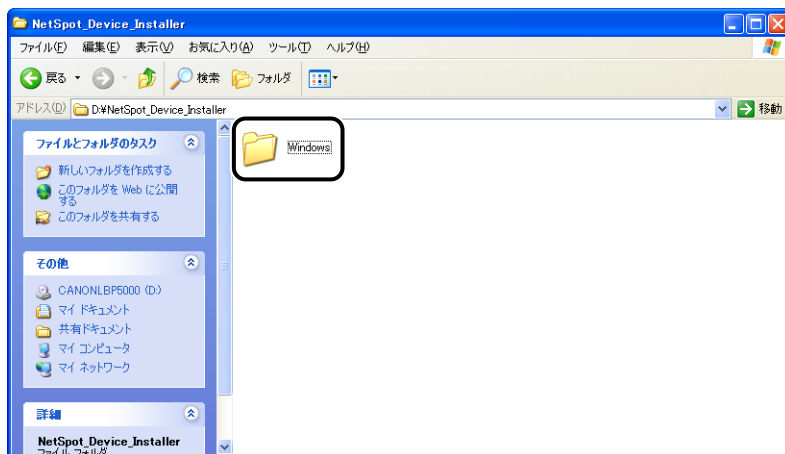
- Macintosh をお使いの場合は、次の手順で行います。
  1. CD-ROM 内の［NetSpot_Device_Installer］-［MacOSX］フォルダに収められている［NetSpot_Device_Installer.dmg］をダブルクリックします。
  2. 表示されたウィンドウ内にある［NetSpot Device Installer］をお使いのハードディスクにコピー（インストール）します。
- NetSpot Device Installer は、インストールせずに使用できるユーティリティソフトウェアです。インストールせずに使用する場合は、「NetSpot Device Installer を起動する」（➞P.3-55）をお読みください。
- NetSpot Device Installerにプラグインを追加すると、機能を拡張することができます。プラグインの機能を使用する場合は、NetSpot Device Installer とプラグインの両方をコンピュータにインストールしてください。プラグインの詳細については、NetSpot Device Installer の Readme を参照してください。
  NetSpot Device Installer の Readme は、ネットワークボードに付属されているCD-ROM の次の場所にあります（ファイル名は［Readme_Japanese.html］です）。
  - ・Windows： ［NetSpot_Device_Installer］-［Windows］フォルダ内
  - ・Macintosh： ［NetSpot_Device_Installer］-［MacOSX］フォルダに収められている［NetSpot_Device_Installer.dmg］をダブルクリックしたあとに表示されるウィンドウ内
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

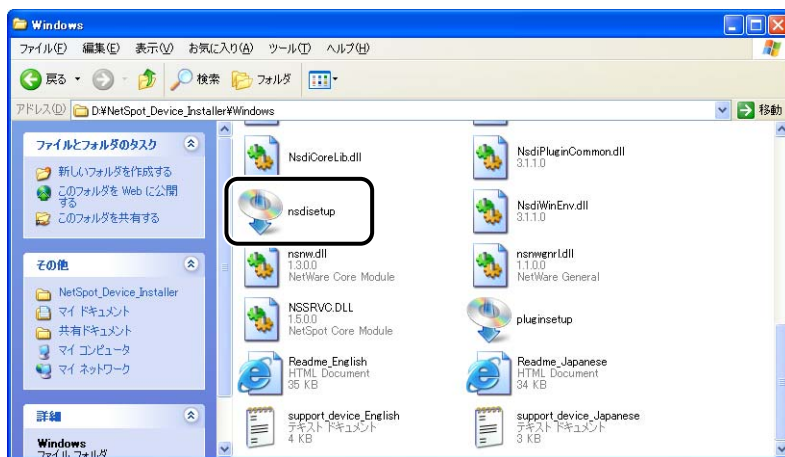
---

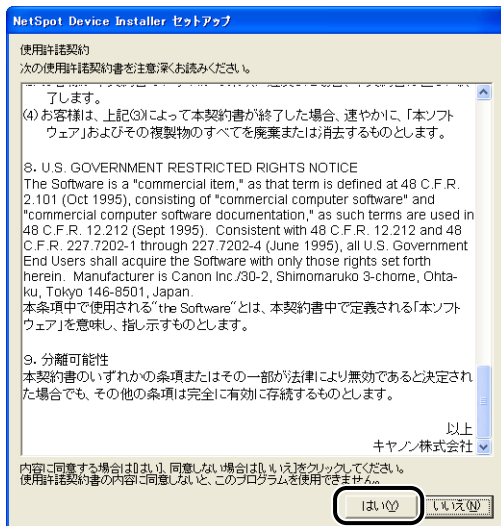
1 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、［終了］をクリックします。

Windows Vista をお使いの場合に、［自動再生］ダイアログボックスが表示されたときは、［フォルダを開いてファイルを表示］をクリックして手順 3 へ進みます。

2 ［マイコンピュータ］（Windows Vistaは［コンピュータ］）を開き、CD-ROM アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［開く］を選択します。

3 ［NetSpot_Device_Installer］フォルダをダブルクリックします。

4 ［Windows］フォルダをダブルクリックします。

5 ［nsdisetup.exe］をダブルクリックします。

メモ

Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

6 内容を確認して、［はい］をクリックします。

7 ［参照］をクリックして、インストール先を選択します。

［スタート］メニューに NetSpot Device Installer を追加する場合は［スタートメニューに追加する］にチェックマークを付けます。

8 ［OK］をクリックします。

NetSpot Device Installer のインストールが開始されます。

Windows XP SP2などのWindows ファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、次の画面が表示されます。

登録する場合は、［はい］をクリックします。［いいえ］をクリックすると、IP アドレスが設定されていないプリンタや NetSpot Device Installer を使用しているコンピュータと異なるサブネット上にあるプリンタは、探索することができません。

9 インストール完了の画面が表示されますので、［OK］をクリックします。

10 続いてインストールしたいプラグインを選択し、［インストール開始］をクリックします。

プラグインをインストールしない場合は、［キャンセル］をクリックして終了します。
プラグインの詳細については、NetSpot Device Installerの Readme ファイルを参照してください。

メモ

プラグインは、後でインストールすることもできます。後からプラグインをインストールする手順については、Readme ファイルを参照してください。
NetSpot Device Installer の Readme は、ネットワークボードに付属されている CD-ROM の次の場所にあります（ファイル名は［Readme_Japanese.html］です）。

- Windows： ［NetSpot_Device_Installer］-［Windows］フォルダ内
- Macintosh： ［NetSpot_Device_Installer］-［MacOSX］フォルダに収められている［NetSpot_Device_Installer.dmg］をダブルクリックしたあとに表示されるウィンドウ内

NetSpot Device Installer のインストールの作業が終了しました。

NetSpot Device Installer を起動する

ここでは、NetSpot Device Installer を起動する方法を説明しています。

コンピュータにインストールした NetSpot Device Installer を起動する場合

※ Macintosh をお使いの場合は、インストール先の［NetSpot Device Installer］をダブルクリックします。

メモ　ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［NetSpot Device Installer］→［NetSpotDevice Installer］を選択します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［プログラム］→［NetSpot Device Installer］→［NetSpotDevice Installer］を選択します。

NetSpot Device Installer が起動します。

メモ
- Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。
- インストールするときに NetSpot Device Installer を［スタート］メニューに追加しなかった場合は、インストール先のフォルダにある［nsdi.exe］をダブルクリックします。

付属の CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動する場合

※ Macintosh をお使いの場合は、次の手順で行います。

1. CD-ROM 内の［NetSpot_Device_Installer］-［MacOSX］フォルダに収められている［NetSpot_Device_Installer.dmg］をダブルクリックします。
2. 表示されたウィンドウ内にある［NetSpot Device Installer］をお使いのハードディスクにコピー（インストール）します。

メモ　ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

すでにCD-ROMがセットされている場合は、いったんCD-ROMを取り出してもう一度セットします。

メモ
- Windows Vistaをお使いの場合、[自動再生]ダイアログボックスが表示された場合は、[AUTORUN.EXEの実行]をクリックします。
- CD-ROM Setupが表示されない場合は、次の方法で表示します。(ここでは、CD-ROMドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROMドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)
  - ・Windows Vista以外のOSの場合は、[スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、[OK]をクリックします。
  - ・Windows Vistaの場合は、[スタート]メニューの[検索の開始]に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの[ENTER]キーを押します。
- Windows Vistaをお使いの場合、[ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示された場合は、[許可]をクリックします。

2 [付属ソフトウェア]をクリックします。

3

ネットワーク環境でプリンタを管理するには

3 [NetSpot Device Installer for TCP/IP]の[起動]をクリックします。

[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示された場合は、内容を確認して [はい] をクリックします。

NetSpot Device Installer が起動します。

使用方法

NetSpot Device InstallerでIPアドレスを設定する方法は、「NetSpot Device Installer による IP アドレスの設定」(➞P.2-18) を参照してください。その他の NetSpot Device Installer の詳しい使用方法については、ヘルプを参照してください。

ヘルプは、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] をクリックすると、表示されます。

困ったときには

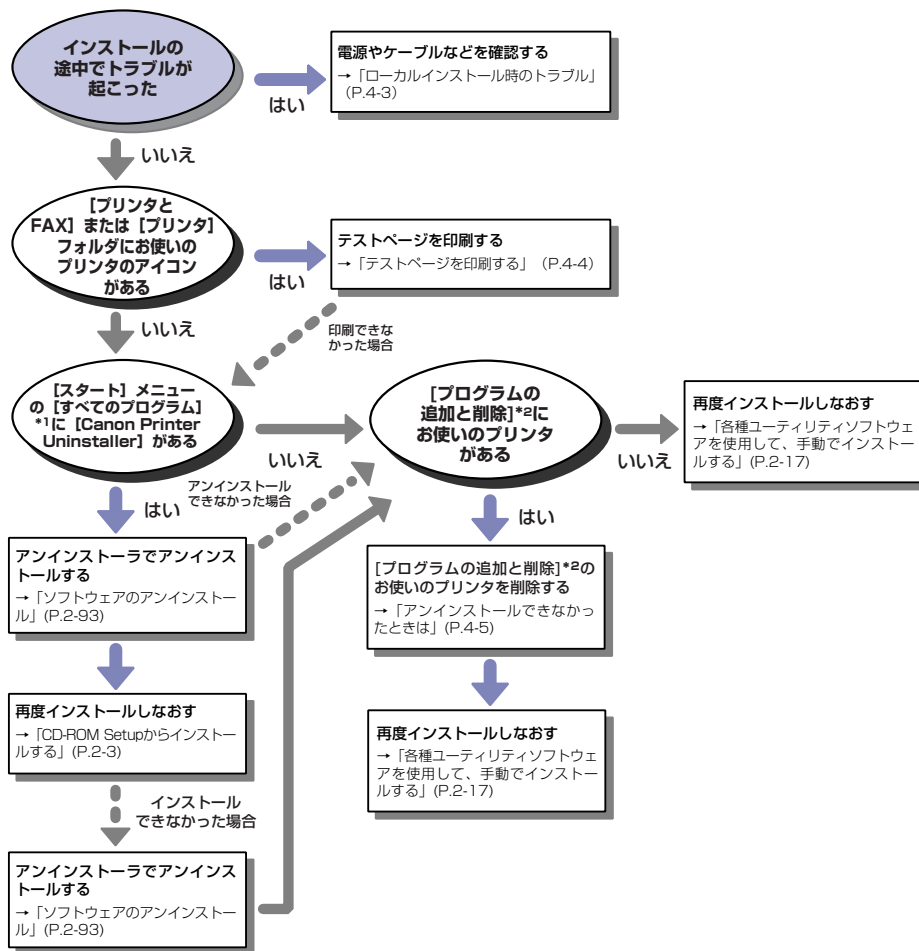
ネットワーク環境で起こったトラブルの解決法について説明しています。

インストールのトラブル（Windows のみ） 4-2
ローカルインストール時のトラブル 4-3
テストページを印刷する 4-4
アンインストールできなかったときは 4-5
データがプリンタへ送られないときには 4-8
その他のトラブル 4-12
プリンタのネットワークボードの機能を確認したいときには 4-18

インストールのトラブル（Windows のみ）

プリンタドライバのインストールが正常にできないときは、次の手順にしたがってチェックしてください。

※ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 6 章 困ったときには」を参照してください。

メモ　プリンタとコンピュータをUSBケーブルで接続している場合のインストール時のトラブルについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

*1　Windows 98/Me/2000 は［プログラム］

*2　Windows 98/Me/2000 は［アプリケーションの追加と削除］、Windows Vista は［プログラムのアンインストール］

ローカルインストール時のトラブル

メモ　プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブルについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールするとき、プリンタが探索されない

原因 1　プリンタの電源が入っていない

処　置　プリンタの電源を入れてください。

原因 2　プリンタとケーブルが、正しく接続されていない

処　置　プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。

原因 3　Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している

処　置　インストール途中に表示される次の画面で［はい］をクリックして、Windows ファイアウォール機能のブロックを一時的に解除します。インストールが完了するとブロックは有効状態に戻ります。

NetSpot Device Installer に使用するプリンタが探索されない

原因 1　プリンタの電源が入っていない

処　置　プリンタの電源を入れてください。

原因 2　プリンタとケーブルが、正しく接続されていない

処　置　プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。

原因 3　Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している

処　置　Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、Windows ファイアウォールに「NetSpot Device Installer」を登録する必要があります。次のどちらかの操作を行ってください。

- [Windows ファイアウォール] ダイアログボックスの [例外] ページに「NetSpot Device Installer」を登録する（➞NetSpot Device Installer の Readme）
- NetSpot Device Installer をインストールする（インストールの途中で登録することができます）（➞P.3-50）

NetSpot Device Installer の Readme は、付属の CD-ROM の [NetSpot_Device_Installer] - [Windows] フォルダに収められている [Readme_Japanese.html] です。

テストページを印刷する

アプリケーションソフトから印刷を実行しても何も印刷されない場合は、次の点を確認してください。

---

1 **プリンタステータスウィンドウにエラーが表示されていないかを確認してください。**

重要　エラーが表示されている場合は、プリンタステータスウィンドウに表示されているメッセージにしたがって対処してください。プリンタステータスウィンドウについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

2 **テストページを印刷します。**

● **Windows 98/Me の場合**

❏ [プリンタ] フォルダのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから [プロパティ] を選択します。

❏ [全般] ページにある [印字テスト] をクリックします。

● **Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合**

❏ [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから [プロパティ] を選択します。

❏ [全般] ページにある [テストページの印刷] をクリックします。

■ テストページが適切に印刷される場合

プリンタドライバからの印刷は可能です。アプリケーションソフトをチェックして、すべての印刷設定が適切かどうか確認してください。

■ テストページが印刷できない場合

「インストールのトラブル（Windows のみ）」（➞P.4-2）を参照してください。

アンインストールできなかったときは

インストール時に作成されたアンインストーラでアンインストールできなかった場合は、次の手順にしたがってソフトウェアを削除します。

メモ　ここでは、プリンタはLBP5300、OSはWindows XP Professionalの画面例で手順を説明します。

---

1 **[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プログラムの追加と削除] をクリックします。**

- Windows 98/Me/2000の場合：
  [スタート] メニューから [設定] → [コントロールパネル] を選択し、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。
- Windows Server 2003の場合：
  [スタート] メニューから [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選択します。
- Windows Vistaの場合：
  [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プログラムのアンインストール] をクリックします。

2 ［プログラムの追加と削除］ダイアログボックス内にあるお使いのプリンタを選択し、［変更と削除］をクリックします。

• Windows 98/Me の場合：
［アプリケーションの追加と削除のプロパティ］ダイアログボックス内にあるお使いのプリンタを選択し、［追加と削除］をクリックします。

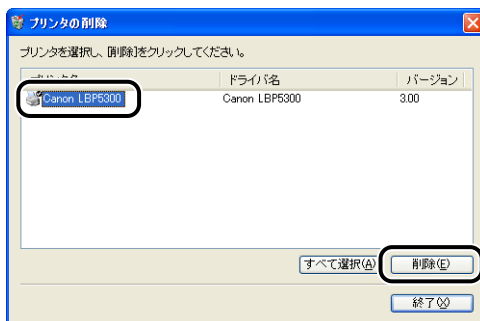
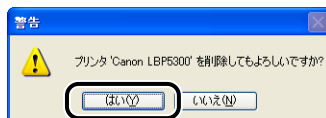
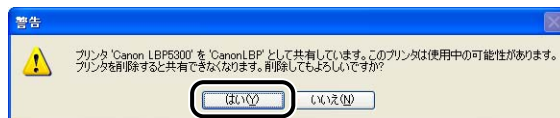
• Windows 2000 の場合：
［アプリケーションの追加と削除］ダイアログボックス内にあるお使いのプリンタを選択し、［変更と削除］をクリックします。

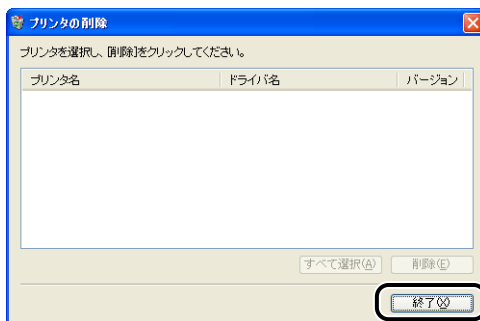
• Windows Vista の場合：
［プログラムと機能］ダイアログボックス内にあるお使いのプリンタを選択し、［アンインストールと変更］をクリックします。

メモ

• ダイアログボックス内にお使いのプリンタがない場合は「各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする」（→P.2-17）を行って再度インストールしてください。

• Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。

3 プリンタを選択し、[削除] をクリックします。

4 [はい] をクリックします。

プリンタを共有している場合は、次の画面が表示されます。メッセージの内容を確認して、アンインストールする場合は [はい] をクリックします。

アンインストールを開始します。しばらくお待ちください。

5 [終了] をクリックします。

[プリンタの削除] ダイアログボックスが閉じます。

6 Windows を再起動します。

データがプリンタへ送られないときには

プリンタとコンピュータを LAN ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

※ Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第 6 章 困ったときには」を参照してください。

※ ここに記載されている操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintosh をお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

メモ
- 他の原因も考えられますので、「その他のトラブル」（➞P.4-12）も参照してください。
- プリンタとコンピュータをUSB ケーブルで接続している場合やプリンタの共有機能を使用している場合は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

4

困ったときには

プリンタの電源が入っていない

原因 1 電源プラグが電源コンセントから抜けている

処　置 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

原因 2 延長コードを使用したりタコ足配線をしている

処　置 壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。

原因 3 ブレーカが落ちている

処　置 配電盤のブレーカをオンにします。

原因 4 電源コード内部で断線している

処　置 同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。

LAN ケーブルが正しく接続されていない

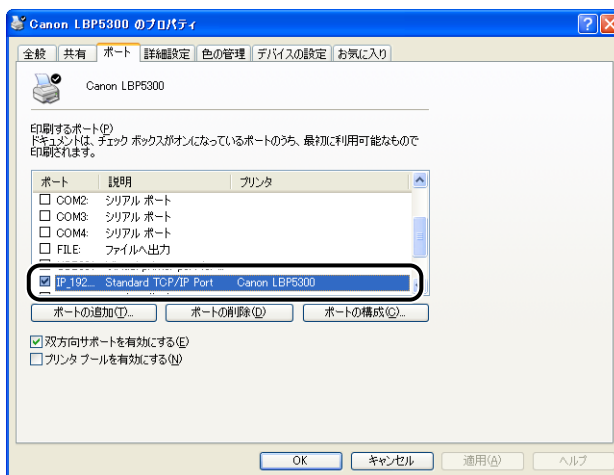
原　因 LAN ケーブルが外れている

処　置 プリンタとコンピュータがLANケーブルで正しく接続されているかを確認してください。

ポートが合っていない

原因 1 使用するポートが正しく選択されていない

処 置 次の操作を行ってください。

1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。
   - Windows 98/Me/2000 の場合：
     ［スタート］メニューから［設定］➞［プリンタ］を選択します。
   - Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
     ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
   - Windows XP Home Edition の場合：
     ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➞［プリンタと FAX］の順にクリックします。
   - Windows Vista の場合：
     ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。
2. プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。
3. ［ポート］ページ（Windows98/Me は［詳細］ページ）を表示して、使用するポートが正しく選択されているか確認します。

正しいポートが選択されていない場合は、正しいポートを選択して、［OK］をクリックします。
使用するポートがない場合は、プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。（➞ プリンタドライバのアンインストール：P.2-93、ソフトウェアをインストールする：P.2-2）

原因 2 IP アドレスを変更した

処 置 IP アドレスを変更した場合は、「ポートを変更する（Windows のみ）」（➞P.5-27）を参照してポートを設定しなおしてください。

IP アドレスが正しくない

原　因　IP アドレスが正しく設定されていない

処置 1　IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。

メモ　確認方法として、次の操作を行ってください。

Windows の場合

1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。
   - Windows XP/Server 2003/Vista の場合：
     ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。
   - Windows 2000 の場合：
     ［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。
   - Windows Me の場合：
     ［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［MS-DOS プロンプト］を選択します。
   - Windows 98 の場合：
     ［スタート］メニューから［プログラム］➞［MS-DOS プロンプト］を選択します。
2. 「ping <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。
   ・ 入力例：ping 192.168.0.215
3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。
   ・ Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
   次のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。
   ・ Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),
4. 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

Macintosh の場合

1. ターミナルを起動します。
   お使いのハードディスク➞［アプリケーション］➞［ユーティリティ］フォルダにある［ターミナル］アイコンをダブルクリックします
2. 「ping -c 4 <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。
   ・ 入力例：ping -c 4 192.168.0.215
3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。
   ・ 4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss
   次のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。
   ・ 4 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss
4. 「exit」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。
5. ［ターミナル］メニューから［ターミナルの終了］を選択します。

処置２　DHCP、BOOTP、RARPのいずれかを使用してIPアドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARPが動作していることを確認してください。（➞ プリンタのプロトコル設定：P.2-75）

その他のトラブル

※ Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第 6 章 困ったときには」を参照してください。

※ ここに記載されている操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintosh をお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

メモ　紙づまりが起こったときや印刷品質のトラブルなど、プリンタに関するトラブルについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

ネットワークから印刷できない

原因 1　プリンタとケーブルが、正しく接続されていない

処　置　プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。

原因 2　ネットワークが、正しく設定されていない

処置 1　IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。

メモ　確認方法として、次の操作を行ってください。

Windows の場合

1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。
   - Windows XP/Server 2003/Vista の場合：
     [スタート] メニューから [すべてのプログラム] ➞ [アクセサリ] ➞ [コマンドプロンプト] を選択します。
   - Windows 2000 の場合：
     [スタート] メニューから [プログラム] ➞ [アクセサリ] ➞ [コマンドプロンプト] を選択します。
   - Windows Me の場合：
     [スタート] メニューから [プログラム] ➞ [アクセサリ] ➞ [MS-DOS プロンプト] を選択します。
   - Windows 98 の場合：
     [スタート] メニューから [プログラム] ➞ [MS-DOS プロンプト] を選択します。
2. 「ping <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの [ENTER] キーを押します。
   - 入力例：ping 192.168.0.215
3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。
   - Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),

   次のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

・ Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),

4. 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

Macintosh の場合

1. ターミナルを起動します。

   お使いのハードディスク→［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［ターミナル］アイコンをダブルクリックします。

2. 「ping -c 4 <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。

   ・ 入力例：ping -c 4 192.168.0.215

3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。

   ・ 4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss

   次のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

   ・ 4 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss

4. 「exit」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。

5. ［ターミナル］メニューから［ターミナルの終了］を選択します。

処置 2 DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARP が動作していることを確認してください。（→ プリンタのプロトコル設定：P.2-75）

原因 3 ポートが、正しく設定されていない

処置 1 次のいずれかの方法でプリンタドライバをインストールする場合に、ポートを Canon CAPT Port に設定するときは、プリンタドライバをインストールする前に、必ず Canon CAPT Print Monitor をインストールしてください。（→ 各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする：P.2-17）

- ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからインストールする
- 付属の CD-ROM（CD-ROM Setup）を使って、ポートを手動で設定してインストールする

処置 2 Windows XP SP2 以降または Windows Server 2003 SP1 以降の場合に、ポートを Canon CAPT Port に設定しているときは、Canon CAPT Print Monitor に対する Windows ファイアウォールのブロックが解除されていることを確認してください。

メモ

確認方法として、次の操作を行ってください。

1. ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスを表示します。

   - Windows Server 2003 の場合：
     ［スタート］メニューから［コントロールパネル］→［Windows ファイアウォール］を選択します。
   - Windows XP の場合：
     ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークとインターネット接続］→［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。

2. [Windows ファイアウォール] ダイアログボックスの [例外] ページで、[Canon CAPT Port] のチェックボックスにチェックマークが付いていることを確認します。チェックマークが付いていない場合は、チェックマークを付けてください。

原因 4 Windows Vista の場合に、「手動セットアップ」で作成した標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用している

処　置 Windows Vista の場合は、「手動セットアップ」で作成した標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）* では印刷することはできません。「自動セットアップ」を行う（自動で作成される標準 TCP/IP ポートを使用する）か、Canon CAPT Print Monitor のインストールを行って、Canon CAPT Port を使用してください。

- 「自動セットアップ」（➞P.2-3）
- Canon CAPT Print Monitor のインストール（➞P.2-31）

* 「自動セットアップ」する（CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールする）ときに作成された標準 TCP/IP ポート以外のもの

原因 5 印刷を行うコンピュータの設定が正しくされていない

処　置 次のことを確認してください。

- プリンタが通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。
- 次の操作を行います。

1. ネットワークステータスプリントを印刷する（➞ ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する：P.2-72）
   印刷された場合は、プリンタドライバは正常にインストールされています。
   印刷されなかった場合は、引き続き次の操作を行ってください。
2. プリンタドライバをアンインストールする
   （➞ ソフトウェアのアンインストール：P.2-93）
3. プリンタドライバをインストールしなおす
   （➞ ソフトウェアをインストールする：P.2-2）

- TCP/IP プロトコルが動作しているか確認してください。

原因 6 印刷データを送信するコンピュータの IP アドレスが、[IP アドレス範囲設定] の [TCP/IP 印刷を制限する] で制限されている

処　置 [IP アドレス範囲設定] の [TCP/IP 印刷を制限する] の設定内容を確認してください。（➞ 印刷できるユーザを制限する：P.3-10）

原因 7 ユニキャスト通信モードになっている

処　置 通常のモード（ブロードキャス通信モード）に戻します。詳しくは、「ユニキャスト通信モードを使用する」（➞P.5-36）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

プリンタのネットワークボードのランプがすべて消灯している

原因 1 LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している

処置 1 LAN ケーブルを一度取り外し、接続しなおします。

処置 2 他の LAN ケーブルに交換し、接続しなおします。

原因 2 ハブの UP-LINK（カスケード）ポートに接続している

処置 1 ハブの“X”マークのあるポートに接続しなおします。

処置 2 ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は、“X”側に切り替えます。

原因 3 クロスタイプの LAN ケーブルを使っている

処置 1 ストレートタイプの LAN ケーブルと交換します。

処置 2 クロスタイプの LAN ケーブルをハブの UP-LINK（カスケード）ポートに接続します。ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は“=”側にします。

メモ　クロスタイプの LAN ケーブルとは、プリンタとコンピュータを直接接続する場合に使用するケーブルのことです。

原因 4 ハブと通信できない

処置 1 ハブの電源が入っていることを確認します。

処置 2 接続したハブの通信速度に合わせてプリンタのネットワークボードのディップスイッチを設定します。（➞ プリンタのネットワークボードを設定する：P.5-18）

処置 3 ハブを交換します。

原因 5 プリンタのネットワークボードのハードウェアに異常がある

処　置 お買い求めの販売店に状況を連絡してください。

プリンタのネットワークボードの ERR ランプが点灯している

原　因 LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している

処置 1 LAN ケーブルが正しく取り付けられているか確認してください。

処置 2 LAN ケーブルを正常に使えるものと交換し、断線や破損がないか確認してください。

処置 3 上記の操作を行っても ERR ランプが点灯するときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

プリンタのネットワークボードの ERR ランプが 4 回ずつ点滅している

原　因　プリンタのネットワークボードのディップスイッチ 1 がオンになっている

処　置　一度ディップスイッチ 1 をオフにしてください。(➞ ネットワーク設定の初期化：P.5-8)

プリンタのネットワークボードの ERR ランプが点滅し続けている

原　因　プリンタのネットワークボードのハードウェアに異常がある

処　置　お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

Canon CAPT Print Monitor をアンインストールできない

原因 1　プリンタドライバをアンインストールしていない

処　置　プリンタドライバがインストールされている状態で、Canon CAPT Print Monitor をアンインストールすることはできません。Canon CAPT Print Monitor をアンインストールする場合は、プリンタドライバをアンインストールしてから行ってください。(➞ プリンタドライバのアンインストール：P.2-93)

原因 2　Canon CAPT Port にプリンタが割り当てられている

処　置　プリンタドライバの［ポート］ページ（Windows 98/Me の場合は［詳細］ページ）で、Canon CAPT Port 以外のポートに設定してください。
［ポート］ページ／［詳細］ページは、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダで本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択して表示します。

突然ネットワークから印刷できなくなった

原　因　DHCP サーバの機能を使用している環境でプリンタを使用しているときに、プリンタの電源を入れなおしたため、プリンタの IP アドレスが変更された

処　置　ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。

- DNS 動的更新機能の設定をする（➞P.2-80）
- プリンタの起動時に常に同じIPアドレスを割り当てるように設定する(➞ネットワーク管理者)

メモ　他の原因も考えられますので、本項目内にある次のトラブルの「原因」も参照してください。
・「ネットワークから印刷できない」（原因 1、原因 2）
・「ネットワークボードのランプがすべて消灯している」
・「ネットワークボードの ERR ランプが点灯している」

・「ネットワークボードの ERR ランプが 4 回ずつ点滅している」
・「ネットワークボードの ERR ランプが点滅し続けている」

プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかる

原　因　Windows XP SP2 以降または Windows Server 2003 SP1 以降の場合で、標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用している

処　置　「CD-ROM Setup からインストールする」（➞P.2-3）の手順 20 以降を参照して、Windows ファイアウォール機能でポートを開くように設定します。

プリンタのネットワークボードの機能を確認したいときには

プリンタのネットワークボードのバージョンや TCP/IP の設定が確認できるネットワークステータスプリントの機能が用意されています。ネットワーク環境の設定が終了したあと、プリンタのネットワークボードの動作確認をしたいときなど、必要に応じて行ってください。

※ Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません。

メモ
- ネットワークステータスプリントは、A4 サイズ用に設定されています。A4 サイズの用紙をセットしてください。
- ここでは、プリンタはLBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- Windows 98/Me/2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。
- Windows Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

2 お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。

Windows 98/Me の場合は、お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。

3 ［ページ設定］ページを表示させ、［ ］（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックして、プリンタステータスウィンドウを起動します。

メモ　プリンタステータスウィンドウについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。

4 ［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［ネットワークステータスプリント］を選択します。

5 ［OK］をクリックします。

6 ネットワークステータスプリントの印刷内容を確認します。

ここに掲載されているネットワークステータスプリントはサンプルです。お使いのプリンタで印刷したネットワークステータスプリントとは、内容が異なることがあります。

Canon ネットワークステータスプリント

製品名	:LBP5300
CAPTインタフェースバージョン	:2.1
インタフェース	:Fast Ethernet 10/100BaseT
伝送速度	:10/100Mbps
MACアドレス	:00:00:85:6F:6F:B0
ファームウェア名	:NB-EC2
ファームウェアバージョン	:[illegible]
CANON-MIBバージョン	:[illegible]
プリントサーバ名	:CANON6F6FB0
TCP/IP	
IPアドレス	:192.168.0.215
サブネットマスク	:Automatic router sensing
ゲートウェイアドレス	:Automatic router sensing
DHCPによるアドレス設定	:OFF
BOOTPによるアドレス設定	:OFF
RARPによるアドレス設定	:OFF
DNSサーバアドレス	:0.0.0.0
DNSホスト名	:
DNSドメイン名	:
SMTPサーバ名	:
WINSサーバアドレス	:
WINSホスト名	:
SNTPサーバ名	:
マルチキャスト探索応答	:ON
セキュリティ	
SNMPv1	:ON
SNMPv3	:OFF
TCP/IP印刷の制限	:OFF
SNMP設定/参照の制限	:OFF
マルチキャスト探索の制限	:OFF
MACアドレスアクセスの制限	:OFF
SMTP認証	:OFF
ポート	:IP_192.168.0.215
キヤノン CAPT プリントモニタ	
バージョン	:1.40
CAPT TCP/IPポートモジュール	
バージョン	:1.40

Canon および Canon ロゴ はキヤノン株式会社の商標です。

付録

5
CHAPTER

この章では、ネットワーク設定項目一覧やプリンタのネットワークボードのおもな仕様などについて説明しています。

ネットワーク設定項目一覧 5-2
ネットワーク設定に利用できるソフトウェア 5-7
ネットワーク設定の初期化 5-8
LBP5610 の場合 5-9
LBP5300 の場合 5-13
プリンタのネットワークボードを設定する 5-18
LBP5610 の場合 5-18
LBP5300 の場合 5-21
ポートを追加するときの設定について （Windows のみ） 5-25
ポートを変更する（Windows のみ） 5-27
標準 TCP/IP ポートの場合 5-27
Canon CAPT Print Monitor の場合 5-32
ユニキャスト通信モードを使用する 5-36
ユニキャスト通信モードについて 5-36
プリンタの設定をユニキャスト通信モードにする 5-36
ファームウェアを更新する 5-39
おもな仕様 5-43
ハードウェア仕様 5-43
ソフトウェア仕様 5-43
索引 5-44
ソフトウェアのバージョンアップについて 5-46
情報の入手方法 5-46
ソフトウェアの入手方法 5-46

ネットワーク設定項目一覧

Web ブラウザ（リモート UI）、FTP クライアント、NetSpot Device Installer を使用すると、プリンタのネットワーク設定を変更することができます。

メモ
- 次の一覧で、カッコ内に記載されている情報は、FTP クライアント固有のものです「デバイス名（DEVICE_NAME）」を例にした場合、各ソフトウェアによって、次のように表示されます。
  - ・Web ブラウザ（リモート UI）や NetSpot Device Installer：[デバイス名]
  - ・FTP クライアントの config ファイル：[DEVICE_NAME]
- 項目名の最後の「*1」、「*2」は次のことを表しています。
  - *1： NetSpot Device Installer では設定できません。これらの項目は、リモート UI、FTP クライアントで設定してください。
  - *2： FTP クライアントのみで設定できます。
- 文字数は、1byte 文字の場合の設定数です。

■ 一般設定

項目名	内容	工場出荷時の設定
[プリントサーバ名] (PS_NAME) *1	プリンタのネットワークボード（プリントサーバ）の名称（0 ～ 15 文字）	CANONXXXXXX
[デバイス名] (SYS_NAME)	デバイスの名称（0 ～ 32 文字）	（空欄）
[設置場所] (SYS_LOC)	デバイスの設置場所（0 ～ 32 文字）	（空欄）
[管理者名] (SYS_CONTACT)	デバイスの管理者の名前（0 ～ 32 文字）	（空欄）
[管理者連絡先] (SYS_CONTACT_TEL) *1	デバイスの管理者の連絡先（0～32文字）	（空欄）
[管理者コメント] (SYS_CONTACT_COMMENT) *1	デバイスの管理者のコメント（0 ～ 32 文字）	（空欄）
(SERVICE_MAN_NAME) *2	サービスマンの名前（0 ～ 32 文字）	（空欄）
(SERVICE_TEL) *2	サービスマンの連絡先（0 ～ 32 文字）	（空欄）
(SERVICE_COMMENT) *2	サービスマンのコメント（0 ～ 32 文字）	（空欄）
[管理者パスワード] (ROOT_PWD)	デバイスのパスワード（0 ～ 15 文字）	（空欄）

項目名	内容	工場出荷時の設定
[表示言語]（DISP_LANG）*1	リモート UI で表示する言語（English、Japanese、Default）	Default
[再送回数] (EMAIL_RETRY）*1	電子メール通知機能でメール送信に失敗したときの最大再送回数（0 ～ 5 回）	0
[再送間隔] (EMAIL_DELAY）*1	電子メール通知機能でメール送信に失敗したときの再送までの時間（1 ～ 60 分）	5
[To アドレス] (EMAIL_ADDR1）*1 (EMAIL_ADDR2）*1	電子メール通知機能でメールを送信する宛先（0 ～ 128 文字）	（空欄）
[Reply-to アドレス] (EMAIL_REPLY1）*1 (EMAIL_REPLY2）*1	電子メール通知機能で送信するメールの返信アドレス（0 ～ 128 文字）	（空欄）
[通知のタイミング] (EMAIL_NOTIFY1）*1 (EMAIL_NOTIFY2）*1	電子メール通知機能でメールを送信する条件 1：ジョブ終了時 6：デバイスエラー発生時 8：消耗品交換要求時 0：通知条件なし	0
[署名] (EMAIL_SIG1）*1 (EMAIL_SIG2）*1	電子メール通知機能で送信するメールの署名（0 ～ 255 文字）	（空欄）
[リンク先] (LINK_NAME1）*1 (LINK_NAME2）*1	リモート UI の［サポートリンク］ページに表示されるリンク先（0 ～ 32 文字）	（空欄）
[URL] (LINK_URL1）*1 (LINK_URL2）*1	リモート UI の［サポートリンク］ページに表示される URL（0 ～ 128 文字）	（空欄）
[コメント] (LINK_COMMENT1）*1 (LINK_COMMENT2）*1	リモート UI の［サポートリンク］ページに表示されるコメント（0 ～ 64 文字）	（空欄）
[リンク先] (DOWNLOAD_SITE_NAME）*1	リモート UI の［サポートリンク］ページに表示されるリンク先（0 ～ 32 文字）	Download Service
[URL] (DOWNLOAD_SITE_URL）*1	リモートUIのサポートリンクページに表示される URL ／リモート UI の［デバイス管理］－［ネットワーク］ページにある［ファームウェア］の［ダウンロードサイト］をクリックしたときの URL（0 ～ 128 文字）	http://cweb.canon.jp/drv-upd/nic/index.html
[コメント] (DOWNLOAD_SITE_COMMENT）*1	リモートUIのサポートリンクページに表示されるコメント（0 ～ 64 文字）	Update network firmware

項目名	内容	工場出荷時の設定
[SNMPv1] (SNMP_V1_ACCESS_ENB) *1	SNMPv1 プロトコルによるアクセス	YES
[アクセス権限] (SNMP_V1_ACCESS_MODE) *1	SNMPv1 エージェントの動作モード(Read-Only、Read-Write)	Read-Write
[コミュニティ名] (PUB_COMMUNITY) *1	SNMP のコミュニティ名(0 ～ 32 文字)	public
[SNMPv3] (SNMP_V3_ACCESS_ENB) *1	SNMPv3 プロトコルによるアクセス	NO
[TCP/IP 印刷を制限する] (TCP_CONT_ENB) *1	印刷できるユーザを制限するかどうか	NO
[指定アドレスを許可する] ／ [指定アドレスを拒否する] (TCP_CONT_MODE) *1	[IP アドレス] (TCP_CONT_LIST) で入力したユーザからの印刷を許可／拒否する (Accept、Reject)	Accept
[IP アドレス] (TCP_CONT_LIST) *1	TCP/IP 印刷の制限に指定した IP アドレス	(空欄)
[SNMP 設定 / 参照を制限する] (SNMP_CONT_ENB) *1	SNMP設定／参照ができるユーザを制限するかどうか	NO
[指定アドレスを許可する] ／ [指定アドレスを拒否する] (SNMP_CONT_MODE) *1	[IP アドレス] (SNMP_CONT_LIST) で入力したユーザからSNMPプロトコルによる設定／参照を許可／拒否する(Accept、Reject)	Accept
[IP アドレス] (SNMP_CONT_LIST) *1	SNMP 設定／参照の制限に指定した IP アドレス	(空欄)
[マルチキャスト探索を制限する] (SLP_CONT_ENB) *1	マルチキャスト探索できるユーザを制限するかどうか	NO
[指定アドレスに応答する] ／ [指定アドレスに応答しない] (SLP_CONT_MODE) *1	[IP アドレス] (SLP_CONT_LIST) で入力したユーザからのマルチキャスト探索に応答する／しない (Accept、Reject)	Accept
[IP アドレス] (SLP_CONT_LIST) *1	マルチキャスト探索の制限に指定した IP アドレス	(空欄)
[MACアドレスアクセスを制限する] (MAC_CONT_ENB)	アクセスできるデバイスを制限するかどうか	NO
[指定アドレスを許可する] ／ [指定アドレスを拒否する] (MAC_CONT_MODE)	[MAC アドレス] (MAC_CONT_LIST) で入力したデバイスからのアクセスを許可／拒否する (Accept、Reject)	Accept
[MAC アドレス] (MAC_CONT_LIST)	アクセスを許可／拒否する MAC アドレス	(空欄)

項目名	内容	工場出荷時の設定
[アクセスログ] (SEC_LOG_ENB) *1	セキュリティアクセスログを取得するかどうか	NO
[取得するログ] (SEC_LOG_KIND) *1	取得するセキュリティアクセスログ 0：取得するアクセスログなし 1：TCP/IP 印刷拒否 2：SNMP 設定／参照拒否 3：TCP/IP印刷拒否と SNMP 設定／参照拒否 4：マルチキャスト探索拒否 5 :TCP/IP 印刷拒否とマルチキャスト探索拒否 6 :SNMP 設定／参照拒否とマルチキャスト探索拒否 7：すべてのアクセスログを取得	0

■ TCP/IP 設定

項目名	内容	工場出荷時の設定
[フレームタイプ] (TCP_FRAME_TYPE)	TCP/IP で使用しているフレームタイプ	Ethernet II
(G_ARP_ENB) *2	Gratuitous ARP 機能を使用するかどうか	YES
[DHCP によるアドレス設定] (DHCP_ENB)	IP アドレスの設定に DHCP を使用するかどうか	NO
[BOOTP によるアドレス設定] (BOOTP_ENB)	IPアドレスの設定に BOOTP を使用するかどうか	NO
[RARP によるアドレス設定] (RARP_ENB)	IPアドレスの設定にRARPを使用するかどうか	NO
[IP アドレス] (INT_ADDR)	プリンタの IP アドレス	192.168.0.215
[サブネットマスク] (NET_MASK)	サブネットマスク	0.0.0.0
[ゲートウェイアドレス] (DEF_ROUT)	ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
[DNS サーバアドレス] (DNS_ADDR) *1	DNS サーバの IP アドレス	0.0.0.0
[DNS の動的更新] (DDNS_ENB) *1	本デバイスを DNS に動的に登録するかどうか	NO
[DNS ホスト名] (HOST_NAME) *1	本デバイスのホスト名（0 ～ 63 文字）	（空欄）

項目名	内容	工場出荷時の設定
[DNS ドメイン名] (DOMAIN_NAME) *1	本デバイスの所属するドメイン名(0 ～ 64 文字)	(空欄)
[SMTP サーバ名] (SMTP_ADDR) *1	メールサーバの IP アドレスまたは名前(0 ～ 64 文字)	(空欄)
[WINS による名前解決] (WINS_ENB) *1	WINS による名前解決機能を使用するかどうか	YES
[WINS サーバアドレス] (WINS_ADDR1) *1	WINS サーバアドレス	0.0.0.0
[WINS ホスト名] (WINS_HOSTNAME) *1	WINS ホスト名の登録(0 ～ 15 文字)	(空欄)
[スコープ ID] (NBT_SCOPE_ID) *1	プリンタ、コンピュータの通信範囲を決めるための識別子(0 ～ 220 文字)	(空欄)
[SNTP サーバ名] (SNTP_ADDR) *1	SNTP サーバの IP アドレスまたは名前(0 ～ 64 文字)	(空欄)
(SNTP_CHECK_INTERVAL)*2	SNTP 更新間隔 (10min、30min、1hours、3hours、6hours、12hours、24hours)	1hours
[マルチキャスト探索設定] (SLP_ENB) *1	マルチキャスト探索に応答するかどうか	YES
[スコープ名] (SLP_SCOPE) *1	マルチキャスト探索で使用するスコープ名(0 ～ 32 文字)	default
[SMTP 認証] *1 (SMTP_AUTH_ENB)	SMTP 認証を行うかどうか	NO
[ユーザ名] *1 (SMTP_USER)	SMTP認証で使用するユーザ名(0 ～64 文字)	(空欄)
[パスワード] *1 (SMTP_PASS)	SMTP 認証で使用するパスワード(8 ～ 15 文字)	(空欄)
(USE_IP_PORT_NAME)*2	ユニキャスト通信モードを使用するかどうか	NO

ネットワーク設定に利用できるソフトウェア

○：設定可能 ×：設定不可 △：一部の設定が可能（➞ネットワーク設定項目一覧：P.5-2）

設定の種類	Web ブラウザ（リモートUI）	FTP クライアント	NetSpot Device Installer	ARP/PING コマンド	プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）
IPアドレスの初期設定（➞P.2-18、2-25、2-27）	×	×	○	○	○
プロトコル設定（➞P.2-75）	○	○	△	×	×
電子メール通知機能の設定（➞P.3-3、3-46）	○	○	×	×	×
印刷できるユーザの制限（➞P.3-10、3-46）	○	○	×	×	×
SNMPプロトコルによる設定／参照できるユーザの制限（➞P.3-15、3-46）	○	○	×	×	×
マルチキャスト探索できるユーザの制限（➞P.3-22、3-46）	○	○	×	×	×
MACアドレスアクセスの制限（➞P.3-27、3-46）	○	○	×	×	×
SMTP認証（➞P.3-31、3-46）	○	○	×	×	×
セキュリティアクセスログの取得（➞P.3-34、3-46）	○	○	×	×	×

ネットワーク設定の初期化

プリンタのネットワーク設定を工場出荷時の値に戻したいときは、リモート UI、FTP クライアント、NetSpot Device Installer のいずれかの方法で行います。

- **リモート UI：**
  「ネットワーク設定を初期化する」（➞P.3-42）を参照してください。
- **FTP クライアント：**
  「FTP クライアントを使用してプリンタを管理する」（➞P.3-46）を参照してください。
- **NetSpot Device Installer：**
  1. デバイスリストで、工場出荷時の設定値に戻したいプリンタを選択し、［デバイス］メニューから［工場出荷時の設定に戻す］を選択します。
  2. メッセージが表示されたら、［はい］をクリックします。
  3. 「デバイスをリセットしました。」というメッセージが表示されたときは、［OK］をクリックします。正常にリセット処理を行うため、［OK］をクリックしたあと、約 20 秒間はそのままお待ちください。プリンタのネットワークボードのリセットが完了すると設定が有効になります。
     「デバイスの電源を入れなおしてください。」というメッセージが表示されたときは、［OK］をクリックして、プリンタの電源を入れなおすと設定が有効になります。

もし、上記のいずれの方法も行えない場合は、次の手順でディップスイッチを操作して、プリンタのネットワーク設定をリセットすることができます。プリンタのネットワーク設定をリセットする作業には、プラスドライバが必要です。

- LBP5610 の場合（➞P.5-9）
- LBP5300 の場合（➞P.5-13）

重要

- ネットワーク設定の初期化は、プリンタが動作していないことを確認して行ってください。印刷中やデータの受信中に行うと、受信したデータが正しく印刷されなかったり、紙づまりや故障の原因になります。
- Windows XP SP2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、Windowsファイアウォール機能が有効になっている場合は、NetSpot Device Installerを使用しているコンピュータと異なるサブネット上にあるプリンタは、探索することができません。このようなプリンタを探索してネットワーク設定を初期化する場合は、次のどちらかの操作を行う必要があります。
  - ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスの［例外］ページに「NetSpot Device Installer」を登録する（➞NetSpot Device Installer の Readme）
  - NetSpot Device Installer をインストールする（➞P.3-50）
    NetSpot Device Installer の Readme は、付属の CD-ROM の［NetSpot_Device_Installer］-［Windows］フォルダに収められている［Readme_Japanese.html］です。

LBP5610 の場合

1 後カバーを取り外します。

2 プリンタの電源を切ります。

3 USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って、USBケーブルを抜きます。

4 電源プラグを電源コンセントから抜きます。

5 アース線を専用のアース線端子から取り外します。

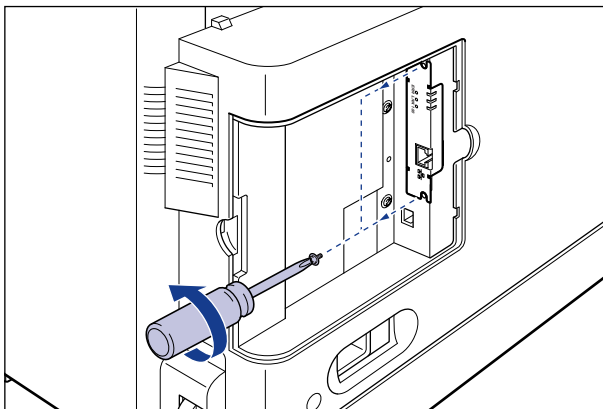
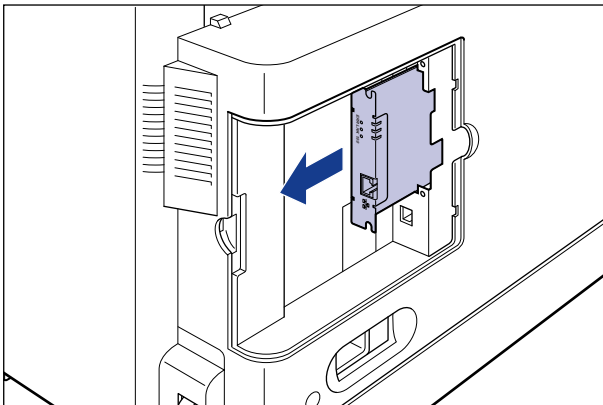
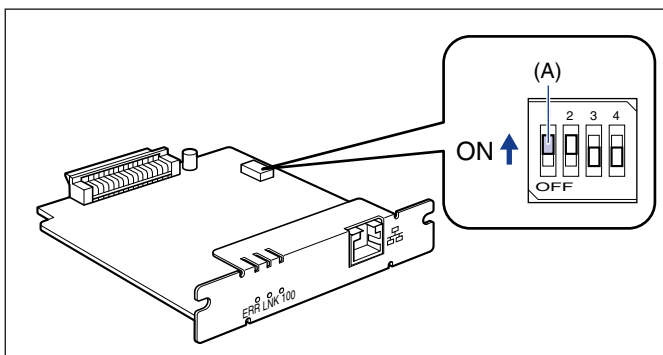
6 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

7 2 本のネジを外します。

8 ネットワークボードを取り外します。

重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- プリンタ内部に、ネジやクリップ、ステイプル針などを落とさないでください。これらがプリンタ内部に落ちたときは、電源プラグを電源コンセントに接続しないで、お買い求めの販売店にご連絡ください。

5

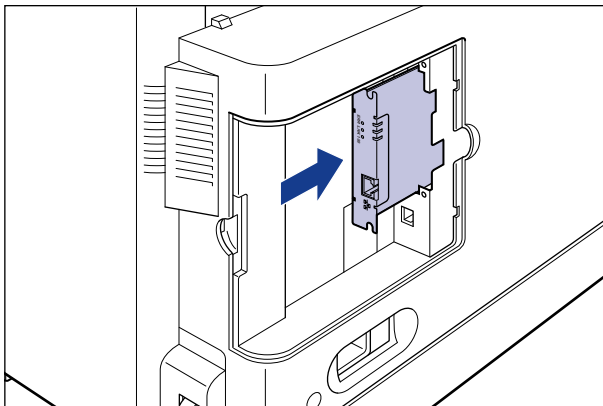
付録

9 ディップスイッチ 1（A）をオン側に切り替えます。

ディップスイッチは、ボールペンの先などで設定してください。

重要

ディップスイッチを設定する際は、ボールペンなどの先でメインボードを傷つけないように気を付けてください。また、シャープペンシルなどの先端の鋭利なものは使用しないでください。

10 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせてまっすぐに差し込みます。

重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードをしっかりと確実に押し込んでください。

11 ネットワークボードの上下を、付属の２本のネジで固定します。

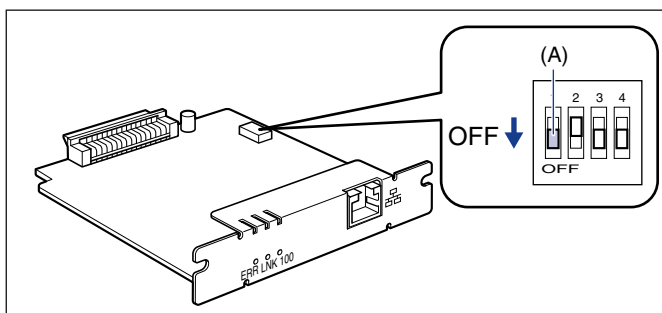
12 電源コード、アース線を接続します。

13 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

14 電源スイッチの“I”側を押して、プリンタの電源を入れ、印刷可ランプが点灯するまで待ってから、電源スイッチの“○”側を押してプリンタの電源を切ります。

15 電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外します。

16 電源コード、アース線を取り外します。

17 ネットワークボードを取り外し、ディップスイッチ 1（A）をオフ側に戻します。

ディップスイッチは、ボールペンの先などで設定してください。

重要

- ディップスイッチを設定する際は、ボールペンなどの先でメインボードを傷つけないように気を付けてください。また、シャープペンシルなどの先端の鋭利なものは使用しないでください。
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- プリンタ内部に、ネジやクリップ、ステイプル針などを落とさないでください。これらがプリンタ内部に落ちたときは、電源プラグを電源コンセントに接続しないで、お買い求めの販売店にご連絡ください。

18 ネットワークボードを取り付けます。

19 LAN ケーブルを接続します。

20 電源コード、アース線を接続します。

21 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントに接続します。

22 USB 経由でも印刷する場合は、USB ケーブルを接続します。

23 後カバーを取り付けます。

LBP5300 の場合

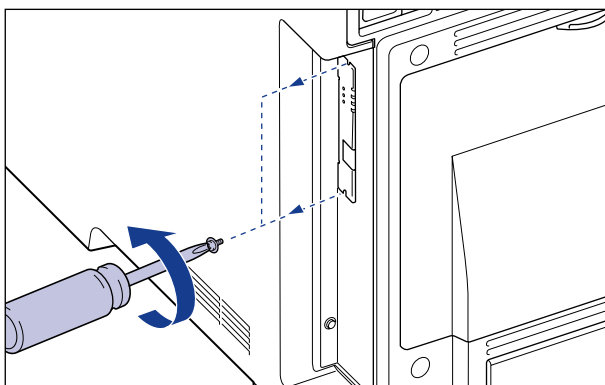
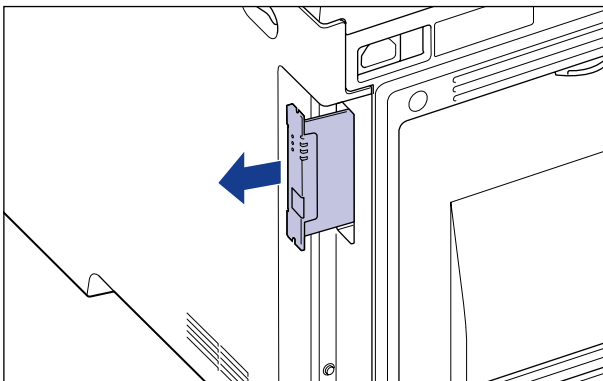
1 プリンタの電源を切ります。

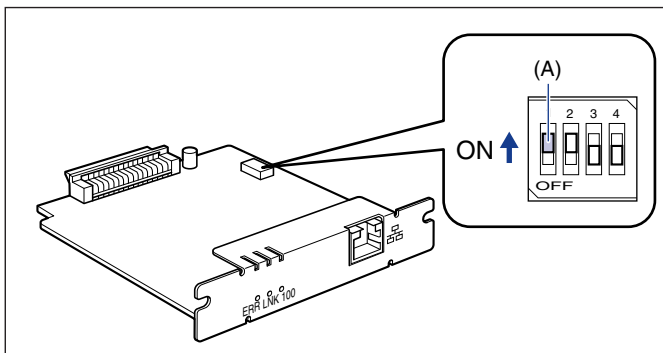
2 USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って、USBケーブルを抜きます。

3 電源プラグを電源コンセントから抜きます。

4 アース線を専用のアース線端子から取り外します。

5 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

6 2 本のネジを外します。

7 ネットワークボードを取り外します。

重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- プリンタ内部に、ネジやクリップ、ステイプル針などを落とさないでください。これらがプリンタ内部に落ちたときは、電源プラグを電源コンセントに接続しないで、お買い求めの販売店にご連絡ください。

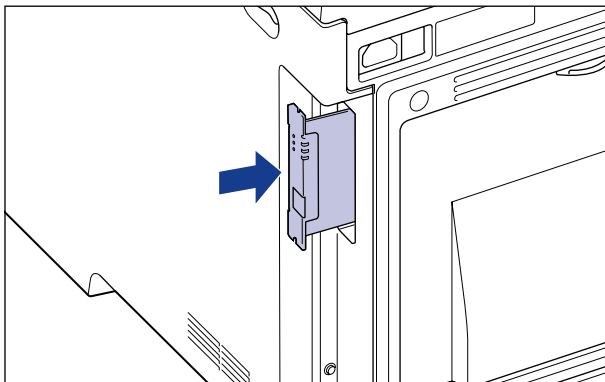
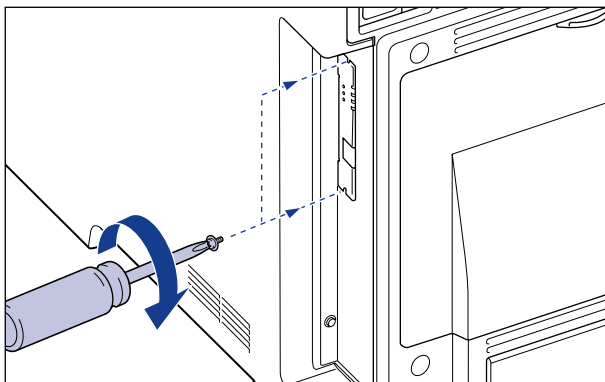
8 ディップスイッチ１（A）をオン側に切り替えます。

ディップスイッチは、ボールペンの先などで設定してください。

重要

ディップスイッチを設定する際は、ボールペンなどの先でメインボードを傷つけないように気を付けてください。また、シャープペンシルなどの先端の鋭利なものは使用しないでください。

9 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせてまっすぐに差し込みます。

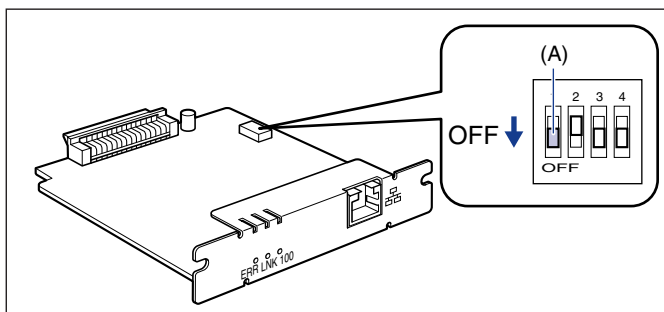
重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードをしっかりと確実に押し込んでください。

10 ネットワークボードの上下を、付属の２本のネジで固定します。

11 電源コード、アース線を接続します。

12 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

13 電源スイッチの“I”側を押して、プリンタの電源を入れ、印刷可ランプが点灯するまで待ってから、電源スイッチの“○”側を押してプリンタの電源を切ります。

14 電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外します。

15 電源コード、アース線を取り外します。

16 ネットワークボードを取り外し、ディップスイッチ 1（A）をオフ側に戻します。

ディップスイッチは、ボールペンの先などで設定してください。

重要

- ディップスイッチを設定する際は、ボールペンなどの先でメインボードを傷つけないように気を付けてください。また、シャープペンシルなどの先端の鋭利なものは使用しないでください。
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- プリンタ内部に、ネジやクリップ、ステイプル針などを落とさないでください。これらがプリンタ内部に落ちたときは、電源プラグを電源コンセントに接続しないで、お買い求めの販売店にご連絡ください。

17 ネットワークボードを取り付けます。

18 LAN ケーブルを接続します。

19 電源コード、アース線を接続します。

20 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントに接続します。

21 USB 経由でも印刷する場合は、USB ケーブルを接続します。

プリンタのネットワークボードを設定する

プリンタのネットワークボードは、工場出荷状態では「自動検出モード」に設定されています。10BASE-T/100BASE-TX の通信速度や転送モードは自動的に検出されるので、通常は設定を変更する必要はありません。ネットワーク側の機器とうまく通信できないときは、プリンタのネットワークボードのディップスイッチを設定してください。ディップスイッチの設定は、プリンタの電源を切ってネットワークボードを取り外してから行います。ネットワークボードの取り外しの作業には、プラスドライバが必要です。接続したネットワークの通信速度に合わせて、ディップスイッチを次のように設定してください。

• LBP5610 の場合（➞P.5-18）
• LBP5300 の場合（➞P.5-21）

■ ネットワークの通信速度／転送モードとディップスイッチの設定

LANの通信速度／転送モード	ディップスイッチの設定
自動検出モード（工場出荷時の設定）	OFF 4 3 2 1 ↑OFF ↓ON
10BASE-T／半二重モードに固定する場合	OFF 4 3 2 1 ↑OFF ↓ON
10BASE-T／全二重モードに固定する場合	OFF 4 3 2 1 ↑OFF ↓ON
100BASE-TX／半二重モードに固定する場合	OFF 4 3 2 1 ↑OFF ↓ON
100BASE-TX／全二重モードに固定する場合	OFF 4 3 2 1 ↑OFF ↓ON

LBP5610 の場合

1 後カバーを取り外します。

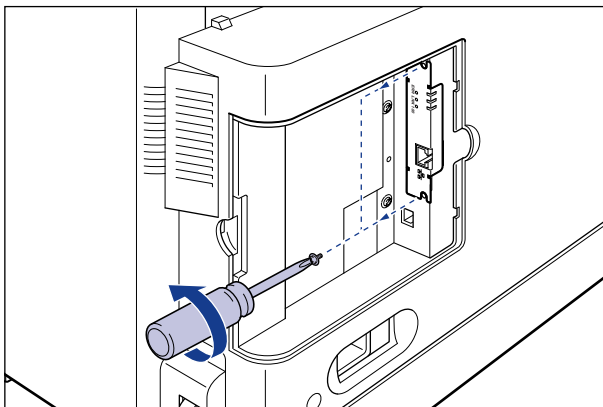
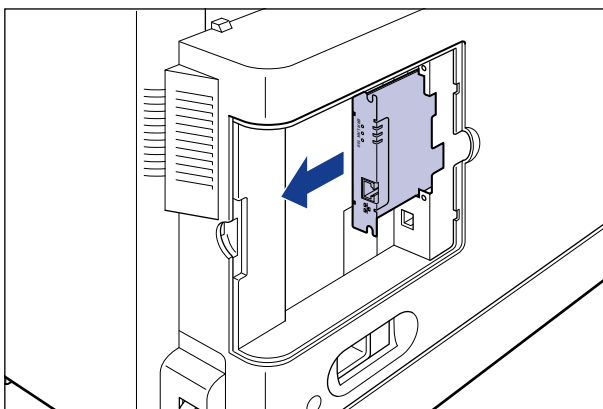
2 プリンタの電源を切ります。

3 USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って、USBケーブルを抜きます。

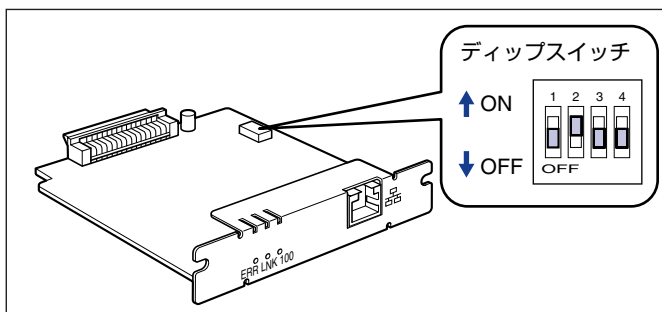
4 電源プラグを電源コンセントから抜きます。

5 アース線を専用のアース線端子から取り外します。

6 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

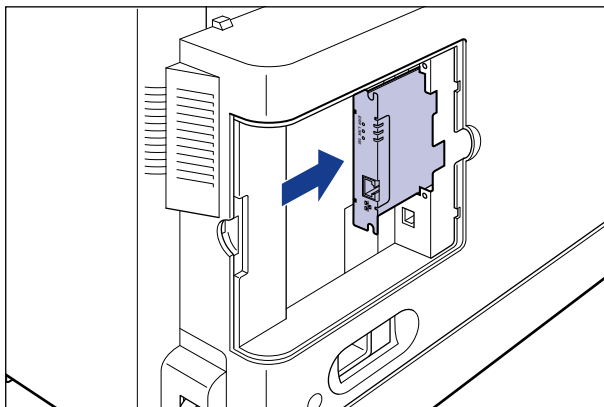
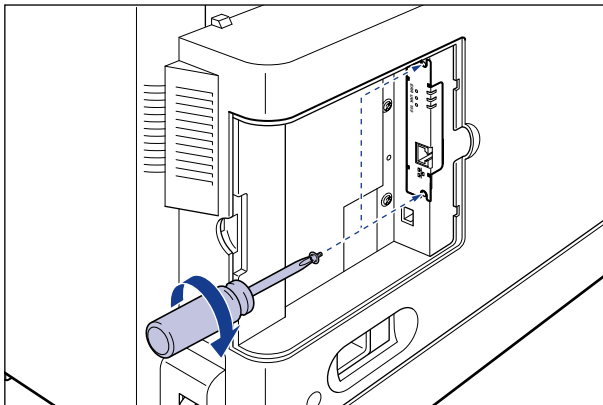
7 2 本のネジを外します。

8 ネットワークボードを取り外します。

重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- プリンタ内部に、ネジやクリップ、ステイプル針などを落とさないでください。これらがプリンタ内部に落ちたときは、電源プラグを電源コンセントに接続しないで、お買い求めの販売店にご連絡ください。

9 ディップスイッチを設定します。

ディップスイッチは、ボールペンの先などで設定してください。設定方法は P.5-18 の表を参照してください。

重要
ディップスイッチを設定する際は、ボールペンなどの先でメインボードを傷つけないように気を付けてください。また、シャープペンシルなどの先端の鋭利なものは使用しないでください。

10 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせてまっすぐに差し込みます。

重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードをしっかりと確実に押し込んでください。

11 ネットワークボードの上下を、付属の2本のネジで固定します。

12 LAN ケーブルを接続します。

13 電源コード、アース線を接続します。

14 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントに接続します。

15 USB 経由でも印刷する場合は、USB ケーブルを接続します。

16 後カバーを取り付けます。

LBP5300 の場合

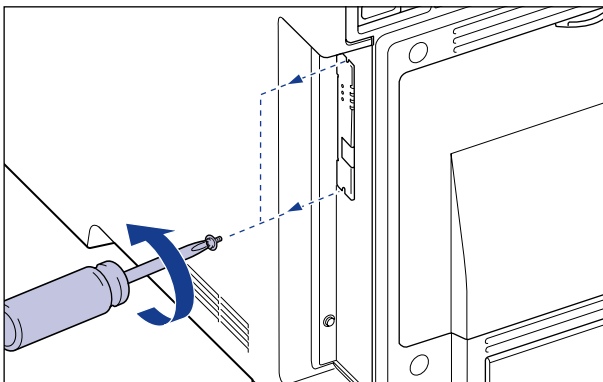
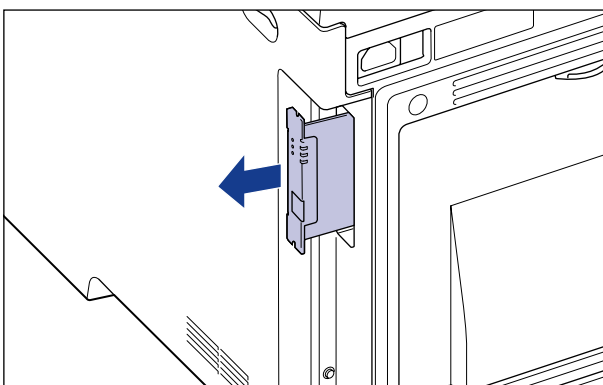
1 プリンタの電源を切ります。

2 USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って、USBケーブルを抜きます。

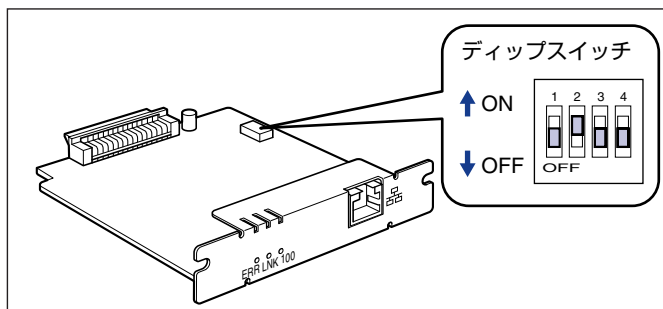
3 電源プラグを電源コンセントから抜きます。

4 アース線を専用のアース線端子から取り外します。

5 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

6 2本のネジを外します。

7 ネットワークボードを取り外します。

重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- プリンタ内部に、ネジやクリップ、ステイプル針などを落とさないでください。これらがプリンタ内部に落ちたときは、電源プラグを電源コンセントに接続しないで、お買い求めの販売店にご連絡ください。

8 ディップスイッチを設定します。

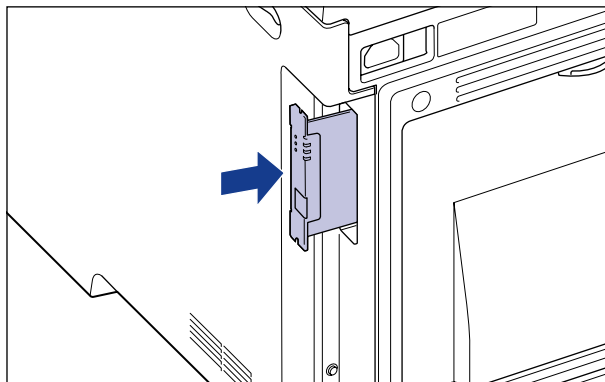
ディップスイッチは、ボールペンの先などで設定してください。設定方法は P.5-18 の表を参照してください。

重要　ディップスイッチを設定する際は、ボールペンなどの先でメインボードを傷つけないように気を付けてください。また、シャープペンシルなどの先端の鋭利なものは使用しないでください。

5

付録

9 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせてまっすぐに差し込みます。

重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードをしっかりと確実に押し込んでください。

10 ネットワークボードの上下を、付属の 2 本のネジで固定します。

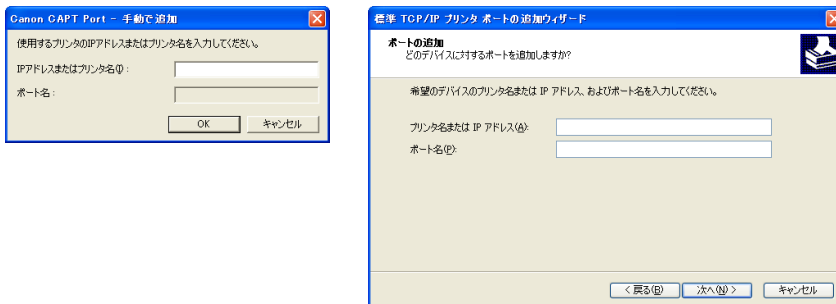
11 LAN ケーブルを接続します。

12 電源コード、アース線を接続します。

13 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

14 USB 経由でも印刷する場合は、USB ケーブルを接続します。

ポートを追加するときの設定について（Windows のみ）

プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、ポートを追加するときに表示される次の画面で［IP アドレスまたはプリンタ名］* に入力する値が異なります。

■ プリンタに割り当てる IP アドレスを手動で設定する場合（使用する IP アドレスがわかっている場合）

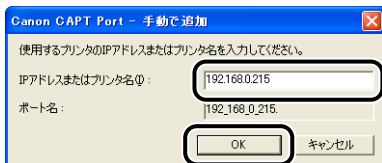
- ［IP アドレスまたはプリンタ名］* に IP アドレスを入力してください。
- DNS サーバを用いて設定する場合は、プリンタの DNS 設定を行います。さらに［IP アドレスまたはプリンタ名］* にプリンタ名（DNS サーバに登録される DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力します。例えば、ホスト名を「AAA」、ドメイン名を「BBB.co.jp」にした場合は「AAA.BBB.co.jp」と入力します。ただし、DHCP などから IP アドレスを取得するときに同時にドメイン名（CCC.co.jp）が取得できる場合は「AAA.CCC.co.jp」と入力します。

■ プリンタに割り当てる IP アドレスを DHCP などで設定する場合

- プリンタの起動時に、常に同じIPアドレスがプリンタに割り当てられるようにDHCPなどを設定します。この場合、上記の「プリンタに割り当てる IP アドレスを手動で設定する場合」をご覧ください。
- プリンタの起動ごとに、異なる IP アドレスがプリンタに割り当てられる場合は、まずプリンタの DNS 設定を行います。さらに、［IP アドレスまたはプリンタ名］* にはプリンタ名（DNS サーバに登録される DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力します。例えば、ホスト名を「AAA」、ドメイン名を「BBB.co.jp」にした場合は「AAA.BBB.co.jp」と入力します。ただし、DHCP などから IP アドレスを取得するときに同時にドメイン名（CCC.co.jp）が取得できる場合は「AAA.CCC.co.jp」と入力します。

* 標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）の場合は、［プリンタ名または IP アドレス］

重要

Canon CAPT Port の場合、ポートを追加するときに表示される次の画面で［IP アドレスまたはプリンタ名］に入力して［OK］をクリックし、正常に通信が行われたときは、［Canon CAPT Port - プリンタポートの追加］ダイアログボックスが閉じます。

正常に通信が行われないときは「指定したプリンタと通信できませんでした。入力した内容で操作を続行しますか？」というメッセージが表示されます。このメッセージは次の状態のときなどに表示されますので、設定した内容を確認して問題がないときは、［OK］をクリックします。設定した内容を変更するときは、［キャンセル］をクリックします。

・プリンタの電源が入っていない

・プリンタの電源が入っている場合、何らかの理由でデバイスから応答がない

メモ

プリンタの DNS 設定については、「リモート UI によるプロトコル設定」（➞P.2-76）を参照してください。

ポートを変更する（Windows のみ）

プリンタの IP アドレスや名前（DNS サーバに登録する DNS 名）を変更した場合は、使用するポートを変更する必要があります。ポートの変更方法は、使用しているポートの種類によって、次のように異なります。

- 標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用する場合（→P.5-27）
- Canon CAPT Print Monitor を使用する場合（→P.5-32）

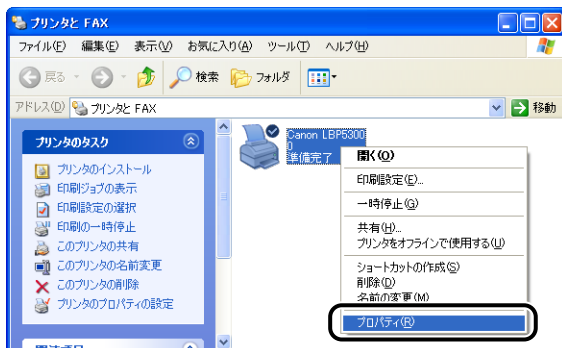
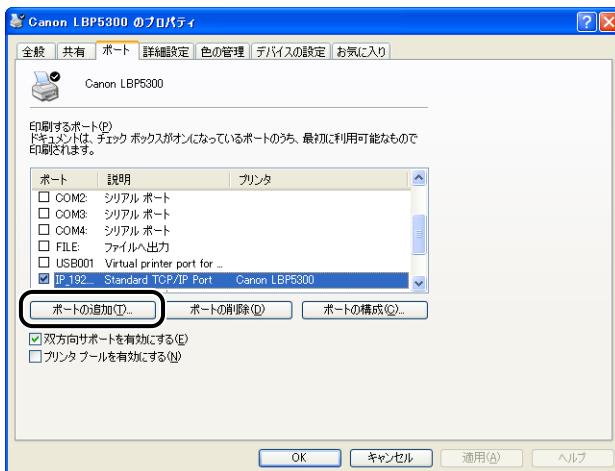
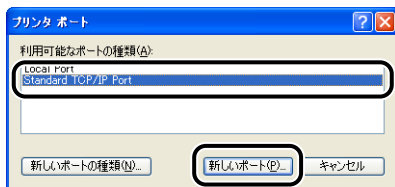
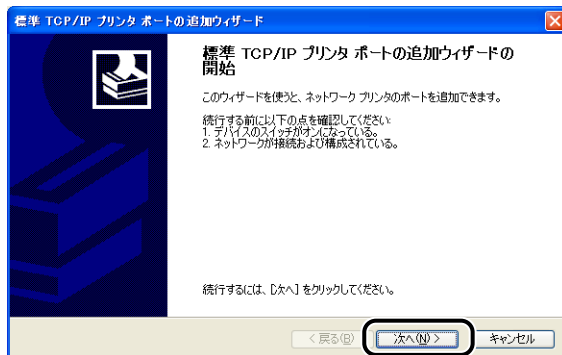
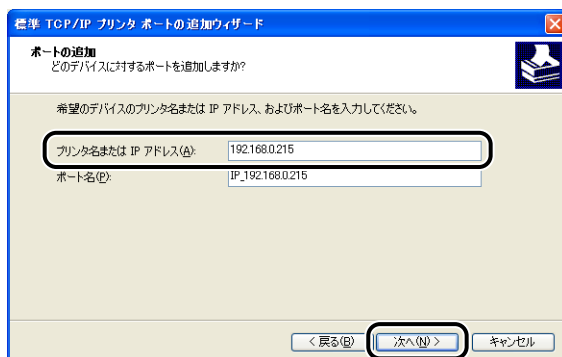
標準 TCP/IP ポートの場合

Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合で、標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用している場合は、次の手順で使用するポートを変更します。

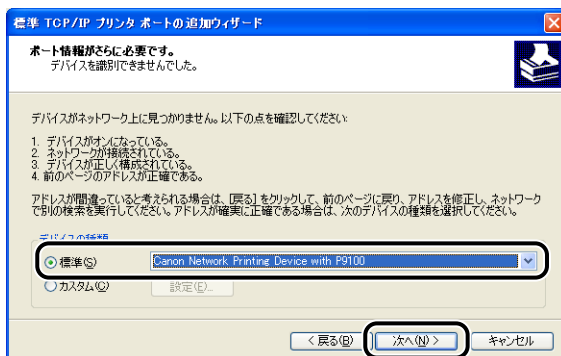
メモ　ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

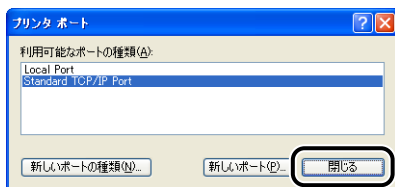
1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- Windows 2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。

2 お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。

3 ［ポート］ページを表示して、［ポートの追加］をクリックします。

4 ［Standard TCP/IP Port］を選択して、［新しいポート］をクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

6 ［プリンタ名またはIPアドレス］に新しいプリンタのIPアドレスまたは名前（DNS サーバに登録する DNS 名（最大で半角 78 文字））を入力したあと、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について （Windows のみ）」（→P.5-25）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

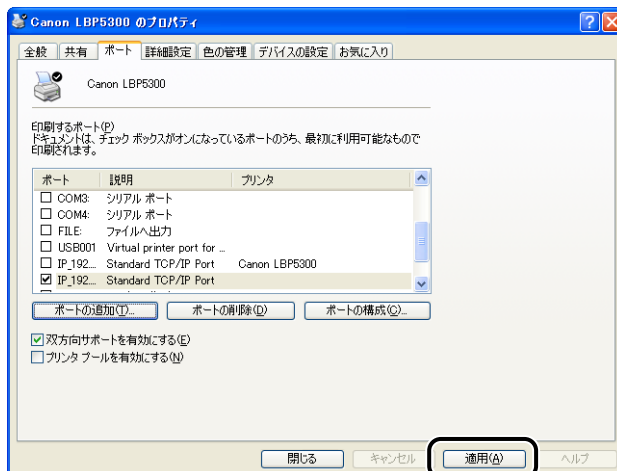
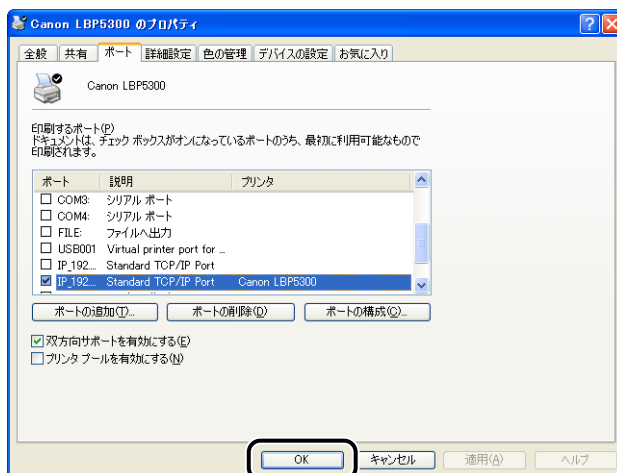
重要

次の画面が表示されたときは、画面の指示に従って再検索を行うか、［デバイスの種類］で［標準］→［Canon Network Printing Device with P9100］を選択したあと、［次へ］をクリックします。

7 入力した IP アドレスのプリンタがあることが確認されて［標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの完了］ウィンドウが表示されたら、［完了］をクリックします。

8 ［閉じる］をクリックします。

9 ［適用］をクリックします。

10 ［OK］をクリックします。

メモ　古いポートを削除する場合は、削除するポートを選択し、［ポートの削除］をクリックします。

5 付録

Canon CAPT Print Monitor の場合

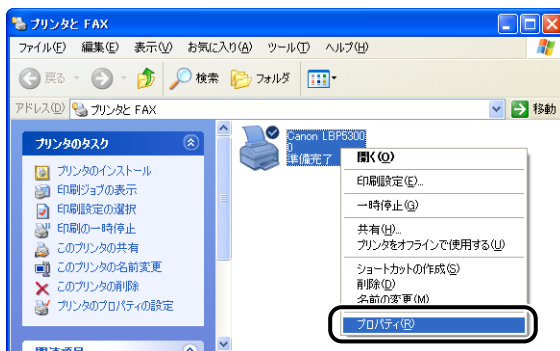
Canon CAPT Print Monitorを使用している場合は、次の手順で使用するポートを変更します。

メモ　ここでは、プリンタはLBP5300、OSはWindows XP Professionalの画面例で手順を説明します。

1 ［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- Windows 98/Me/2000の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタとFAX］を選択します。
- Windows XP Home Editionの場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順にクリックします。
- Windows Vistaの場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

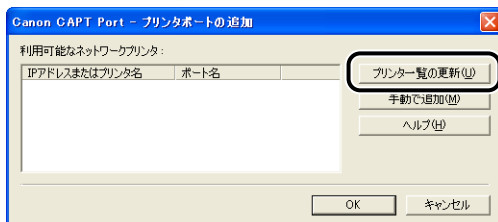
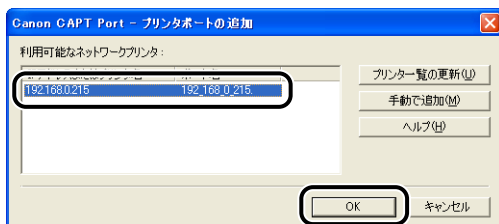
2 お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。

5 付録

3 ［ポート］ページを表示して、［ポートの追加］をクリックします。

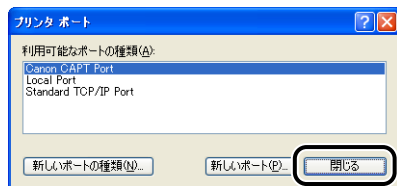
4 ［Canon CAPT Port］を選択して、［新しいポート］をクリックします。

5 ［プリンタ一覧の更新］をクリックします。

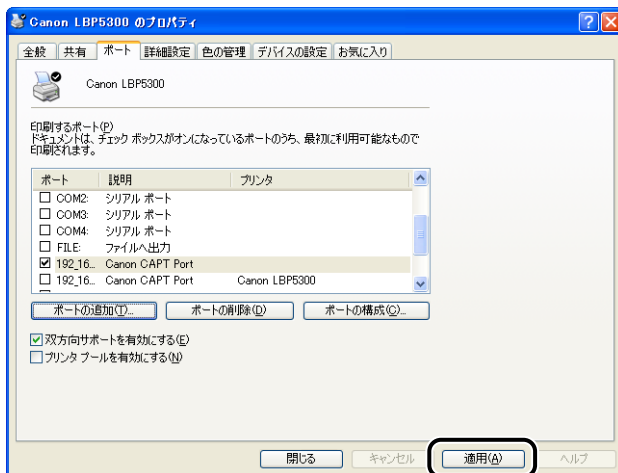
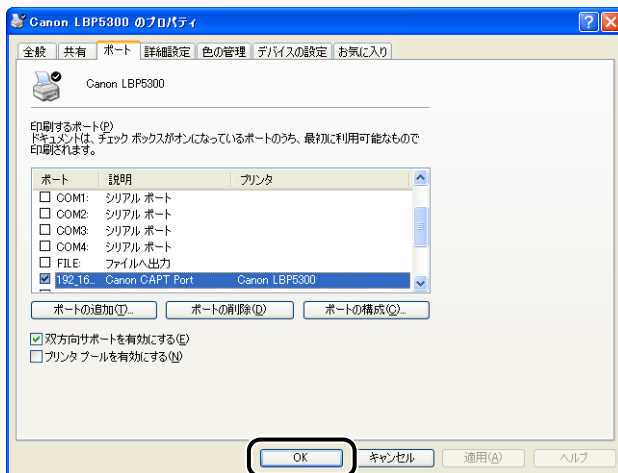
5

付録

6 [利用可能なネットワークプリンタ]から新しいプリンタのIPアドレスのポートを選択し、[OK] をクリックします。

[利用可能なネットワークプリンタ] に目的のプリンタのポート名が表示されていない場合は、次の操作を行います。

1. [手動で追加] をクリックする
2. [手動で追加] ダイアログボックスの [IP アドレスまたはプリンタ名] に IP アドレスまたはプリンタ名 (DNS サーバに登録する DNS 名 (最大で半角 78 文字)) を入力して、[OK] をクリックする
   プリンタの IP アドレスを設定する方法によって、入力する値が異なります。詳しくは、「ポートを追加するときの設定について (Windows のみ)」(→P.5-25) を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

7 [閉じる] をクリックします。

8 ［適用］をクリックします。

9 ［OK］をクリックします。

メモ

古いポートを削除する場合は、削除するポートを選択し、［ポートの削除］をクリックします。

ユニキャスト通信モードを使用する

ユニキャスト通信モードについて

ユニキャスト通信モードを使用する場合は、通常（ブロードキャスト通信モード）とは異なり、プリンタからのステータスの送信でユニキャストを使用した通信を行います。

ユニキャスト通信モードを使用する場合は、FTPクライアントでプリンタの設定をユニキャスト通信モードにします。

重要　ブローキャスト通信モードを使用しないネットワーク環境でプリンタをお使いになる場合は、ユニキャスト通信モードに切り替える必要があります。ただし、お使いのネットワーク環境の運用方法に関わりますので、ユニキャスト通信モードを使用する場合は、必ずネットワーク管理者へお問い合わせください。

メモ　ユニキャスト通信モードの設定後、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に「ネットワークボードエラー」と表示されている場合は、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の表示を最新の情報に更新してください。

5

付録

プリンタの設定をユニキャスト通信モードにする

メモ　ここでは、Windowsの操作方法で手順を説明します。

1 **コマンドプロンプト、またはMS-DOS プロンプトを起動します。**

- Windows 98の場合：
  ［スタート］メニューから［プログラム］➞［MS-DOS プロンプト］を選択します。
- Windows Me の場合：
  ［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［MS-DOS プロンプト］を選択します。
- Windows 2000の場合：
  ［スタート］メニューから［プログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。
- Windows XP/Server 2003/Vistaの場合：
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］➞［アクセサリ］➞［コマンドプロンプト］を選択します。

2 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

ftp <プリンタの IP アドレス>

入力例： ftp 192.168.0.215

3 ユーザ名として、「root」を入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

● **プリンタにパスワードを設定しているとき**

❑ パスワードを入力します。

● **プリンタにパスワードを設定していないとき**

❑ パスワードは入力せずに、キーボードの［ENTER］キーのみを押します。

4 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

get config <ファイル名>

config ファイルがダウンロードされます。<ファイル名>に入力した文字が、ダウンロードされたときの config ファイルのファイル名になります。

重要 Windows 98/Me の場合は、<ファイル名>に「config」と入力しないでください。

メモ config ファイルのダウンロード先は、お使いの OS の環境や設定によって異なります。config ファイルが見つからない場合は、OS のファイル検索機能を利用して config ファイルを検索してください。

5 メモ帳などでダウンロードした config ファイルを開きます。

6 「USE_IP_PORT_NAME」を「YES」に編集します。

入力例： USE_IP_PORT_NAME. ：YES

7 config ファイルを保存します。

8 次のコマンドを入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

put <ファイル名> CONFIG

メモ <ファイル名>には、ダウンロードしたときに入力した config ファイルのファイル名を入力します。

9 次のコマンドを入力して、キーボードの［ENTER］キーを押し、プリンタのネットワークボードをリセットします。

get reset

プリンタのネットワークボードのリセット後に設定が有効になります。

メモ　プリンタを再起動（電源をいったん切り、10 秒以上待ってからオンにする）しても設定が有効になります。

10 「quit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

11 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。

コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトが終了します。

重要　通常のモード（ブロードキャスト通信モード）に戻す場合は、「USE_IP_PORT_NAME」を「NO」に編集します。
入力例：USE_IP_PORT_NAME.　：NO

メモ　ユニキャスト通信モードの設定後、プリンタステータスウィンドウに「ネットワークボードエラー」と表示されている場合は、プリンタステータスウィンドウの［最新の情報に更新］ボタンをクリックしてください。

ファームウェアを更新する

ファームウェアの更新は、アップデートファイルを指定し、プリントサーバのファームウェアをアップデートします。

重要
- 正常にファームウェアを更新できなかった場合やファームウェアの更新についての詳細は、ファームウェアに添付の README ファイルを参照してください。
- ファームウェアの更新は、プリンタが動作していないことを確認して行ってください。また、ファームウェアの更新中は印刷を行わないでください。正常にファームウェアが更新されません。

メモ
- リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- ここでは、プリンタは LBP5300、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。

http:// ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：http://192.168.0.215/

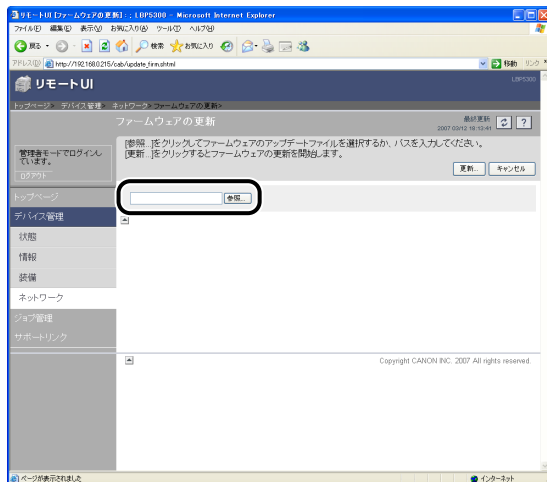
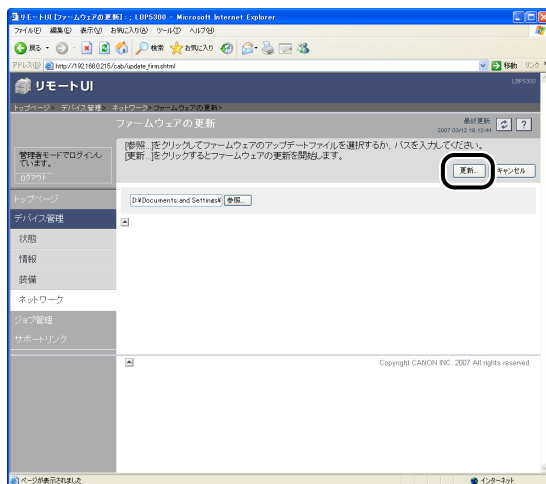
重要
- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。ネットワークステータスプリントについては、「ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する」（➞P.2-72）を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
  例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/

2 ［管理者パスワード］を入力して、［ログイン］をクリックします。

メモ　プリンタにパスワードを設定していないときは、パスワードを入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューから［ネットワーク］を選択します。

4 ［バージョン］で現在のファームウェアのバージョンを確認して、［ファームウェアの更新］をクリックします。

5 ［参照］をクリックしてファームウェアのアップデートファイルを選択するか、パスを入力します。

6 ［更新］をクリックしてファームウェアを更新します。

重要　正常にファームウェアを更新できなかった場合は、ファームウェアに添付の README ファイルを参照してください。

おもな仕様

ハードウェア仕様

CPU	RISC 200MHz
ROM	2MB（フラッシュ ROM）
RAM	8MB
ネットワークインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX 共用（RJ-45） 全二重・半二重
ランプ	3 個（ERR、LNK、100）

ソフトウェア仕様

対応プロトコル	TCP/IP
TCP/IP	フレームタイプ：Ethernet II
プリンティングソフトウェア	・CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ・Windows Standard TCP/IP Port（Port9100）＊ ＊ Raw のみに対応し、LPR には対応していません。

索引

英数字

Canon CAPT Print Monitor のインストール , 2-31
Canon Printer Uninstaller, 2-69, 2-70, 2-71
DNS 設定 , 2-80
FTP クライアント
　プリンタの管理 , 3-46
　プロトコル設定 , 2-91
IP アドレスの設定
　ARP/PING コマンド , 2-25
　NetSpot Device Installer, 2-18
MAC アドレスアクセスを制限する , 3-27
NetSpot Device Installer
　IP アドレスの設定 , 2-18
　インストール , 3-50
　起動 , 3-55
　使用方法 , 3-57
　設定できるデバイスの種類 , 3-49
　プリンタの管理 , 3-49
　プロトコル設定 , 2-86
SMTP 認証 , 3-31
SNMP 設定／参照を制限する , 3-15

あ

アンインストール
　Canon CAPT Print Monitor, 2-95
　NetSpot Device Installer, 2-97
　プリンタドライバ , 2-93
印刷できるユーザを制限する , 3-10
インストール
　CD-ROM Setup からインストールする , 2-3
　各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする , 2-17
　トラブル , 4-2

か

管理 , 3-2
　FTP クライアント , 3-46
　NetSpot Device Installer, 3-49
　リモート UI, 3-3
機能を確認する , 4-18

さ

仕様
　ソフトウェア , 5-43
　ハードウェア , 5-43
セキュリティアクセスログを取得する , 3-34

た

通信速度 , 5-18
ディップスイッチの設定 , 5-18
電子メール通知 , 3-3
転送モード , 5-18
トラブル
　インストール , 4-2
　その他 , 4-12

な

ネットワーク環境の確認 , 1-2
ネットワークステータスプリント , 4-18
ネットワーク設定
　　初期化 , 5-8
　　設定項目一覧 , 5-2
　　利用できるソフトウェア , 5-7

は

必要なシステム環境
　　NetSpot Device Installer, 1-8
　　プリンタドライバ , 1-6
　　リモート UI, 1-8
プリンタの状況を電子メールで通知する , 3-3
プロトコル設定 , 2-75
　　FTP クライアント , 2-91
　　NetSpot Device Installer, 2-86
　　リモート UI, 2-76

ま

マルチキャスト探索できるユーザを制限する ,
3-22

や

ユニキャスト通信モード , 5-36

ら

リモート UI
　　プリンタの管理 , 3-3
　　プロトコル設定 , 2-76

ソフトウェアのバージョンアップについて

プリンタドライバなどのソフトウェアに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップ情報およびソフトウェアの入手窓口は次のとおりです。ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

情報の入手方法

インターネットを利用して、バージョンアップなど、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になります。

■ **キヤノンホームページ (http://canon.jp/)**
商品のご紹介や各種イベント情報など、さまざまな情報をご覧いただけます。

ソフトウェアの入手方法

ダウンロードにより、プリンタドライバなどの最新のソフトウェアを入手することができます。通信料金はお客様のご負担になります。

■ **キヤノンホームページ (http://canon.jp/)**
キヤノンホームページにアクセス後、ダウンロードをクリックしてください。

消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口

消耗品・オプション製品はお買い上げ頂いた販売店、またはお近くのキヤノン製品取り扱い店にてお買い求めください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

修理サービスご相談窓口

修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。
ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター （全国共通番号）

050-555-90061

[受付時間] <平日> 9:00～20:00 <土日祝日> 10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6
Canonホームページ：http://canon.jp

USRM1-0391 (04)